

平成30年度公民館等実態調査

〈平成29年度実施分〉

報 告 書

平成30年12月

島根県立東部社会教育研修センター
島根県立西部社会教育研修センター

目次

I 調査の概要	1
II 調査結果の概要	2
III 調査の集計結果	
公民館等の対象地区について	
□ 市町村別調査対象公民館等施設数	4
□ 施設の名称	4
利用状況について	
問1 施設を利用した団体数及び利用者ののべ人数について	
① 利用団体数	5
② 利用者のべ人数	5
職員の研修状況について	
問2 独自の職員研修実施について	6
問3 独自で実施した研修について	
(1) 実施回数	6
(2) 研修内容	6
問4 施設外での研修参加について	7
問5 施設外で参加した研修の内容について	7
問6 施設外の研修に参加しなかった理由について	7
運営方針や年間計画について	
問7 運営方針や年間計画について	8
問8 運営方針や年間計画を説明する機会	8
地域課題について	
問9 地域課題の把握	8
問10 地域課題の把握方法	8
問11 把握している地域課題	9
主催事業等の実施状況について	
問12 主催する教室・講座や事業の実施	10
問13 実施した主催事業について	
(1) 主催事業の事業計画や企画書の作成	10
(2) 主催事業の広報活動	10
(3) 広報活動の方法	10
問14 主催する教室・講座や事業の内容等について	

(1) 分野別	11
(2) 事業内容別	12—15

ふるさとに関して学ぶ事業について

問15 ふるさとに関して学んだり体験したりする事業の実施について	16
問16 ふるさとについて学んだり体験したりする事業数について	16

事業評価について

問17 主催事業に対する事業評価	17
問18 事業評価について	
(1) 事業評価の実施方法	17
(2) 評価結果の活用	17

特色ある事業や教室・講座について

問19 平成29年度に実施した特色ある事業や教室・講座について	18—59
---------------------------------	-------

IV 参考資料

調査票

I 調査の概要

1 名称

平成30年度 島根県公民館等実態調査

2 調査の趣旨

県内の公民館等の研修や実施事業等を調査・把握し、県・市町村における社会教育に関する施策や事業立案のための基礎データとする。

3 調査対象

県内公民館等調査対象館 292館

※ 「公民館等」とは、社会教育法上の公民館だけでなく、市町村条例によって設置された実態として公民館の機能を担うコミュニティセンター、交流センター、まちづくりセンター、地域コミュニティ交流センター等を含みます。

※ 県内公民館等のうち、職員が配置されていない無人館は除いています。

※ 益田市の豊田・西益田公民館は、合同事業開催館のため、1館分として扱っています。美郷町の君谷・別府公民館についても、1館分としての扱いです。

4 調査方法

各市町村担当課を通して電子メール配付、電子メール等での返信による回収

平成30年5月24日(木)調査依頼送付

平成30年6月25日(月)公民館等から担当課へ回答締切

5 調査項目

- 公民館等の対象地区について
- 利用状況について
- 職員の研修状況について
- 運営方針や年間計画について
- 地域課題について
- 主催事業等の実施状況について
- ふるさとに関して学ぶ事業について
- 事業評価について
- 特色ある事業や教室・講座について

6 回収結果

(1)対象施設数 292館

(2)回収調査数 292館 回収率 100%

7 調査主体者

島根県立東部社会教育研修センター

島根県立西部社会教育研修センター

8 集計結果について

- 集計結果が百分率(%)の場合、四捨五入して表示しています。そのため、実数が存在しても、0%になるものや、合計が100%にならないもの、表とグラフの数値が異なるものがあります。
- 表・図中の項目の表題・文章等は、省略している場合があるので、必要に応じて参考資料の調査票を確認してください。
- 調査結果は島根県立東部・西部社会教育研修センターのホームページにも掲載しています。

II 調査結果の概要

施設の利用について（問 1）

20 団体以下の利用が多く見られた。利用団体としては、青少年団体及び高齢者団体が多かった。また、200 人以下の利用者の割合が比較的多いこともうかがえる。

施設独自の職員研修の実施の有無について（問 2・問 3）

独自の職員研修は、32%の館において実施されている。そのうち、10 回以上職員研修が行われている館が 13%あり、島根県内公民館等職員の研修に対する意識の高さを裏付けている。一方で、研修未実施の公民館が全体の 68%という状況も明らかになった。

研修内容としては、人権教育（65%）、地域づくり・まちづくり（53%）、学校・家庭・地域の連携・支援（20%）についてが多く取り組まれている。時代のニーズや、地域の実情をもとに研修を実施していることがうかがえる。

外部の職員研修への参加について（問 4・問 5・問 6）

外部の研修に参加した館の割合は 95%であった。特に、人権教育（79%）、地域づくり・まちづくり（61%）、生涯学習・社会教育に関する実践事例（46%）の研修に参加している傾向が見られる。一方、「開催時期・日程があわない」や「学習内容に適当なものがない」といった理由で、研修に参加しにくいという現状も見られた。

運営方針や年間計画について（問 7）

全館の 98%という、ほぼすべての館が運営方針を示し、年間計画を作成して館の運営にあっている。

運営方針や年間計画の説明機会について（問 8）

運営方針や年間計画を公民館運営審議会（運営委員会）等に説明する機会については、96%の館が「ある」と答えた。外部からの意見を取り入れ、地域とも連携しながら館の運営をしていることがうかがえる。

地域課題の把握について（問 9・問 10・問 11）

地域課題を把握している館は 98%である。地域課題の把握方法は、公民館等職員の協議や話し合い（68%）、住民への聞き取り（面接、直接聞き取り等）（59%）、住民等を対象とした学習活動（ワークショップ、話し合い等）（41%）であった。館内での協議にとどまらず、アンケートやワークショップをとおして地域全体で課題を把握

しようとする取り組みも多く見られた。

把握している地域課題は、次世代の人材育成（リーダー育成）（8%）や青壮年層の地域活動への参画（6%）、防災意識の高揚（6%）、地域全体で活動していく意識の向上・仕組みづくり（6%）などであった。人づくり・地域づくりに向けて、それぞれの地域で様々な地域課題を抱えていることがうかがえる。

主催する教室・講座や事業の実施について（問 12・問 13・問 14）

98%の館が運営方針や年間計画に基づき、地域課題を把握し、事業を実施している。事業計画や企画書を作成し、見通しやねらいをもって事業実施している館が多く見られる。また、実施に当たっての広報活動もほぼ全ての館が行っている。その方法としては、館が発行するたよりやポスター・チラシが多くを占めているが、ホームページやブログ、ツイッター、フェイスブック等のSNS（ソーシャルネットワークサービス）の活用も少なからず見られ、双方向の情報発信・収集を試みていることがうかがえる。

内容としては、家庭教育・家庭生活（32%）の分野が最も多く、趣味・けいこごと（17%）、市民意識（14%）、体育・スポーツ（13%）と続いている。また、分野別事業のうち地域課題解決をテーマとした事業数の割合を見ると、指導者養成、市民意識、現代的課題が多く見られる。一方、各種団体と協力して行っている事業数は総事業数に対して59%を占めており、多様な団体と連携しながら事業に取り組んでいることがわかる。

ふるさと学習、ふるさと体験事業について（問 15・問 16）

子どもや大人を対象として、ふるさとについて学んだり、体験したりする事業は84%の館が「ある」と答えており、ふるさとの人・もの・ことについて多くの館が学びの場を提供していることがわかる。

事業評価の実施の有無（問 17・問 18）

事業評価を「実施した」と答えた館は83%である。事業評価者については、ほとんどが、公民館等職員（85%）と事業参加者（81%）であり、評価委員会等を設置して評価している館は9%にとどまっている。また、ほとんどの館が評価結果を次年度に活かしており、継続的に事業の見直しを図っていることがうかがえる。今後もPDCAサイクルを回しながら、より充実した事業実施が期待される。

III 調査の集計結果

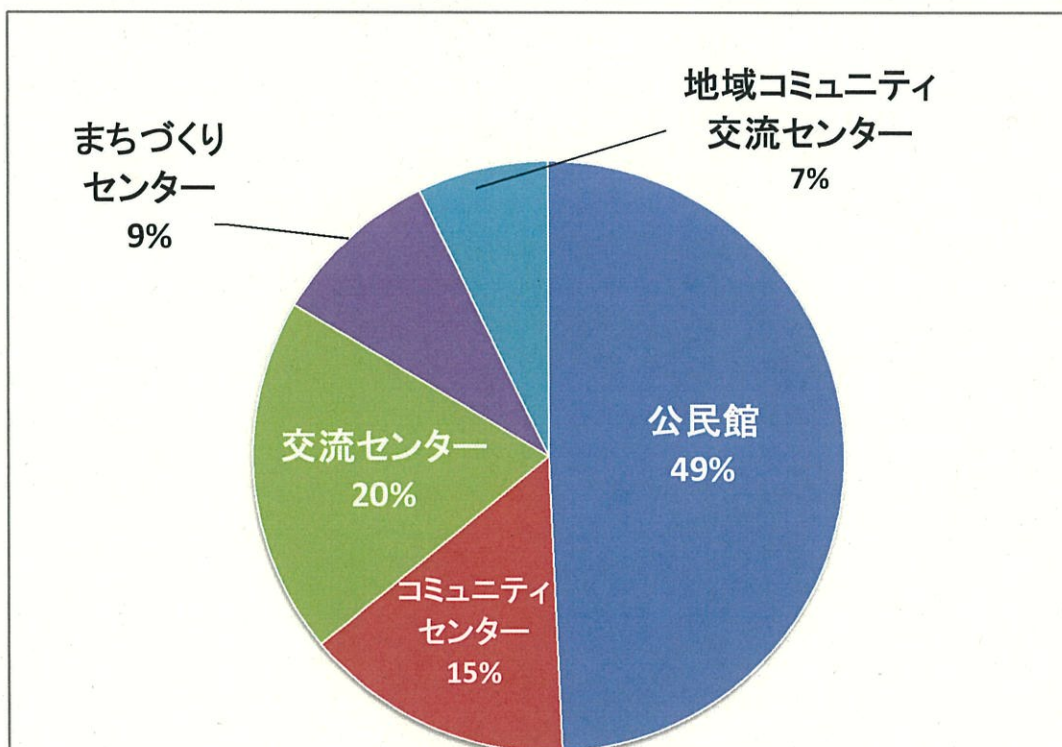
市町村別調査対象公民館等施設

No.	市町村名	館数	%
1	松江市	32	11%
2	安来市	27	9%
3	出雲市	43	15%
4	雲南市	30	10%
5	奥出雲町	9	3%
6	飯南町	5	2%
7	浜田市	26	9%
8	大田市	34	12%
9	江津市	20	7%
10	川本町	3	1%

No.	市町村名	館数	%
11	美郷町	5	2%
12	邑南町	12	4%
13	益田市	20	7%
14	津和野町	13	4%
15	吉賀町	5	2%
16	海士町	1	0%
17	西ノ島町	2	1%
18	知夫村	1	0%
19	隠岐の島町	4	1%
	合計	292	100%

施設の名称

No.	施設名称	館数	%
1	公民館 (中央公民館・分館を一部含む)	144	49%
2	コミュニティセンター	43	15%
3	交流センター	57	20%
4	まちづくりセンター	27	9%
5	地域コミュニティ交流センター (ふれあいセンターの1館を含む)	21	7%
	合計	292	100%



問1 施設の利用を許可した団体数及び利用者数のべ人数

① 利用団体数

No.	利用団体数	青少年団体		成人団体		高齢者団体		その他の団体	
		館数	%	館数	%	館数	%	館数	%
1	0団体	40	14%	28	10%	29	10%	37	13%
2	1～100団体	205	73%	168	59%	213	75%	189	67%
3	101～200団体	18	6%	30	11%	15	5%	20	7%
4	201～300団体	13	5%	17	6%	7	2%	8	3%
5	301～400団体	5	2%	11	4%	2	1%	9	3%
6	401～500団体	0	0%	5	2%	3	1%	5	2%
7	501団体以上	1	0%	24	8%	14	5%	15	5%
	合計	282	100%	283	100%	283	100%	283	100%

100団体以下の利用団体の内訳

No.	利用団体数	青少年団体		成人団体		高齢者団体		その他の団体	
		館数	%	館数	%	館数	%	館数	%
1	1～20団体	155	55%	109	39%	154	54%	106	37%
2	21～40団体	20	7%	27	10%	17	6%	42	15%
3	41～60団体	11	4%	11	4%	20	7%	13	5%
4	61～80団体	10	4%	14	5%	15	5%	17	6%
5	81～100団体	9	3%	7	2%	7	2%	11	4%
	合計	205	73%	168	59%	213	75%	189	67%

② 利用者のべ人数

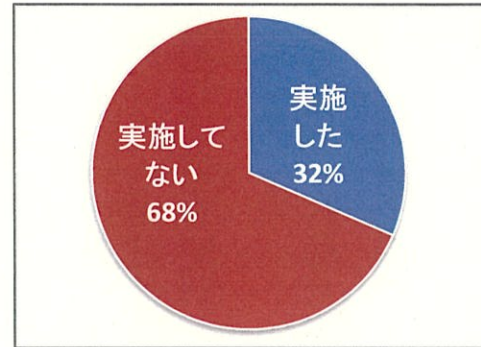
No.	利用者数	青少年団体		成人団体		高齢者団体		その他の団体		個人利用	
		館数	%	館数	%	館数	%	館数	%	館数	%
1	0人	41	15%	27	10%	30	11%	35	12%	101	36%
2	1～1000人	132	47%	109	39%	158	56%	84	30%	126	45%
3	1001～2000人	47	17%	38	13%	36	13%	53	19%	15	5%
4	2001～3000人	22	8%	31	11%	19	7%	29	10%	8	3%
5	3001～4000人	14	5%	24	8%	12	4%	23	8%	11	4%
6	4001～5000人	7	2%	13	5%	3	1%	9	3%	6	2%
7	5001人以上	19	7%	41	14%	25	9%	50	18%	16	6%
	合計	282	100%	283	100%	283	100%	283	100%	283	100%

1000人以下の利用者の内訳

No.	利用者数	青少年団体		成人団体		高齢者団体		その他の団体		個人利用	
		館数	%	館数	%	館数	%	館数	%	館数	%
1	1～200人	65	23%	39	14%	48	17%	28	10%	97	34%
2	201～400人	24	9%	19	7%	38	13%	16	6%	19	7%
3	401～600人	12	4%	19	7%	30	11%	13	5%	5	2%
4	601～800人	12	4%	15	5%	26	9%	10	4%	3	1%
5	801～1000人	19	7%	17	6%	16	6%	17	6%	2	1%
	合計	132	47%	109	39%	158	56%	84	30%	126	45%

問2 独自で貴施設に所属する職員の資質・能力を高めるための職員研修を実施しましたか。

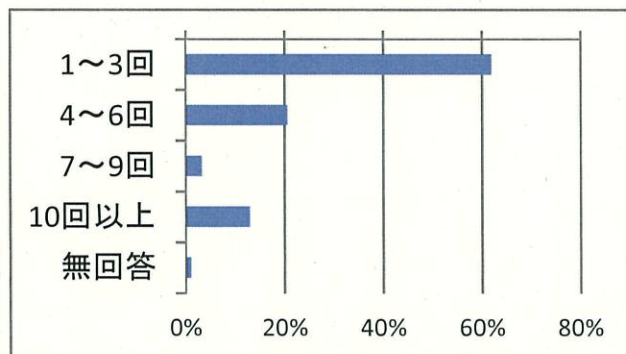
No.	職員研修の実施	館数	%
1	実施した	92	32%
2	実施していない	200	68%
	合計	292	100%



問3 問2で、実施した職員研修についてお答えください。

(1) 実施回数

No.	研修の実施回数	館数	%
1	1～3回	57	62%
2	4～6回	19	21%
3	7～9回	3	3%
4	10回以上	12	13%
5	無回答	1	1%
	合計	92	100%

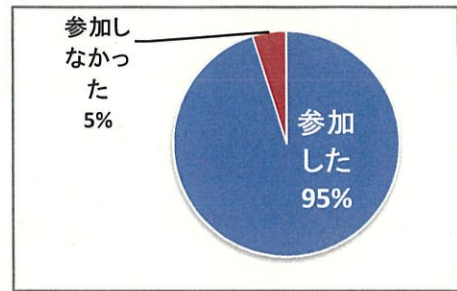


(2) 研修内容(複数回答可) [%は、「問2:実施した(館数)」をもとに算出]

No.	職員研修の内容	回答数	%
1	生涯学習・社会教育に関する知識(概論)	11	12%
2	学習プログラムの立案	4	4%
3	生涯学習・社会教育事業評価	2	2%
4	広報・広聴及びPR	11	12%
5	ワークショップの運営	9	10%
6	学習成果の活用	3	3%
7	地域資源の発掘・整理・活用	16	17%
8	学習ニーズや地域課題の把握・調査法	6	7%
9	体育・スポーツ・レクリエーション	15	16%
10	情報機器の活用	11	12%
11	人権教育	60	65%
12	地域づくり・まちづくり	49	53%
13	青少年教育について(キャンプ、野外活動、自然体験活動等)	16	17%
14	情報提供・学習相談	4	4%
15	生涯学習・社会教育に関する実践事例	11	12%
16	学校・家庭・地域の連携・支援	18	20%
17	職業教育・キャリア教育の推進・支援	6	7%
18	関係団体との連携・ネットワークづくり	14	15%
19	家庭教育支援	2	2%
20	グループ・サークルの育成・支援	7	8%
21	地域におけるボランティア活動活性化	11	12%
22	地域の指導者・リーダー育成	9	10%
23	その他	16	17%

問4 職員が貴施設以外の外部の研修に参加しましたか。

No.	職員研修の実施	館数	%
1	参加した	278	95%
2	参加しなかった	14	5%
	合計	292	100%



問5 問4で、参加した研修内容についてお答えください。(複数回答可)

[%は、「問4:参加した(館数)」をもとに算出]

No.	職員研修の内容	回答数	%
1	生涯学習・社会教育に関する知識(概論)	112	40%
2	学習プログラムの立案	48	17%
3	生涯学習・社会教育事業評価	43	15%
4	広報・広聴及びPR	45	16%
5	ワークショップの運営	54	19%
6	学習成果の活用	13	5%
7	地域資源の発掘・整理・活用	52	19%
8	学習ニーズや地域課題の把握・調査法	23	8%
9	体育・スポーツ・レクリエーション	32	12%
10	情報機器の活用	38	14%
11	人権教育	221	79%
12	地域づくり・まちづくり	170	61%
13	青少年教育について(キャンプ、野外活動、自然体験活動等)	49	18%
14	情報提供・学習相談	11	4%
15	生涯学習・社会教育に関する実践事例	129	46%
16	学校・家庭・地域の連携・支援	103	37%
17	職業教育・キャリア教育の推進・支援	11	4%
18	関係団体との連携・ネットワークづくり	57	21%
19	家庭教育支援	37	13%
20	グループ・サークルの育成・支援	25	9%
21	地域におけるボランティア活動活性化	30	11%
22	地域の指導者・リーダー育成	37	13%
23	その他	34	12%

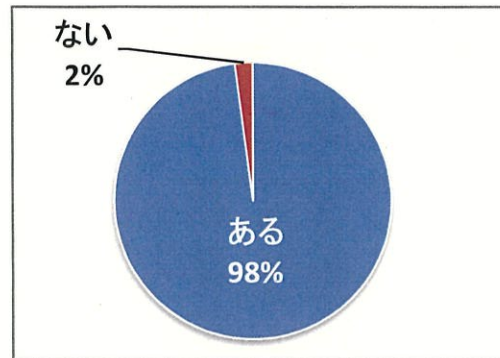
問6 問4で「参加しなかった」を選択した方へ 理由を選んでください。(複数回答可)

[%は、「問4:参加しなかった(館数)」をもとに算出]

No.	参加しなかった理由	回答数	%
1	開催時期・日程のあうものがない	5	36%
2	研修会場の近いものがない	2	14%
3	研修における学習内容に適当なものがない	5	36%
4	参加経費の負担が厳しい	1	7%
5	職員が研修に参加した場合、施設の業務に支障をきたす	1	7%
6	研修の必要性を強く感じない	3	21%
7	市町村や管理職の研修に対する理解が少ない	1	7%
8	その他	3	21%

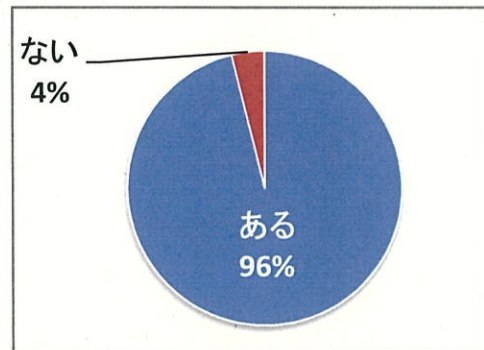
問7 運営方針や年間計画がありますか。

No.	全体計画	館数	%
1	ある	286	98%
2	ない	6	2%
	合計	292	100%



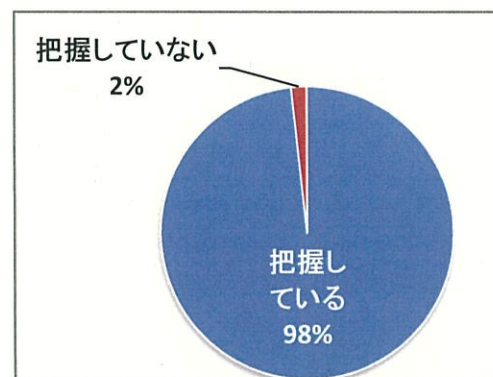
問8 運営方針や年間計画を公民館運営審議会(運営委員会)等に説明する機会がありますか。

No.	全体計画説明の場	館数	%
1	ある	275	96%
2	ない	11	4%
	合計	286	100%



問9 地域課題を把握していますか。

No.	地域課題の把握	館数	%
1	把握している	287	98%
2	把握していない	5	2%
	合計	292	100%



問10 地域課題の把握方法(複数回答可)

[%は、「問9:把握している(館数)」をもとに算出]

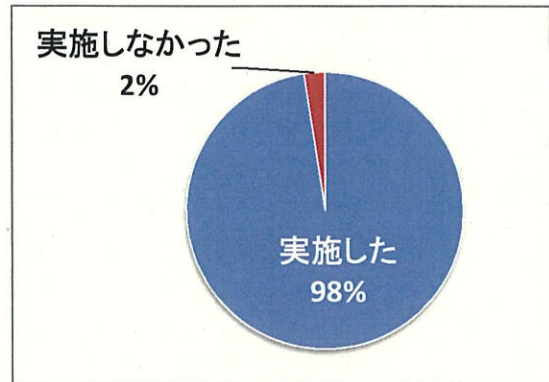
No.	地域課題の把握方法	回答数	%
1	住民アンケート(調査票等による)	85	30%
2	住民への聞き取り(面接、直接聞き取り等)	170	59%
3	住民等を対象とした学習活動(ワークショップ、話し合い等)	118	41%
4	公民館等職員の協議や話し合い	195	68%
5	教育委員会や自治体等が地域課題を示している	77	27%
6	その他	35	12%

問11 把握している地域課題

No.	地域課題	回答数	%
1	子どもの居場所づくり	32	2%
2	青少年育成活動の充実	27	2%
3	青少年の地域参画	51	3%
4	青壮年層の地域活動への参画	89	6%
5	高齢者の居場所づくり(活躍の場づくり)	69	5%
6	世代間交流	52	3%
7	公民館活動の充実	27	2%
8	地域住民同士の絆づくり	71	5%
9	地域と学校の連携・協働	51	3%
10	次世代の人材育成(リーダー育成)	124	8%
11	明るく住みよいまちづくり(人権尊重)	27	2%
12	防災意識の高揚	87	6%
13	伝統文化の継承	57	4%
14	地域資源の掘り起こしと活用	38	3%
15	情報発信の充実	7	0%
16	子育て環境の整備	27	2%
17	健康づくり活動の推進	42	3%
18	高齢者の生活支援・介護予防	62	4%
19	ひきこもり対策	6	0%
20	安心・安全なまちづくり(交通安全・不審者対策等)	32	2%
21	自主防災組織の立ち上げ	40	3%
22	災害時要支援者対策	37	2%
23	環境・景観保全	30	2%
24	有害鳥獣対策	35	2%
25	定住対策の強化	42	3%
26	空家対策	61	4%
27	交流人口の拡大	19	1%
28	婚活事業	13	1%
29	特色ある産業・特産品の発掘、開発	15	1%
30	働く場の確保・企業誘致	10	1%
31	買い物・通院等交通弱者対策	65	4%
32	地域全体で活動していく意識の向上・仕組みづくり	84	6%
33	地域の各種団体の連携	20	1%
34	自治会加入率の向上	25	2%
35	インフラの整備	7	0%
36	その他	8	1%

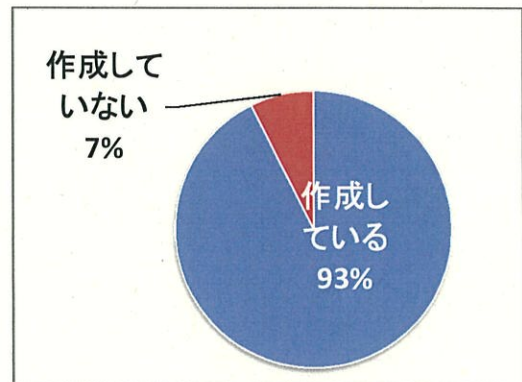
問12 主催する教室・講座や事業を実施しましたか。

No.	主催事業の実施	館数	%
1	実施した	285	98%
2	実施しなかった	7	2%
	合計	292	100%



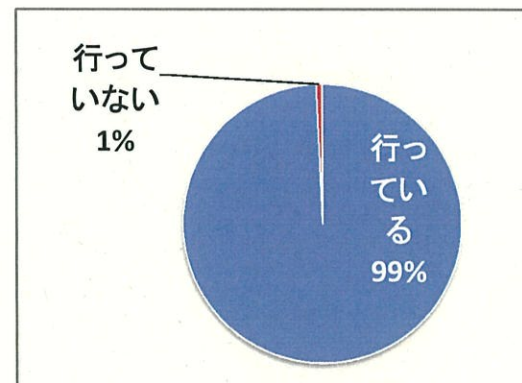
問13 問12で実施した教室・講座や事業について
(1) 事業計画や企画書を作成していますか。

No.	事業計画の作成	館数	%
1	作成している	264	93%
2	作成していない	21	7%
	合計	285	100%



(2) 広報活動を行っていますか。

No.	事業の広報活動	館数	%
1	行っている	283	99%
2	行っていない	2	1%
	合計	285	100%



(3) 広報活動は、どのような方法で行っていますか。(複数回答可)

[%は、「問13(2):行っている(館数)」をもとに算出]

No.	広報活動の方法	回答数	%
1	貴施設が発行するたより	272	96%
2	所在する市町村が発行する広報誌	31	11%
3	ポスター・チラシ	247	87%
4	ホームページ・ブログ	105	37%
5	ツイッター、フェイスブック等、SNS(ソーシャルネットワークサービス)	37	13%
6	自治会等での説明	101	36%
7	その他	63	22%

問14 主催する教室・講座や事業の内容等について

(1) 分野別

分野別事業数	事業数	(事業/総事業)	うち地域課題	%	協力団体(有)	%
I 家庭教育・家庭生活	1466	32%	588	40%	915	62%
II 現代的課題	469	10%	216	46%	329	70%
III 市民意識	635	14%	339	53%	422	66%
IV 体育・スポーツ	606	13%	182	30%	372	61%
V 指導者	55	1%	36	65%	38	69%
VI 趣味・けいこごと	772	17%	133	17%	255	33%
VII 一般教養	134	3%	36	27%	56	42%
VIII 職業知識・技術	24	1%	7	29%	12	50%
IX その他	445	10%	176	40%	307	69%
合計	4606	100%	1713	37%	2706	59%

図 分野別事業数(総事業数に対する割合)

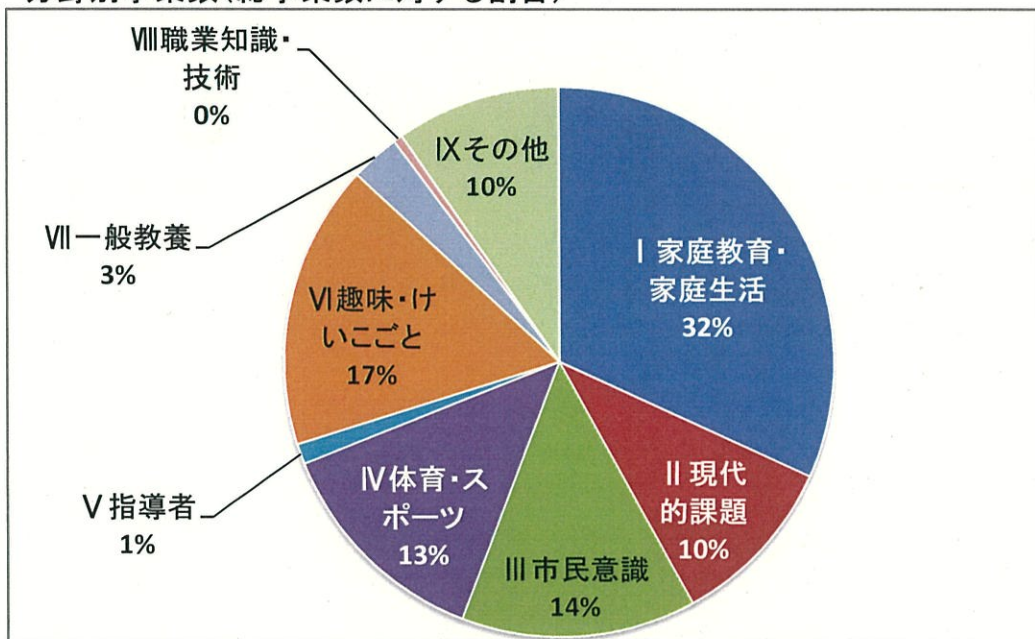


図 分野別事業数のうち地域課題解決をテーマとした事業数の割合

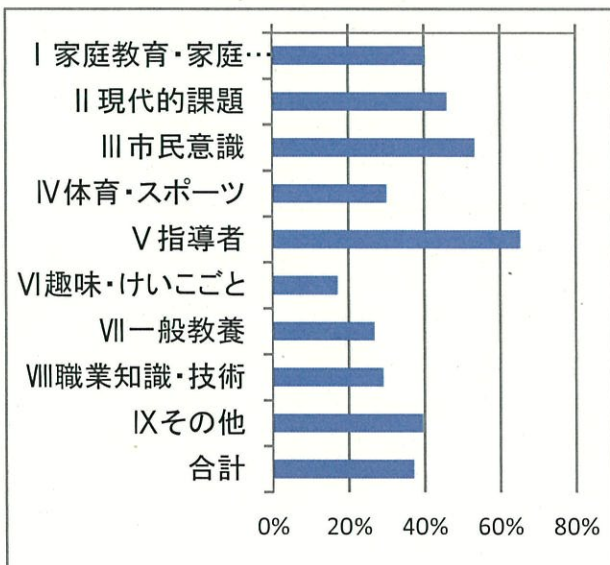
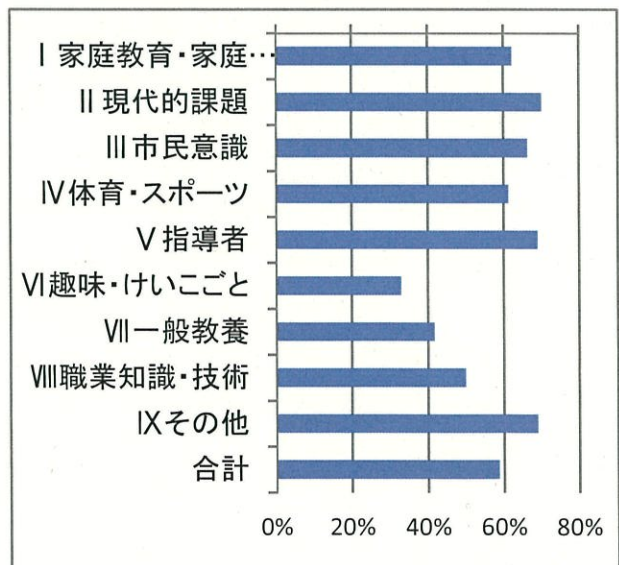


図 分野別事業数のうち、団体等と協力して実施している事業数の割合



(2) 事業内容別

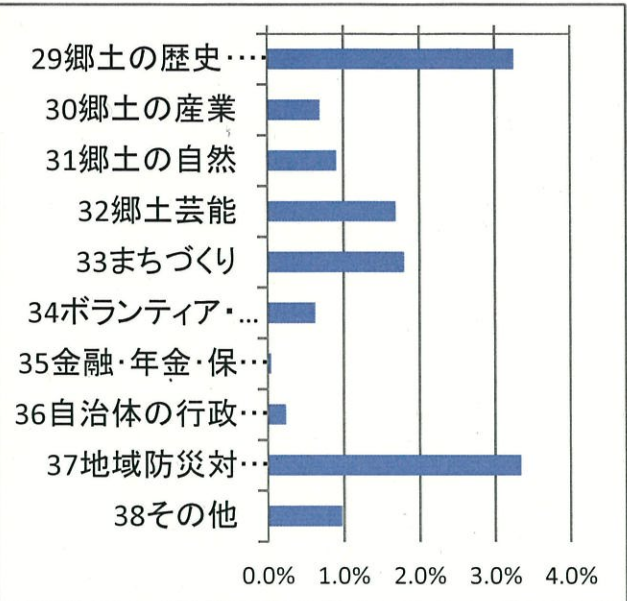
分野	事業内容	事業数	(事業/総事業)
I 家庭 教育・ 家庭 生活	1 育児・保育・しつけ	106	2.3%
	2 暮らしの知恵・技術	20	0.4%
	3 読書・読み聞かせ	64	1.4%
	4 生活体験・異年齢交流	178	3.9%
	5 自然観察・天体観測	49	1.1%
	6 野外教育	164	3.6%
	7 健康・成人病予防・薬品	161	3.5%
	8 料理・食品・食生活	275	6.0%
	9 年中行事・冠婚葬祭	148	3.2%
	10 介護・看護	19	0.4%
	11 生活設計・ライフプラン	34	0.7%
	12 住まい・住環境	11	0.2%
	13 安全・災害対策	61	1.3%
	14 洋裁・和裁・着付け	13	0.3%
	15 ガーデニング・園芸	101	2.2%
	16 その他	49	1.1%
	合計	1453	31.5%



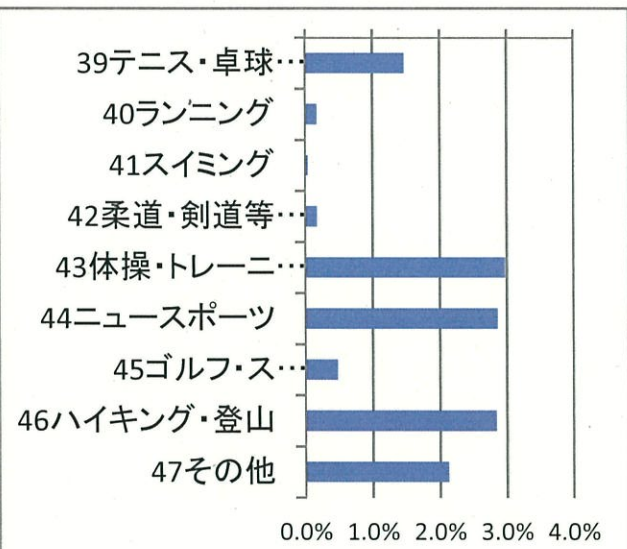
分野	事業内容	事業数	(事業/総事業)
II 現代 的課 題	17 自然保護・環境問題	94	2.0%
	18 資源・エネルギー	10	0.2%
	19 国際理解・国際情勢	15	0.3%
	20 政治・経済問題	1	0.0%
	21 科学技術・情報化	0	0.0%
	22 男女共同参画・女性問題	32	0.7%
	23 高齢化・少子化	28	0.6%
	24 福祉社会	62	1.3%
	25 同和問題・人権教育	174	3.8%
	26 非行防止・教育問題	17	0.4%
	27 商品知識・消費者保護	10	0.2%
	28 その他	22	0.5%
		合計	465



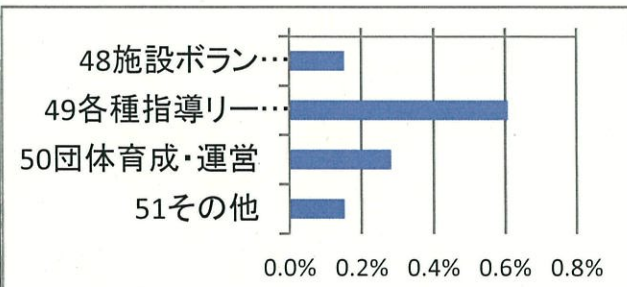
分野	事業内容	事業数	(事業/総事業)
Ⅲ 市民意識	29郷土の歴史・人物	150	3.3%
	30郷土の産業	32	0.7%
	31郷土の自然	42	0.9%
	32郷土芸能	78	1.7%
	33まちづくり	83	1.8%
	34ボランティア・NPO	29	0.6%
	35金融・年金・保険・税金	2	0.0%
	36自治体の行政施策	11	0.2%
	37地域防災対策・安全	154	3.3%
	38その他	45	1.0%
	合計	626	13.6%



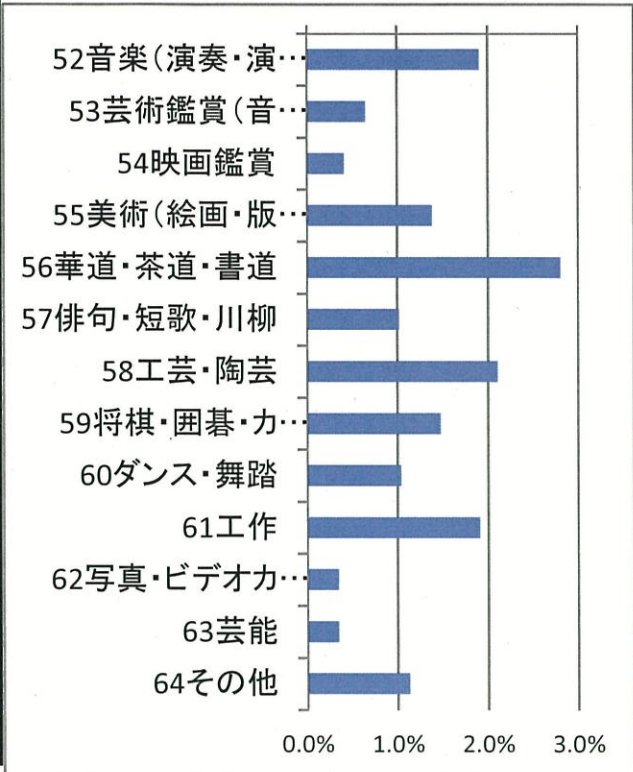
分野	事業内容	事業数	(事業/総事業)
Ⅳ 体育・スポーツ	39テニス・卓球等球技	68	1.5%
	40ランニング	8	0.2%
	41スイミング	2	0.0%
	42柔道・剣道等武道	8	0.2%
	43体操・トレーニング	137	3.0%
	44ニュースポーツ	132	2.9%
	45ゴルフ・スキー・スケート	22	0.5%
	46ハイキング・登山	131	2.8%
47その他	98	2.1%	
	合計	606	13.2%



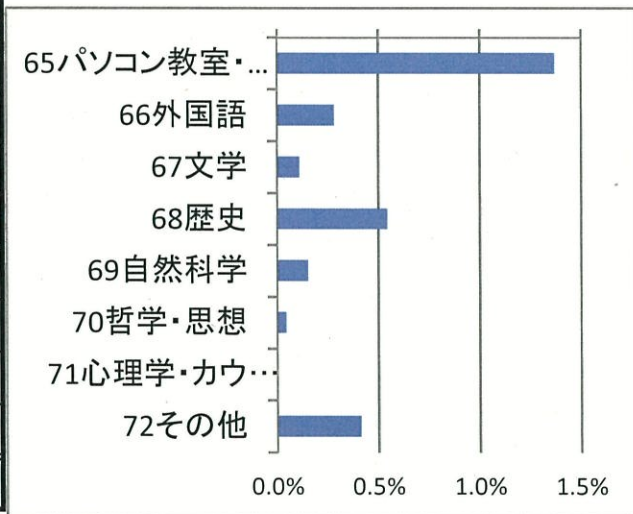
分野	事業内容	事業数	(事業/総事業)
Ⅴ 指導者養成	48施設ボランティア養成	7	0.2%
	49各種指導リーダー養成	28	0.6%
	50団体育成・運営	13	0.3%
	51その他	7	0.2%
	合計	55	1.2%



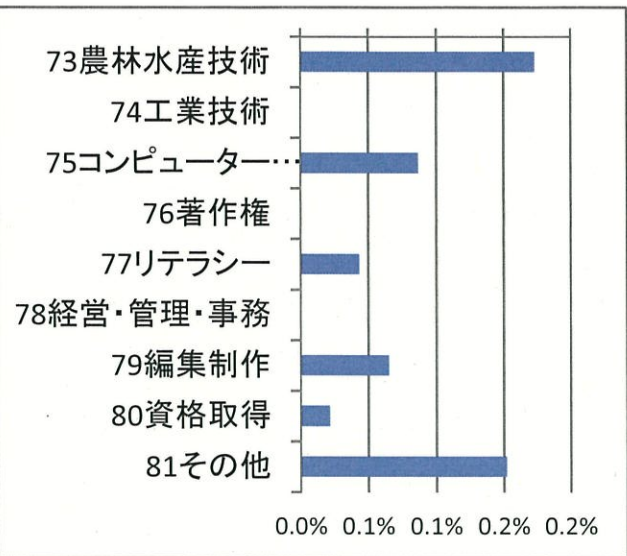
分野	事業内容	事業数	(事業/総事業)
VI 趣味・ けいこ こと	52音楽(演奏・演劇)	88	1.9%
	53芸術鑑賞(音楽・演劇)	30	0.7%
	54映画鑑賞	19	0.4%
	55美術(絵画・版画等)	64	1.4%
	56華道・茶道・書道	129	2.8%
	57俳句・短歌・川柳	47	1.0%
	58工芸・陶芸	97	2.1%
	59将棋・囲碁・カルタ	68	1.5%
	60ダンス・舞踏	48	1.0%
	61工作	88	1.9%
	62写真・ビデオカメラ	16	0.3%
	63芸能	16	0.3%
	64その他	52	1.1%
		合計	762



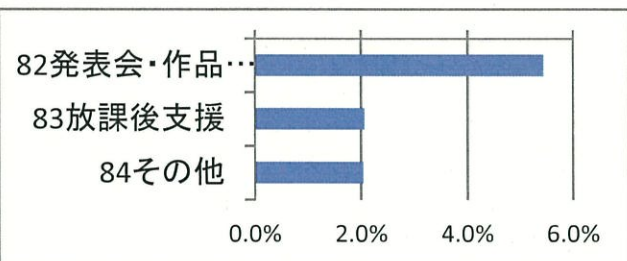
分野	事業内容	事業数	(事業/総事業)
VII 一般教養	65パソコン教室・IT講習	63	1.4%
	66外国語	13	0.3%
	67文学	5	0.1%
	68歴史	25	0.5%
	69自然科学	7	0.2%
	70哲学・思想	2	0.0%
	71心理学・カウンセリング	0	0.0%
	72その他	19	0.4%
	合計	134	2.9%



分野	事業内容	事業数	(事業/総事業)
Ⅷ 職業 知識 ・ 技術	73農林水産技術	8	0.2%
	74工業技術	0	0.0%
	75コンピューター技術	4	0.1%
	76著作権	0	0.0%
	77リテラシー	2	0.0%
	78経営・管理・事務	0	0.0%
	79編集制作	3	0.1%
	80資格取得	1	0.0%
	81その他	7	0.2%
	合計	25	0.5%

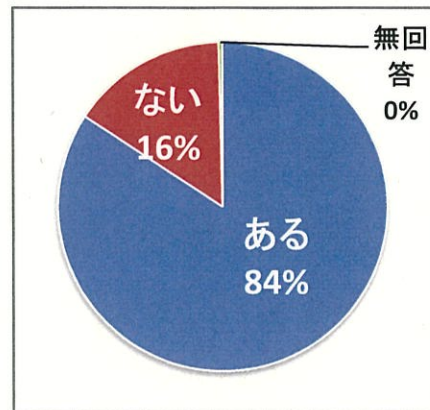


分野	事業内容	事業数	(事業/総事業)
Ⅸ そ の 他	82発表会・作品展示会	251	5.4%
	83放課後支援	95	2.1%
	84その他	94	2.0%
	合計	440	9.6%



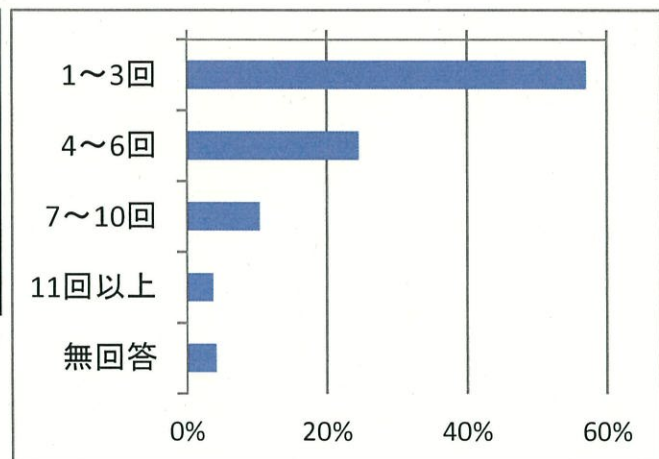
問15 子どもや大人を対象としたふるさとについて学んだり、体験したりする事業がありますか。

No.	ふるさとを学ぶ事業	館数	%
1	ある	240	84%
2	ない	44	15%
3	無回答	1	0%
	合計	285	100%



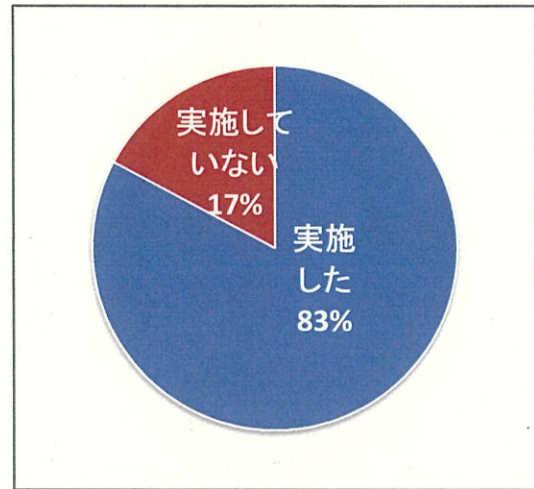
問16 ふるさとに関して学ぶ教室・講座や事業の数

No.	ふるさとを学ぶ事業数	館数	%
1	1～3回	137	57%
2	4～6回	59	25%
3	7～10回	25	10%
4	11回以上	9	4%
5	無回答	10	4%
	合計	240	100%



問17 主催する教室・講座や事業に対する事業評価を行いましたか。

No.	事業評価	館数	%
1	実施した	236	83%
2	実施していない	49	17%
	合計	285	100%

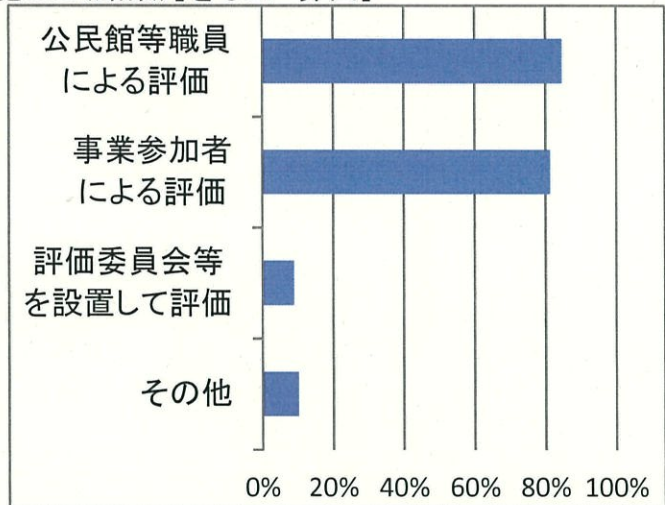


問18 問17で行った事業評価について

(1) 事業評価はどのように行いましたか。(複数回答可)

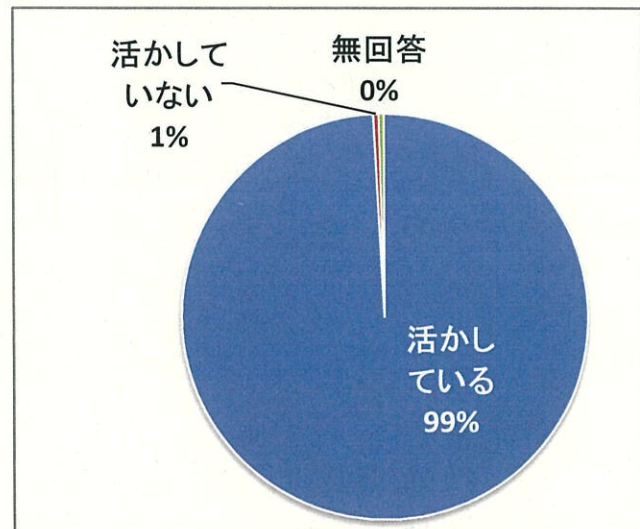
[%は、「問17:実施した(館数)」をもとに算出]

No.	事業の評価者	回答数	%
1	公民館等職員による評価	200	85%
2	事業参加者による評価	192	81%
3	評価委員会等を設置して評価	21	9%
4	その他	24	10%



(2) 評価結果を次年度の主催する教室・講座や事業に活かしていますか。

No.	評価の活用	館数	%
1	活かしている	234	99%
2	活かしていない	1	0%
3	無回答	1	0%
	合計	236	100%



問19 平成29年度に実施した特色ある事業や教室・講座について

※各公民館から提出されたものをそのまま掲載。

城東	1. 事業名	親子でカヌー体験
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の資源である「北田川」でカヌーを楽しむことで、ふるさとへの愛着と親子の絆を深めていくまた、カヌーを通してルールを守る中で命の大切さも学ぶ。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・対象者：母衣幼稚園児及び母衣小学校児童・城東地区在住児童とその保護者・指導者から、カヌーの安全な乗り方等の指導を受ける。
城北	1. 事業名	今でしょ！講座「これを知れば、家での介護も楽になるかも」<5回シリーズ>
	2. 事業の目的 ・ねらい	家庭介護について専門家から「介護のコツ」を教わり、知識の習得と、介護に関わる際の心身の負担・不安の軽減に繋げる。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	①介護保険サービスや利用の仕方などを学ぶ「介護なんでも相談」 ②歩き方チェックや自宅のできる体操などを学ぶ「プロが教えるリハビリ」 ③冬の季節のかかりやすい病気、応急処置などを学ぶ「手当のポイント」 ④咽ごうことの危険性、食事の工夫や役立ちグッズを学ぶ「咽ごうについて」 ⑤認知症のこと、移動時の支え方等を学ぶ「認知症について及び介護実践の技」
城西	1. 事業名	3世代生き生き事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	子ども・親・地域高齢者による学習・スポーツを通しての生きがいづくり
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・公民館に隣接した、旧保育所跡の建物、園庭を利用し、市内の子供を対象とした「理科実験教室」(16名のボランティア教師)には、年間延べ1500名の児童が参加 ・旧保育所の跡地+旧銀行支店の跡地を借用しての「子ども社会科体験学習」(年間300名)や、高齢者の「からだ元気塾」「月曜サロン」(毎週30名)その他サークル活動など
松江市 白湯	1. 事業名	夕日と音楽を楽しむ会
	2. 事業の目的 ・ねらい	白湯地区の象徴である、美しい景色(夕日)の宍道湖岸で、幅広い世代の地域住民が交流することで、地域への愛着や地域に対する誇り、住民同士がつながりを大切にする気持ちをもってもらう。特に、子ども達や、若い親世代に実感してもらおうとともに、地域行事へ参加するきっかけを作りたい。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・公民館で日頃活動しているサークル、地域の保育所、幼稚園、小学校の子ども達の交流及び活動発表の場。 ・美しい宍道湖の夕景を眺め時間を共有しながら、様々な世代の地域住民が交流する。
朝日	1. 事業名	あさひ日本語ひろば
	2. 事業の目的 ・ねらい	在住外国人が地域住民との交流をとおして日本語を学ぶ
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・日本語学習 ・地域行事への参加 ・防災訓練への参加 ・社会見学 ・外国人出身国の料理教室
雑賀	1. 事業名	学び塾
	2. 事業の目的 ・ねらい	私たちが住む町の歴史を学び、知り、関心を深める。人材発掘の場づくり。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	座学だけでなく、実際にまち歩きをしながら、雑賀の町のつくりや先人について学ぶ。
津田	1. 事業名	津田に七夕通りをつくろう
	2. 事業の目的 ・ねらい	・日本古来の伝統行事である七夕まつりを継承する。 ・幼稚園・小学生、親、高齢者が七夕飾りを作る活動をとおして世代を超えた交流ができる。 ・七夕祭りを行うことによって、地域の活性化を図るための一助とする。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・笹竹伐り…106本の笹竹用意 (5日間飾る) ・笹飾り作り…参加者1,000人で笹飾りを付ける ・セレモニー…七夕の歌や合唱など ・笹飾り100本を小学校前や幼稚園前などの道路沿いに立て、七夕通りとする。

古志原	1. 事業名	ヤング古志原
	2. 事業の目的 ・ねらい	公民館が核となって若者グループを育成し、多世代・他団体との交流機会を提供することにより若者の地域活動への参加を促進する。特に地域諸団体と連携し地域を巻き込んだ活動に重点を置く。また、活動を通して地域の全ての世代の交流を促進することにより、地域の活性化を図る。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>①若者グループ「ヤング古志原」への参加を促進し、活動を活性化させる。(公民館の広報や諸団体との連携を通してヤング古志原の会員募集を進める。)</p> <p>②「ヤング古志原」会員の研修を深め、活動意欲を高めることにより活動の質的向上を図る。</p> <p>③「ヤング古志原」と多世代、他団体及び他地区青年団体との交流の機会を提供する。</p> <p>④ヤング古志原」の活動をソーシャルメディア等で発信する。(SNSを活用し、会員同士や一般住民と連絡しあい、発信し、活動の輪を広げる。)→活動の周知</p> <p>⑤活動を発表し多くの住民との意見交換をするとともに事業の振返りを行う。</p>
川津	1. 事業名	かわこ塾(3回シリーズ)
	2. 事業の目的 ・ねらい	来年、松平不昧公没後200年をむかえるにあたり、松江の茶の湯文化(お茶、和菓子)について学ぶ。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>①松江郷土館元館長安部登氏よる、松江における茶の湯文化の歴史についての講演会</p> <p>②三幸園大島氏によるお茶の歴史についての講演とお茶の入れ方講座、お茶会</p> <p>③一力堂高見氏による和菓子についての講演とお茶会</p>
朝酌	1. 事業名	朝酌歴史講座
	2. 事業の目的 ・ねらい	歴史を学ぶことによって郷土に対する理解や再発見を図ることを目的とする。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>1. 松江市職員による講演 45分</p> <p>2. 現地視察 60分</p>
法吉	1. 事業名	法吉地区子どもキャンプの集い
	2. 事業の目的 ・ねらい	4～6年生の地域の子どもたちが、野外活動を通じて、自分ですすんで活動すること。友だちと力を合わせて活動すること。多くの体験を通して学ぶことをねらいとする。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>1.布製の三角テントを子どもたちの力で建て、その中で過ごす。</p> <p>2.食事を子どもたちが協力して作り、食べ、片づける。</p> <p>3.キャンプファイヤーを体験する。(火のありがたさや怖さを知る)</p> <p>4.親元を離れて、友だちや地域の大人と夜を過ごす体験から学ぶ。</p> <p>5.メディアの一切ない2日間を過ごす。</p>
竹矢	1. 事業名	小学生とのしめ縄づくり
	2. 事業の目的 ・ねらい	昔から行われている正月飾り(しめ縄)の作り方や意味を伝承するとともに地域の高齢者と小学生が交流する。また、高齢者の活躍の場、生きがい作りに繋げる。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>1. 高齢者の皆さんでしめ縄の材料を準備する。</p> <p>2. 高齢者に教わりながら小学生がしめ縄づくりに挑戦する。</p>
乃木	1. 事業名	わくわく子ども教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域内の小学生親子(30組)を対象に、年間を通して地域に残る伝統的なもの・こと等を実体験することにより地域に愛着を持つ機会にする。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	笹巻づくり、竹細工、そうめん流し、もちつき、たこづくり、花餅づくりなど
忌部	1. 事業名	忌部地区中学生生徒総会
	2. 事業の目的 ・ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年のふるさとへの愛着心を育て、地域の一員としての自覚を促すこと ・異学年や地域住民との交流によるコミュニケーション力向上
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・年間の地域活動を生徒が企画・立案 ・忌部高原まつり、文化祭への参加 ・ふるさとまつり(とんどさん)、町民体育大会等の補助

大庭	1. 事業名	みどり米づくり
	2. 事業の目的 ・ねらい	古代文化発祥の地にちなみ、古代米である「みどり米」づくりを通して、子ども達に地域の高齢者との交流や、米ができるまでの体験を通して食物の大切さについて学習する。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・4月の「種まき」を始まりに地域のみどり米づくり協力員の指導により、大庭小学校4年生児童が収穫までの米作りについて体験する。 ・5月中旬に、地域の方よりご厚意で借用している「交流学习田」で田植えを行う。 ・10月下旬～11月上旬に稲刈りとハデ干しを行う。 ・11月中旬頃、脱穀を行う。
生馬	1. 事業名	マタニティ・トークカフェ
	2. 事業の目的 ・ねらい	妊婦さんの不安解消と産後も安心して子育てができるなかまづくり。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	保健師の話(出産子育ての体験談)とフリートーク
持田	1. 事業名	もちだ里山音楽会
	2. 事業の目的 ・ねらい	音楽に触れることの少ない住民に対して、音楽の素晴らしさを提供する。本物の芸術にふれることにより、心の豊かさをはぐくみ、出前事業を実施することにより、公民館と地域の連携や、地域力の向上を図る。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞会の受け入れ地域へ出かけ、里山を舞台に音楽鑑賞会を実施 ・会場準備から後片づけ等を専門部にだけでなく、地域の協力体制を有効に活用して行き、受け入れ地域の地域力を高めることにつながってきている。
松江市	1. 事業名	新公民館でも、そうめん流しにチャレンジしよう!
	2. 事業の目的 ・ねらい	新公民館でもそうめん流しレーンを作り、中学生・大学生のボランティアも参加し、区内の幼児から大人まで交流を図る。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなで長いそうめん流しレーンを作り、そうめん流しをすることで思い出を作る。参加者、準備する側ともに交流を深める。 ・中学生ボランティアによるゲームコーナーを実施する。(スタンプラリー形式) 地域の人材発掘。 ・新公民館の良さを知る機会とする。
本庄	1. 事業名	ふるさとの土とともに
	2. 事業の目的 ・ねらい	世代間交流での稲作体験を通じ、ふるさとの文化を学ぶことがねらい
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・田植え(小・幼・保の子どもたちと地域のボランティア) ・稲刈り(小・幼・保の子どもたちと地域のボランティア) ・収穫祭(小学生と地域ボランティア) ・しめ縄づくり(小学生と高齢者クラブ)
大野	1. 事業名	小学生・中学生交流活動
	2. 事業の目的 ・ねらい	中学生が自ら企画した行事を実施することにより、中学生の地域活動参画と次世代リーダーの育成を目的とする。また、異年齢交流により子どもたちの健やかな成長を促す。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・8月20日 第1回打合せ(参加者:中学生、青少協役員、公民館) ・8月31日 第2回打合せ ・9月14日 第3回打合せ ・9月25日 活動当日に配付する参加賞づくりと第4回打合せ(参加者:中学生、公民館) ※中学生が、自分たちで当日に配付する参加賞を作り準備した。 ・10月27日 最終打合せ ・10月29日 交流活動当日【プログラム ①開会 ②ダンボールハウスづくり ③昼食 ④閉会】 会場:大野小学校体育館 ※当日の司会進行や行事の説明等、中学生が自ら行き、小学生と交流して有意義な時間を過ごした。大人は、原則サポート等の裏方に徹した。

秋鹿	1. 事業名	子どもおもつつあん
	2. 事業の目的 ・ねらい	秋鹿地区に伝わる伝統行事に親子で参加することにより、伝統行事を継承して行くこと、郷土を知り、郷土愛を育む活動。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	秋鹿地区に残る伝統行事、松江市無形文化財「大日堂御頭行事おもつつあん」行事に参加する ・大餅つき・・・2月4日、公民館で餅つきの衣装に着替え、当番地区の集会所で伝統儀式に則り一斗一升の餅をつき、蔓で作った籠に入れる。 ・大餅おろし・・・2月11日、前日大日堂に供えられた大餅を、儀式に則り担ぎ出し子どもたち20人が4人ずつ交代で保護者と一緒に担ぎ区内を練り歩く。
鹿島	1. 事業名	川から海へ大航海 in 鹿島
	2. 事業の目的 ・ねらい	ふるさとの郷土学習や川・海に親しむ自然体験活動として、佐陀川・日本海でのいかだによる川下りや砂浜イベントを通して、地域・世代間の交流を深めると共に、協調・思いやり・郷土愛、そして自然環境を大切に守る心を育む。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・いかだ作り体験、郷土学習クイズ ・いかだで佐陀川下り、自然観察 ・海水浴場での砂浜イベント ・清掃奉仕活動
島根	1. 事業名	健康づくり事業「地球一周を歩いてみませんか？」
	2. 事業の目的 ・ねらい	スポーツを通じて地域の輪を広げ明るく元気なまちづくりを目指す。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	ウォーキングの個人目標達成を目指し、個人の健康づくりにつなげる。 最終的に参加者全体で地球一周の距離の達成を目指す。
松江市 美保関	1. 事業名	ふるさとこども歴史教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	地元にある豊かな歴史や文化遺産について認識を深める機会とする。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	講師より、美保関町を代表する古墳や仏谷寺にある国の重要文化財に指定されている仏像のお話などを「美保関町の歴史アラカルト」として、小学6年生と地域の大人とが一緒に授業を受けた。
八雲	1. 事業名	八雲クリスマスコンサートinアルバ
	2. 事業の目的 ・ねらい	同じ施設内にあるアルバホールを利用し、年末のチャリティーも兼ね、コンサートを実施。住民によるまちづくり事業
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・同施設内にあるアルバホールを利用し、コンサートを実施。屋外では、模擬店を開催しにぎわいを呼ぶ。 ・年末チャリティーも兼ね、募金活動を行い、寄付金は全額地区社会福祉協議会に寄付。 ・町内外から集客することで、町ににぎわいを呼び、まちづくりの一端とする。
玉湯	1. 事業名	第1回玉湯センダンまつり
	2. 事業の目的 ・ねらい	玉湯小学校の敷地にあるセンダンの樹は、歴史ある自然財産と同時にこの樹に見守られながら育ってきた子どもたちや家族にとってもふるさとの樹である。しかし、玉湯まがたま学園建設に向けて玉湯小学校は移転されるにあたり、地域住民としては、このセンダンの樹を中心とした小学校の校庭を今後のまちづくりの拠点として活用していきたい。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	歴史ある自然財産を後世に残す第一歩として、玉湯センダンまつりの開催 ・スローガン・・・『玉湯っていいね センダン広場に集まろう』 ・日時・・・平成29年8月19日(土)午後4時～6時30分 於：玉湯小学校校庭 ・内容・・・玉湯町地域の伝統文化行事(玉造音頭等) 保育園・幼稚園児・小学生・中学生の参加 縁日(かき氷、ポップコーン、遊びのコーナー) ・参加人数・・・1,300人

宍道	1. 事業名	CMグランプリ事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	宍道の魅力を伝えるコマーシャルビデオを募集し、魅力ある町のPRを目的に実施
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ○15秒コマーシャルビデオを町内外に広く募集した。 ○文化祭でコマーシャルビデオの上映会を実施し、優秀作品を表彰した。 ○今後宍道町のPRとして駅等でコマーシャルビデオを流す。	
八束	1. 事業名	島芝翫節の文化伝承事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の講師の方から全国で唯一八束町だけに残る島芝翫節を次世代に継承することにより、地元の伝統芸能の良さ、大切さを再認識し、また、活動等として地域の方々と交流することにより、ふるさとへの愛着を深め、心豊かな人材を育成する。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・小学校のクラブ活動の時間に地域の方から島芝翫節を習う。 ・学習の成果を文化祭等で発表し、地域の方と交流を図る。 ・全国に唯一残る島芝翫節について普及・広報活動。	
松江市 揖屋	1. 事業名	東出雲の歴史と史跡を探索する会
	2. 事業の目的 ・ねらい	東出雲町内の史跡や名所などを人々に伝承していくこと。まだ知られていない町内の事例を研究しそれを町民に伝えていくこと。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 1 講演会、史跡の現場巡りなどを実施する 2 ボランティアガイド育成と組織の立ち上げ 3 ガイドマップの作成 4 他団体との連携協力など	
意東	1. 事業名	親楽プログラム
	2. 事業の目的 ・ねらい	保護者を対象に「親としての役割」や「子どもとの関わり方」などについて、参加者同士が交流を通して学んだ。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ①テーマ「子どもに伝えるのってむずかしい。」 ②参加者 小学校の保護者等 10名 ③ファシリテータ 1名 松江市教育委員会 1名	
上意東	1. 事業名	ホテル祭り
	2. 事業の目的 ・ねらい	コミュニケーションと地域以外からの人をこの地区を知ってもらう為と人口増の目的
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 (記載なし)	
十神	1. 事業名	ちまき作り
	2. 事業の目的 ・ねらい	ふるさと教育・世代間交流・ふるまい向上
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・地域の方や島根大学生と伝統行事のちまきつくりを体験。本巻きに挑戦。 ボランティアの方の下支えの作業風景も映像で流す。(笹とり・笹の仕分け等)	
安来市 社日	1. 事業名	社日交流センター 桜まつり
	2. 事業の目的 ・ねらい	社日交流センターのシンボルでもある桜が満開の時期に合わせ、地域の方々に集い、楽しんでいただく。又、交流センターの教室の方々に発表をしていただき、お祭りを盛り上げてもらう。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・小学生姉妹のヴァイオリンの発表、コーラス、大正琴の発表 ・ビンゴゲーム大会 ・交流センター教室(ダンスサークル)のカフェ ・地区のそば同好会の方々による蕎麦の販売・食事 ・交流センター教室の方々によるお菓子、花苗の販売 ・近隣の授産施設の食品の販売	

島田	1. 事業名	わんぱくクラブ
	2. 事業の目的 ・ねらい	学校や日常生活ではできない、様々な体験活動を通して、子ども達のチャレンジ精神、社会性を育てる。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	ペットボトルロケットを作って飛ばし、筑波へ行こう。 海の子山の子交流 海に親しむカヌー体験 子ども達で電車に乗車の社会体験及びアイススケート体験 地域の夏祭りへスタッフとして参加。
宇賀荘	1. 事業名	宇賀荘地区寒椿展
	2. 事業の目的 ・ねらい	椿を通じて、地域を盛り上げ町おこしする
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	1.交流センターで、花木の会の会員のみなさんが育てた椿を展示する 2.椿の実を集めて椿油を作る 3.椿に関する手作り小物などを作って販売する 4.そばや餅など飲食できるようにして歓談できる場を提供する 5.椿の苗木の販売
大塚	1. 事業名	大塚文化祭・秋葉さん
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の世代を越えた交流をはかる
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	○花火大会 ○ビンゴゲーム ○抽選会 ○教室生・地元中高生の吹奏楽演奏 ○子供みこし(認定こども園・小学生合同参加) ○地域のスタッフにて出店の参加
安来市 吉田	1. 事業名	吉田ほたる祭り
	2. 事業の目的 ・ねらい	環境保護に関する研修及び吉田川の河川浄化を推進する 地域住民の環境保全に対する意識の向上を図る
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	吉田川の河川整備 河川清掃や交流センター周辺の草刈 ほたる祭り開催 イベント日 6月9日(土)お祭り開催期日6月7日～12日 環境保全や河川浄化にパネル展示 そうめん流し・ほたる観賞ほか 南小学校環境学習(南小学校環境学習の支援 ほたるの生息に関する学習など) 吉田川の水質調査 吉田川水系5箇所のバックテスト実施
能義	1. 事業名	「能義郷 再発見」企画 安来節と人生を熱く語る
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域で意外と知られていない能義の宝物(人・もの・こと)を紹介する。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	1. 能義の郷には全国に誇れるものがたくさんあることを知る。 2. 今後、能義の郷の宝物を紹介していく。
飯梨	1. 事業名	大山紅葉狩りトレッキング
	2. 事業の目的 ・ねらい	国立公園大山の紅葉を楽しみつつ山歩きや食事を共にすることで、地域住民の健康増進と住民同士の交流を深める。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・交流センター～大山:マイクロバスで移動(往復) ・大山寺から元谷までトレッキング ・豪円山ロッジで食事(ジンギスカン食べ放題)
荒島	1. 事業名	キッズもりあげ隊
	2. 事業の目的 ・ねらい	小学生の有志を募り、荒島(安来市内)などに出かけ、探検・体験を通してふるさとの良さを体験する。また、活動を通して地域の人々とも世代間交流する。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	①スポーツゴミ拾いウォーキング ②こーふんふえすたで荒島踊り ③電車でフォーゲルパークへ行こう ④ゴズを釣って食べよう ⑤月山を攻めようウォーキング ⑥キッズ&ファミリーのクリスマスパーティーと交通安全パレード ⑦そば打ち体験

赤江	1. 事業名	防災から考えるこれからの地域づくりと絆づくり
	2. 事業の目的 ・ねらい	当事者意識を持ちやすい「防災」をテーマに意見を出しやすい場をつくることによって地域住民が自分達にできることを話し合い、防災意識を高める
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 避難所運営ゲームを2回実施 1回目は地域の各団体のリーダーを対象 2回目は今後地域を担っていく世代を対象	
広瀬	1. 事業名	地域力UP講座
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域のボランティアを中心とした地域住民への学習機会の提供 地域の教育力向上を目的とした研修会
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 年2回実施 1回目 子どもとのかかわり方を人権の視点から考える研修会 2回目 避難所運営ゲームを通して、地域のつながりを考える研修会	
布部	1. 事業名	布部地区余芸大会
	2. 事業の目的 ・ねらい	子どもとふれあうことの少ない地域住民もこども園・小学校合同学習発表会とあわせて行うことで小学校に集まり一緒に楽しみこれからの交流のきっかけをつくる。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・午前中はこども園・小学校合同学習発表会 ・午後は布部地区余芸大会 ・それぞれの団体や個人が歌や踊り・芝居など得意なことを発表する。 ・布部に住む中学生が他地域の中学生を誘い参加する姿もみられた。	
安来市 宇波	1. 事業名	神楽IN宇波 泥落とし公演
	2. 事業の目的 ・ねらい	神楽公演を通して地域間交流を行うことと、地域外からの来場者に「宇波」を知ってもらうこと。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・飯南神楽団による神楽公演 ・地元を中心とした飲食ブース出店	
比田	1. 事業名	新春書初め会
	2. 事業の目的 ・ねらい	冬休みの宿題を友達と一緒にできる場の提供。地域のボランティア講師との異世代交流
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・小学生・中学生を中心とした書初め会(習字教室)を企画、平日だったが一般の募集もした。 ・書道の心得のある地域住民の方にボランティア講師として参加していただき、指導してもらった。 ・親子での参加もあり。中学生は時間が合わなかったが、午後から自主的に集まり書初めをしていた。 ・低学年は半紙に文字を自由に書いたり手本を見ながら書いたり、筆で書くことを楽しんでもらった。 ・終了後は全員でぜんざいを食べながら交流をした。	
東比田	1. 事業名	ちょっと聞いてみませんか
	2. 事業の目的 ・ねらい	比較的若い世代の方をターゲットに人権学習の一環とした認知症にまつわる研修会をすることで、認知症についての理解を深め予防を学ぶ。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・農作業のない事業やイベントが比較的少ない2月の日曜日午後開催。 ・午前中は体育館で自治会対抗室内ゲートボール大会。 ・各自治会から2名お世話役をお願いして炊き込みご飯、豚汁を作って頂き、午前の部参加者になるべく残って頂くしかけ。 ・包括支援センターよりケアマネージャー、看護師を講師に「認知症にまつわる講話会」を行なった。	

下山佐	1. 事業名	がんばる地域おこし支援事業実行 地域ビジョン作成事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	今、住んでいる下山佐。ず～っと住みたい地域にするために、みんなで考え、知恵を出し合い、そして みんなで描く。「住みやすく 人が集まり 活力ある下山佐」
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民にアンケートを実施(ふれあい運動会・ミニデイサービス・盆踊り 参加者)。 ・「下山佐を語る会」ワークショップ開催。 ・アンケートやワークショップで出た意見を「現状」「課題」「将来像」に分類。 ・同調意見の中からキーワードを抽出。 ・ワークショップの4つのテーマとキーワードを基に方向性(柱)を決定。 ・下山佐の将来像決定「だれんもで やって未来や 下山佐」。
西谷	1. 事業名	笹巻き交流学习
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域で採れる笹で、笹巻き作りを地域と子どもと行い、伝えていく。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	小学校1,2年生が地域住民に教えてもらいながら笹巻きを作り交流をする。
奥田原	1. 事業名	奥田原地区とんどさん
	2. 事業の目的 ・ねらい	<p>地元宮司の本格的な神事を体験することによって、古くから行われていた行事の大切さを学ぶ</p> <p>地域内外から参加者を募り、幅広い世代間交流を図る</p> <p>地域資源を活かした遊びで、地元愛を深める</p>
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> * 子供達も参加しながらの、地元宮司による神事・火入れ * 火入れした樽を囲みながら、焼いたお餅や豚汁をみんなでいただく * 地元住民の協力を得て、ソリ遊び・雪遊びを満喫！！(子どもも大人も)
安来市 菅原	1. 事業名	子ども夏まつり
	2. 事業の目的 ・ねらい	世代間交流・菅原から出られた方も参加して交流の場になっている
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	老人会による七夕飾りづくり・花火・よさこいグループの発表
伯太中央	1. 事業名	自家製の美味しい味噌作りに家族でトライ！
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の方に味噌作りを教わり、世代間交流、親子活動の場を提供する
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	味噌の作り方を地域の方々に教わりながら、親子で伝統の味噌作りに取り組み、地域ボランティアの手作りの食事を一緒に食べながら交流した。
安田	1. 事業名	通学合宿(2泊3日)
	2. 事業の目的 ・ねらい	お互いの立場や役割を理解し、協力し合って生活することで、人との関わり方、あるいは家庭や家族の大切さに気づく機会となる。地域の方にも関わっていただくことにより、地域の方々との結びつきを強め、地域のコミュニケーションを高める機会とする。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	1、開始式 2、座禅体験 3、もらい風呂、共同浴場体験 4、朝夕食事準備・片付け 5、しょう油絞り体験 6、南極観測体験の話 7、修了式
母里	1. 事業名	母里市やまんばまつり
	2. 事業の目的 ・ねらい	江戸時代から続く伝統行事の母里市にやまんば伝説を取り込み、賑わいと地域活性化を図る。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・天保時代に母里藩が開いた母里市(毎年12月25日)現在まで続いている。 ・地元特産品と産直市、正月用品の販売 ・わかさクラブ(老人クラブ)のしめ縄・地元そば名人会の出店、もちつき同好会の実演販売 ・母里小学校5年生のもりっこ太鼓披露 ・母里市に伝わるやまんば伝説に因んで、やまんば券の発行とやまんばの登場

安来市	井尻	1. 事業名	キッズ・スポーツ教室
		2. 事業の目的 ・ねらい	体を動かすことの重要性和楽しさを伝える
		3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 近年、子ども達の運動離れによる体力の低下が懸念されている。子どもの時期からの運動の重要性や体に与える影響などを伝え、地域の日体協スポーツ指導員(若者を数名をインストラクターに招き、運動の基本動作を取り入れたねメニューを行なう。終了後は、お楽しみ企画や他の団体に協力していただきカレーのふるまいをした。	
赤屋		1. 事業名	安来市がんばる地域おこし支援事業
		2. 事業の目的 ・ねらい	地域力醸成
		3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 1.ふるさと探訪 2.盆踊り大会 3.米作り体験 4.甚平・ゆかた作り 5.ペットボトルロケット作り	
今市		1. 事業名	伝えたい日本の文化「味噌作り」
		2. 事業の目的 ・ねらい	親子で味噌を手作りし、伝統文化の継承を目的とし、また簡単に手に入る世の中で、手作りする体験を通して物のありがたさや手作りの楽しさ、美味しさを学ぶ
		3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 講師:出雲農林高校生徒 5名 参加者:親子 18名 ・味噌の種類や発酵について説明 ・味噌作りの行程について説明 ・実習、味噌作り ・味噌汁の実食	
大津		1. 事業名	青少年自然活動体験 斐伊川あそび
		2. 事業の目的 ・ねらい	体験活動を通して青少年の健全育成を目指す。
		3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・地区内の小学校、幼稚園を中心に地域の方々に参加を呼びかける。 ・川遊び ・魚の掴み取り ・昼食交流会	
出雲市	塩冶	1. 事業名	塩冶ふるさと探検
		2. 事業の目的 ・ねらい	地元の名所・旧跡や新しい施設を見学し、故郷に関心を持ってもらう
		3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・旧宍道邸跡地を中心に六ヶ所の名所 ・旧跡を結ぶ「塩冶ふるさと散歩道」を歩いて巡る ・放水路 ・放水路記念館 ・メガソーラー ・島根大学医学部キャンパスなどの施設を見学する	
古志		1. 事業名	健康はつらつ教室
		2. 事業の目的 ・ねらい	・壮年期からの健康づくり、ロコモ予防に力を入れる ・生活習慣病等、健康づくりの啓発
		3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 毎月第2火曜日開催 ・健康体操(健康運動指導士による) ・健康情報の提供、健康診断広報啓発 ・生活習慣病についての教室開催	
高松		1. 事業名	史跡探訪
		2. 事業の目的 ・ねらい	出雲地域の神話を含む文化伝統を学び、地域の新たな魅力を再認識することで地域のつながりを強め、ふるさとの良さを後世に伝えていく。
		3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 (史跡探訪) 時期 10月中旬頃 行先 たたらと八俣大蛇の原郷の探訪 人数 50名 交通手段 バス2台 企画・案内役 コミセン文化部員が内容検討し解説・説明する	

四 絡	1. 事業名	多文化共生 ひとりひとりが輝く地域づくり人づくり
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域で増加している外国人との共生。互いの文化や習慣を知ること、同じ地域住民として受け入れ、いっしょにまちづくりを進めていく。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> >災害に備えた防火、防災訓練の実施・・・消火器、煙体験、多言語コール体験 >地区の文化祭で、ブラジル屋台を出店・・・ブラジルの食を体験 >日本のお抹茶、琴、囲碁、将棋をいっしょに体験 >お正月遊び・・・凧づくり、餅つき、けん玉、羽根つき、ブラジルのスイーツ販売など外国人と地元住民が交流 >安心マップ・・・外国人のための避難所、防災、医療機関、緊急連絡報補などを記載したマップの作成
高 浜	1. 事業名	もくりんキッズスクール
	2. 事業の目的 ・ねらい	休み中の子どもの居場所を作り、地域の大人を講師に体験活動を行うことによって、地域の大人への信頼と地域への愛着を育てる。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・ペタンク体験 ・交通安全マスコット作成お手伝い ・そば打ち体験 ・座禅体験 ・手トラボット作り ・館外研修(しめ縄づくり体験・森林セラピー)
川 跡	1. 事業名	かわとチャレンジ広場
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の子どもたちを対象に、異学年との遊びの中からマナーを学び、人とひととの交流から生きる力を育み、みんなと笑顔を共有できるやさしい心を育てる体験活動
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> 伝統行事(季節行事・料理) 自然体験 ものづくり教室(竹細工、工作) 座禅、手話教室 郷土芸能(どじょうすくい) 茶道教室・華道教室 和太鼓・銭太鼓・チアダンス
出 雲 市	1. 事業名	コミセンカフェ(ガーデンバージョン)
	2. 事業の目的 ・ねらい	地区に商店が一件もない課題を踏まえ、コミセンに誰でも集まれる居場所づくりと、居場所に関わる人々が率先して地区のリーダーや支える人々になる仕組みづくり。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> 1. 地区に広報 事業に関わるスタッフの公募 2. 会議・事業について共通理解 スケジュールを立てる 3. 事業実施(地区のたくさんの方々が事業に参画できるようにする) 4. 広報 5. 反省
上 津	1. 事業名	斐伊川ビーチボールバレー大会
	2. 事業の目的 ・ねらい	斐伊川砂浜において、中学生、小学生、地区の若者などに参加してもらい、ビーチボールバレー大会を青少年健全育成を目的開催する。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> 場所: 斐伊川山田橋付近の中洲(砂浜) 対象者: 小・中・高校生・地元団体 競技内容: 1チーム4名の選手が裸足で斐伊川砂浜に設営したコートでビーチボールバレーを行う。
稗 原	1. 事業名	ONE-STEP
	2. 事業の目的 ・ねらい	自分の持つ力を十分に発揮し、地域の担い手として、いきいき活躍して頂けるよう各種勉強会を通してスキルアップしてもらい、また、自己表現力を発揮できるように事業展開する。地域課題等について考え事業を展開する。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> 4月活弁シネマ劇場 5月多肉植物の寄せ植え 6月稗原路線バス乗車率UP作戦 ICVを訪ねてキャッチアイ 7月南国ムードでフラダンス 9月整理収納講座 10月立体プラ板アクセサリー作り 11月美姿勢エクササイズヨガ 12月ミニ門松作り 1月健康セミナー(講演会) 2月おもてなしの心教室(和菓子作り、抹茶) 3月健康広場(軽スポーツ)

朝山	1. 事業名	高齢者の安全運転教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	高齢者の事故が増大する中、中山間地の高齢者にとって車の運転は日常生活に欠かせないものになっている。高齢者が自らの判断能力や運転技能を理解し、安全で安心な自立生活を目指すために、体験の場を設ける。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ○自動車教習所に出向き、指導教官より安全な運転のための座学と乗車しての技術指導を受ける。 ・運転免許に係る基本的な法的知識 ・安全運転への留意事項 ・適性検査用の器具を使つての模擬検査の体験 ・運転試験コース(校内)での技術指導	
乙立	1. 事業名	ふるさと継承事業「もち米つくり」
	2. 事業の目的 ・ねらい	もち米作りの一連の作業を通して、先人の知恵、農業の大変さ、農業の大切さ等を体験すると共に地元の人々との交流により、ふるさとに愛着を持ってもらうことを目的とする。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 5月 田植え 9月 より作り、はで作り、稲刈 10月 脱穀 11月 収穫祭 12月 しめ縄つくり	
神門 出雲市	1. 事業名	わくわく探訪塾
	2. 事業の目的 ・ねらい	地元の豊かな自然、史跡、神社仏閣、また文化・産業施設などを訪ねて学びを深めたりする中で、地域の再発見や新たな友達づくり、生きがいづくりを目的とする
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 第1回 出雲農林高校でのパン作り体験(6月)パン作り体験・試食、校内の農場・販売店の見学 第2回 奥出雲を訪ねて(10月)たたら刀剣館・絲原記念館見学 第3回 上田コールド(株)と長浜神社を訪ねて(11月)上田コールド(株)会社見学、長浜神社参拝・講話・見学 第4回 (株)出雲村田製作所&出西窯へ行こう！(2月)(株)出雲村田製作所会社見学、出西窯工房・展示場見学	
神西	1. 事業名	神話と歴史に彩られた「神西観光ガイド育成」事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	神西地区内の史跡や歴史ある神社・仏閣を観光される方が近年増えており、これに対応できる観光ガイドの育成と組織づくりを図る。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ○ガイド養成講座の開催(フィールドワークを含め4回開催) ○神西観光マップの作成	
平田	1. 事業名	地域の偉人、石碑を訪ねる清掃活動
	2. 事業の目的 ・ねらい	郷土の誇りである石碑等と触れ合う機会を設けるとともに、清潔なまちづくりを推進し、郷土に対する愛着を深める。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 実施日時: 10月21日午前9時30分～10時30分 参加人数: 約20名 ・地域にある石碑等を訪ね、現場で郷土の歴史に詳しい有識者からその解説を聞く。 ・併せて、石碑等周辺の清掃活動を実施する。	
灘分	1. 事業名	灘分ふるさと探訪 ～オリエンテーリング～
	2. 事業の目的 ・ねらい	ロゲイニングは、集団活動のあり方やチームワークの重要性を認識するのに役立つ。 また、地域の歴史や産業を通して自分たちの住んでいる灘分をじっくりと知り、ふるさと灘分を愛する心を育てる。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 1. ところ 灘分地区内 2. 対象者 地区住民 3. 指導者 母里 充氏(日本体育協会上級指導者) 4. 内容 ロゲイニング 灘分地区内を巡るコース	

国富	1. 事業名	手軽に楽しむ菊づくり講座
	2. 事業の目的 ・ねらい	植物栽培に参加し活動することにより、家庭や地域を花で飾り、心を優しく、地域での仲間を増やし、生きがいや活力ある生活を送ることを目的とし、大玉菊の栽培について学び、交流した。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	初めての菊づくりに挑戦！初めはただわからない事ばかりで、菊づくりの難しさを実感していた様子だったが、受講生同士相談しながら勉強し、菊づくりを通して仲間ができて充実した講座となった。開花した菊は平成29年11月4日(土曜日)5日(日曜日)の文化祭に展示され、より一層会場を華やかにした。
西田	1. 事業名	西田地区ふるさとの魅力再発見
	2. 事業の目的 ・ねらい	自分が住む街を知り、魅力を発見し、地域に愛着を持つ人づくりを目指す。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	西田地区の歴史的な場所を訪れ、専門的な職員から歴史的な背景などについて説明を聞く。西田地区は、4地域に分かれているので、今回は4回目。更なる目標を定めて、これをどのように生かすか考えていく。
鰯淵	1. 事業名	鰯淵文化講演会
	2. 事業の目的 ・ねらい	鰯淵地区をよく知り、地域を好きになる。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・祈りの原点をめぐって -石神さん、青銅器、そして神社- 講師 平野 芳英 氏
久多美	1. 事業名	久多美を花いっぱいのにしよう！～花苗配布とオープンガーデン巡り～
	2. 事業の目的 ・ねらい	久多美を花でいっぱいにし、地域の活性化と交流人口の増加を目的に行った。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・コミュニティセンターまちづくり部員が種から育てた苗を希望者に配布した。一人につき7種類11ポットの苗を配布し、各家庭での庭で花を咲かせていた。 ・地区内でのオープンガーデン開催を目指し、先進地へのバス視察を行った(希望者)。6軒のオープンガーデンで庭造りを見せていただき、参加者同士やガーデナーさんとの交流を楽しんだ。
檜山	1. 事業名	大豆作り体験
	2. 事業の目的 ・ねらい	・子どもの食農体験 ・地域の食の文化伝承 ・耕作放棄地の活用
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	檜山小学校4年生が耕作放棄地を活用し、1年間を通して地域の方に教わりながら大豆を栽培する。作った大豆を活用し加工品を作る。(豆腐・きな粉・味噌) 収穫祭として手作り豆腐で郷土料理である「とうふ飯」を地域の方に作ってもらい由来を学ぶ。 耕作に携わったボランティア・小学生・先生が一同に食し互いの親睦を図る。
東	1. 事業名	平成29年度ふるさと教育推進事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	中学校校区単位で出雲市灘分・檜山・東・伊野地区ふるさと探訪(故郷を知り、故郷を考える)
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	4地区、バス4台で順番に各地区の名所・旧跡等ふるさとマップ記載地を回り、説明を受けふるさと探訪した。
北浜	1. 事業名	のりふで作り
	2. 事業の目的 ・ねらい	郷土食の伝承と世代間交流
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	1. のりふでについて、地元の人に説明をもらった。 2. 十六島海苔は、地元の人に提供を受けた。 3. ベベで出汁をとり、殻を取っただし汁の中に、里芋、コンニャク、人参、ゴボウ、豆腐を細かく切り、鍋で煮る。 4. 最後に十六島海苔を入れ、醤油、みりん等で味付けしてもう一度煮立てる。 5. 出来上がった、のりふでを参加した全員(児童含む)でいただきました。

佐香	1. 事業名	わがまちパワースポット探訪
	2. 事業の目的 ・ねらい	出雲市の地域が誇る観光スポットに認定された「赤浦海岸」「立石神社」にまつわる伝説と歴史を探訪し、さらに自然豊かな佐香地区をPRすることで地域の活性化に繋げる。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・「赤浦海岸」と「立石神社」の約3kmのコースをトレッキングし、地元のガイドさんから伝説・歴史・山野草について説明をしていただく。 ・地元の食材で作った昼食でおもてなしをする。 ・定員50名。 ・参加費500円	
伊野	1. 事業名	伊野に住んで世界に触れよう
	2. 事業の目的 ・ねらい	田舎に暮らしながら、世界とつながる伊野を目指す
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ①外国の青年4人(スペイン2人、ウクライナ2人)と日本の青年6人で構成する国際ワークキャンプ(以下キャンパーと言う)が伊野に1週間滞在し、ボランティア活動や子どもたちとの交流を行った。 ②活動内容は ・高齢者宅での窓拭き、庭の掃除、野菜の収穫などのボランティア ・地元の中、高、大学生とキャンパーたちとの討論会(テーマは教育、通訳は日本のキャンパー) ・小学生とキャンパーがサンレークに1泊し合同で研修を行った	
出雲市 須佐	1. 事業名	地域住民の絆で作る防災対策
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域住民が改めて足元を見つめ直し、地域の絆を強固にすることで、自助・共助による防災対策
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ステップ1 自治会ごとに自主防災の取り組みを進める。住民主体で事業を進める事とし、体制の整った自治会からハザードマップの記載内容をGISソフトを使って戸別に状況説明を行い、個人の防災意識の芽生えを促す。 ステップ2 住民と共に防災士の指導のもと避難経路をくまなく踏査し、危険個所をハザードマップに記載し、戸々の避難方法を考える。 自治会内の要支援者情報を共有し避難支援対策を確立する。 土砂災害で孤立する事を想定し、飲用水の確保法を指導する。 ステップ3 ステップ2で作成したハザードマップを使い避難実動訓練を実施する。	
窪田	1. 事業名	中学生企画 つなぐ・つながるプロジェクト
	2. 事業の目的 ・ねらい	中学生が地域の一員であることを自覚し、地域活動への興味関心を高める。積極性・主体性を育み、地域を担う若者の健全育成に繋げる。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 中学生企画のハロウィンパーティーを実施。 中学校へボランティアスタッフ募集のチラシを配布し、6人の中学生が参加。 8～10月に企画会議を開催。当日は全体の進行や仮装、お菓子作り、ゲームなどの活動を6人で協力して行った。 ハロウィンパーティーには地区内保育所・小学校児童、保護者など56人が参加した。	
多伎	1. 事業名	お花見ウォーキング
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域を歩きながら地域の良さを再発見する機会になっている。地域外からの参加も増えていることから、おもてなしの活動もしている。地域内外の人に多伎の魅力を知ってもらう事をねらいとしている。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 多伎地域5キロをウォーキング。 途中の風車では風力発電について市役所の方から説明を聞く。 休憩地点の神社では住職の方に歴史を聞き、おもてなしの飲み物などを振舞う。 ゴールでは、スポ少の子どもたちが抹茶や桜餅を振舞う。	

湖陵	1. 事業名	中学生によるまちづくり
	2. 事業の目的 ・ねらい	中学生ならではの発想で、まちづくりに関する事業を企画、実施することで、地域活性化を目指す。中学生主体で事業を企画することで、郷土愛や次世代リーダーを育てる。地域住民と一緒に活動し、世代間交流にもつなげる。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	今年度は、中学生のふるさと意識を調査する。大人と中学生で意見交換会を開催し、中学生から出た意見の中から今後の事業内容を検討する。 参加者は、湖陵中3年生徒会役員、湖陵コミュニティセンター青少年部員 ①自己紹介とアイスブレイク ②青少年部の活動紹介 ③ふるさと湖陵について考えるワーク テーマ別にベスト3(好きなところ・嫌いなところ・こんな町だったらいいな)を話し合い、それをボードで発表しあう。
大社	1. 事業名	生涯現役宣言の集い
	2. 事業の目的 ・ねらい	高齢者は決して老人ではなく、生きていく限り地域に必要な社会の一員である。これらの意識を高めるために高齢者の集いを実施する。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	かつての「敬老の日」である9月15日に、高齢者をお祝いするのではなく、いくつになってもボランティアなどを通じて社会貢献をしている模範的な生き方をしている人々を紹介し、「元気な生き方」を共有する場の提供。また、楽しいゲームや体力テストを取り入れたり、グラウンドゴルフ・ペタンク・ソフトテニスのスポーツ大会も開催する。「老人」という意識を捨て、「熟年者」の意識を高める集いを実施している。(午前9時～午後3時まで)
荒木 出雲市	1. 事業名	9講座の開設
	2. 事業の目的 ・ねらい	・地域の課題を地域の人たち自らが解決するための学び支援 ・学びの成果を地域に還元する活動の支援
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・ふるさと探訪講座 ・ほのぼのくらぶ(乳幼児を育てる講座)・大槌おどりをおぼえる講座 ・食を楽しむ講座 ・元気を食べる講座 ・花を楽しむ講座 ・合歓の会(童謡唱歌を楽しむ講座) ・軽スポーツを楽しむ講座 ・こどもと暮らしを楽しむ講座 上記9講座が月一回自主的自発的学習活動を行う。その学びの成果を地域に還元するボランティア活動を行う。
遙城	1. 事業名	6泊7日 通学宿泊体験
	2. 事業の目的 ・ねらい	自分で考え判断し行動することにより自主性を育てる。集団生活の中で友達と協力し、自分の役割を果たし自尊感情を育てる。普通に生活する中で多くの苦勞を知り、平素お世話になっていることへの感謝の気持ちを育む。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	6泊7日、掃除洗濯調理等自分たちで行いながら、コミセンから学校へ通う。 「早寝・早起き・朝ごはん」の規則正しい生活を送る。 ノーメディア ふるまい推進指導員派遣事業の活用。 最後の夕食は親をもてなし反省会を実施。
日御碕	1. 事業名	日御碕まなび隊
	2. 事業の目的 ・ねらい	ふるさと日御碕の歴史、文化、自然などについて学びその素晴らしさや良さについて改めて目を向け理解を深め、ふるさとに対する誇りを持つ。また、そのことについて積極的に発信することで交流人口を増やし地区の活力を生み出す。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	日御碕ガイド養成講座、日御碕ハーブプロジェクト、第3回歴史講座～日御碕再発見～、日本遺産認定記念夕日鑑賞会、日御碕坐禅と夕日のつどい、地元を学ぼう～日御碕の大地の成り立ち～、素敵なまちです！日御碕かるたづくり、ハーブでゆったり初春のひととき、日御碕まんきつプログラムづくり
鵜鷺	1. 事業名	食育学習会
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域で製造される藻塩を使い、伝統製法による味噌づくりを体験し継承する。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・企画立案 ・指導者との調整 ・募集広報 ・参加者集計・グループ分け ・原材料・機材準備 ・前日からの事前準備 ・加工作業 ・家庭での熟成(約半年)

庄原	1. 事業名	はつらつ体操
	2. 事業の目的 ・ねらい	高齢者を対象に運動機能の低下防止と引きこもり防止・脳トレを目的とする
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・血圧測定 ・脳トレ ・道具を使った(ボール・小道具)運動 ・歌を口ずさみリズム体操 ・予定日を自身で確認をして会場に出かける(まめながタクシーの利用)	
出西	1. 事業名	「私の好きな出西」写真展の開催、写真集の発行
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の良さの再発見、再認識、アイデンティティーの醸成
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・8月中旬まで…写真募集(150点応募) ・10月7日、8日…文化祭で「私の好きな出西写真展」を開催 ・11月18日…出雲市人権同和教育研究指定事業発表会で「私の好きな出西写真展」を開催 ・2月28日…写真集「私の好きな出西」の発行(A4、90P、700部)	
阿宮	1. 事業名	阿宮地区スポレク祭
	2. 事業の目的 ・ねらい	住民がスポレク祭に参加することで、3世代交流を図り連帯感を深めるとともに、健康増進と防災につなげる。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 「顔が見える、声が聞こえる」地域づくりの場としており ・運営全般を住民みんなで協働して行う。 ・競技内容は、軽スポーツとして誰でも参加しやすい競技としている。	
出雲市 伊波野	1. 事業名	ふるさと伊波野探訪
	2. 事業の目的 ・ねらい	伊波野地区は地域外から新たに移住し住民が増加している地域であり地区の歴史や名勝などを知らない人が急増している。地区内の社寺・歴史の知識を深め、地区に愛着を持つ住民を増やすこと、その歴史を若年の人々に伝えることを目的とする。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・名島地区の歴史を学ぶ(現地説明会) ・築地の講話と現地見学会 ・出雲の國風土記時代の山陰道、近現代の山陰道についての講話	
直江	1. 事業名	金比羅さんの歴史を学ぼう
	2. 事業の目的 ・ねらい	地元にある金比羅神社を含め金比羅神社本宮との関わりを知る。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 講演会	
久木	1. 事業名	秋の収穫祭
	2. 事業の目的 ・ねらい	野菜の栽培から収穫・調理をとおして、食のありがたさや秋の恵みに感謝する。また、子どもから高齢者の交流を図る。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・野菜の種まき、苗植えを行い野菜を栽培する。 ・収穫した野菜やコメ、栽培した野菜を用いた収穫祭を実施する。子どもから高齢者が集まり、それぞれが担当をもち 薪で炊いたごはん、焼きいも、カレーライスなどを調理する。世代間交流と秋の恵みに感謝する。	

出雲市	1. 事業名	新成人を祝う会
	2. 事業の目的 ・ねらい	新成人を地域みんなでお祝いし、人の温かさを感じてもらう。ふるさとを顧みるきっかけづくり。また、地域の人には若い世代との交流をし、若い世代を地域に取り込むきっかけになるように。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・新成人と地域の大人が企画する。 ・地域の食ボラさんに手作りの料理をふるまってもらう。 ・すべてが手作りでぬくもりのある会となるよう、たくさんのスタッフが関わって行う。
大東	1. 事業名	世代間交流・国際交流 もちつき大会
	2. 事業の目的 ・ねらい	子供たちと高齢者が一緒に集い、昔ながらの餅つきを再現し、臼と杵を使った餅つきの技を伝承しながらお互いの交流を深めるとともに、1ヶ月間地元でホームステイしている早稲田大学留学生や縫製研修生に呼びかけて、日本の食文化を通じた国際交流を図る。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・日時・会場：2月24日10:00から2:00 大東交流センター芝生のひろば ・参加者：こども(38人) 地域の人・保護者(16人) 留学生(4人) 縫製研修生(3人) スタッフ(25人) ・ついたもち：もち米9升(白もち、よもぎもち、きなこもち、紅もち) ・食べ方：焼もち 砂糖醤油 大根おろし チョコフォンデュ ぜんざい
春殖	1. 事業名	赤川“川遊び祭り”2017
	2. 事業の目的 ・ねらい	ホタル舞う赤川の清流に親しみ、自然を愛する大人や子どもが赤川を利用・活用する事により、夏のひと時を水に戯れ楽しみながら、青少年健全育成や世代間交流を通じて、環境意識の向上と親睦の輪を広げ郷土を愛し、誇りに思う取り組みです。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	1.川遊び(アユのつかみ取り、宝さがし、水辺の教室) 2.音楽フェスティバル 3.とうふの早食いタイムレース 4.似顔絵コーナー 5.屋台テント村出店
雲南市	1. 事業名	丸倉山健康登山
	2. 事業の目的 ・ねらい	健康な地域づくりをめざして、住民と意識を共有するとともに、登山を通して親睦を深める。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	丸倉山登山をする。地域ぐるみで健康づくりを進める。歴史と文化を学ぶ。
佐世	1. 事業名	認知症サポーター養成講座
	2. 事業の目的 ・ねらい	佐世地区の一戸に1人の認知症サポーターを要請し認知症を理解してもらう。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	1.認知症の家族から学ぶ 2.趣味の講座(陶芸教室) 3.幼稚園・小学校と高齢者の交流事業 4.歴史・伝統文化に関する研修 5.梅栽培講習会 6.水辺の教室など
阿用	1. 事業名	みーもスクール
	2. 事業の目的 ・ねらい	子どもの頃から森と触れ合う事とおして森の役割や大切さを学ぶ
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	阿用小学校3年生、4年生を対象 島根県森林インストラクターを講師に木や昆虫、野鳥などについての授業を行う 阿用交流センタースタッフや地域の方と実際に山に入って、間伐体験を行う
久野	1. 事業名	研修・啓発活動「男の健康道場」
	2. 事業の目的 ・ねらい	農村の男性は女性に比べて健康に係る各種の受診率が低い、男性の健康維持推進を図る。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	市立病院の院長、保健師による男性特有の病気、健康診断の必要性等を話してもらい、動機付けを図っている。また、会食後院長、保健師と懇親し、コミュニケーションアップに努めている。
海潮	1. 事業名	子育て支援事業(うしお児童クラブ)
	2. 事業の目的 ・ねらい	子育て支援 共働き家庭の支援
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後預かりによる保護者の支援 ・小学生へのしつけ等

塩田	1. 事業名	買い物バス運行事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	当地区の買い物不便者の為の買い物支援
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 車の運転が出来ない高齢者を中心とした買い物不便者の為に月一度、買い物バスを運行する事業。誰でも利用出来、利用者間の交流を深め、高齢者の孤立の防止も目的としている。	
加茂	1. 事業名	島根県公民館ふるさと教育推進事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	加茂地域の地区計画「ずっと住みたい加茂」「みんなにやさしい加茂」の実現に向かっての取り組みとして3事業実施した。UNNAN子育て会議の皆さんの企画と協力、「ママじかん&お父さんと一緒に自然遊びin加茂」「かもめし〜伝説になる？幻の加茂いなりをつくろう!!〜」を行った。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 事業名:「ママじかん&お父さんと一緒に自然遊びin加茂」=日頃、家事・育児仕事で疲れているママのために、癒し、ゆったりとした時間を過ごせるコーナーをつくり、ココロとカラダをさらに癒せる時間として、ワークショップやコンサートを開催した。ママのために、パパも一役ということで、子どもたちは、お外で、パパやお遊びのプロたちと外遊びをまんきつしました。	
三新塔	1. 事業名	歴史伝承事業(地域内神仏巡り)
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域内の伝統神仏の伝承活動と伝承者育成
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ★地域内11カ所の神仏を、祭礼に合わせ参拝。併せて謂れなどの説法を受けながら理解を深める。 ★「ご朱印カード」を作成し、参拝者に参拝印を押印する。 ★祭礼のスケジュールは、広報紙等で周知。併せて祭礼などの様子などを広報紙に紹介し、神仏伝承の普及に努める。 ★11カ所巡拝達成者には、記念品を贈呈し伝承活動の労をねぎらう。	
雲南市	1. 事業名	いきいき健康講座
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域住民の方が健康長寿で生活するための知識と実践を学んで頂く。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 いきいき健康講座開催 ①健康づくり講座2回 ②健康体操教室1回	
下熊谷	1. 事業名	中高年の健康づくり教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	雲南市の健康実態や健康づくり活動を知って、脳卒中や認知症などの予防を地域で考え、地域住民がいつまでも健康に暮らしたい
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 1. 事業名:中高年の健康づくり教室の開催 平成29年度7回開催 主な内容: (1) 健脚度測定、軽体操、グループワーク (2) がん検診、特定健診のお話(島根大学磯村教授)、軽体操、グループワーク (3) 尿中塩分測定調査、軽体操、グループワーク (4) 講演「プラス思考で前向きに生きる」 島根県がん検診啓発サポーター小林貴美子さん、軽体操、グループワーク などを実施した。	
斐伊	1. 事業名	子ども稲づくり体験事業(青少年健全育成)
	2. 事業の目的 ・ねらい	昔ながらの米づくりを通じ、食べ物大切さと、喜び、高齢者とのつながりを大切に する
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ①田植え、②案山子作り、③よらない作り、④稲刈り・はで掛け、⑤収穫祭 一連の作業を、地域の高齢者の方に手伝っていただき、収穫祭時には取れたおこめを料理して一緒に食べる。 高齢者、保護者、国際交流員等との交流をしながら、楽しく米づくりを行う。	
西日登	1. 事業名	文化伝承事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	当地区に伝わる西日登神楽の伝承、後継者育成 地域の賑わい創出
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 西日登神楽公演を実施した。併せて、小学校神楽クラブ公演も行う。	

温泉	1. 事業名	女性学級、高齢者学級
	2. 事業の目的 ・ねらい	学級生相互の親睦を図る、活動を通して見識を深める
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ①視察研修 ②料理教室 ③人権学習会 ④健康教室(学習会) ⑤スポーツ大会	
三刀屋	1. 事業名	三刀屋の歴史を勉強する会
	2. 事業の目的 ・ねらい	私たちが生活する地元の歴史を詳しく知るため。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・講師は、70歳代住職で史談会会員 ・元役場教育委員会の文化財発掘等担当 ・三刀屋町内で発掘された、古墳や土器などの映像 ・発掘当時の印象や考察についての説明 ・三刀屋城と尼子・毛利との関係 ・受講者は、成人で40名が受講した。	
一宮	1. 事業名	小学生との米づくり体験学習
	2. 事業の目的 ・ねらい	「食の重要性」「物を大切に作る心」「すべての命を大切に作る気持ち」について考える機会とすること、地域の方との異世代交流を目的に開催している。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 4月:学校・役員打合せ会 5月:出会いの会・種まき 6月:田植え 8月:学校・役員打合せ会 防護柵設置 9月:よりない作業 稲はで・稲刈り 10月:脱穀作業 11月:学校・役員 収穫祭打合せ会 12月:収穫祭・納めの会	
雲南市	1. 事業名	ささえあい事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	・地域福祉の充実
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・住民ニーズ調査 ・地域の現状説明 ・人材発掘 ・ささえあい広場開設(相談室)	
飯石	1. 事業名	校舎利用検討事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	2年前に閉校となった小学校、幼稚園の旧校舎をどのように活用するのか、また地域活性化とどのように結び付けていくのかを考える
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・校舎活用プラン計画の実施 ・住民アンケートの実施 ・アンケート結果と分析の説明会の実施	
中野	1. 事業名	ふるさと振興部事業「笑んがわ市」
	2. 事業の目的 ・ねらい	高齢者の集いの場を設け、地区内外の人達との交流拡大を図ってもらうこと。高齢者の方に元気を出してもらうことを目的としている。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 1.旧JAの事務所・店舗を借り、日用品や地元でとれた野菜等の販売とお茶飲みコーナーを実施している。 2. 毎週木曜日(年末・年始の木曜日を除く)の午前10時から午後2時まで実施している。(年間約50回開催) 3. 地区内の方はもとより、地区外からの来場者も増えてきており、1回当りの来場者数は約60名となっている。 4. 平成23年6月にオープンし、今年満7年を迎えた。中野地区の自慢の事業となっており、継続させることを第一の目標としている。	
吉田	1. 事業名	認知症講演会(吉田地区振興協議会、田井地区振興協議会、民谷地区振興協議会)
	2. 事業の目的 ・ねらい	認知症に対する偏見や誤解をなくし、みんなで考えてみましょう。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 45才で発症、若くして認知症と診断された本人を迎え、対談方式で講演会を開催。実生活での様子を聞く事ができました。認知症の患者数は年々増加の傾向にあり、特効薬はないといわれております。誰でも起こりうる病気です。たとえ発症しても安心して穏やかに生活できる社会でありたい。	

民谷	1. 事業名	移動販売の誘致
	2. 事業の目的 ・ねらい	・商店が1軒もない民谷地区における高齢者世帯の買い物支援
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・市内のコンビニエンスストア業者による週1回の移動販売を29年4月から導入 ・実施状況を検証しながら利用者・販売者の声を聞き、双方の便宜を図る活動を続けた ・冬場(豪雪地帯のため)の利用方法の支援 ・いきいきサロンでの町内店舗(上記の業者とは別)の出張販売の実施 など	
田井	1. 事業名	認知症研修会「認知症になってもだいじょぶ! そんな社会を創っていこうよ!」
	2. 事業の目的 ・ねらい	認知症の理解を深めるとともに、認知症の方及びその家族が安心して暮らせる地域の構築にむけた研修会を開催する。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・若年性認知症の当事者を招いての対談方式の講演 ・雲南市吉田町3自主組織(住民自治組織)で取り組む共催事業	
多根	1. 事業名	認知症を学び、地域で支える体制づくり推進事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	増加が予想され、誰でもがなりうる「認知症」について正しく理解し、認知症の人が住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくり、体制づくり
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・一昨年度は自治会福祉委員と自治会代表を対象とした「認知症サポーター養成講座」を開催した。 ・昨年度は自治会毎と消防団多根分団にて同講座を開催。延べ開催回数7回 参加者数148名。 ・同講座開催により認知症に対する理解が深まったと思われる。	
雲南市 松笠	1. 事業名	龍頭が滝まつり
	2. 事業の目的 ・ねらい	伝統の継承・地元の高校生とのふれあい
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 滝祭りの滝踊りを地元の青年団と地域学習の一環として参加の高校生8名で華やかに行われました。	
波多	1. 事業名	温泉ほかほかわくわくサロン
	2. 事業の目的 ・ねらい	ひきこもりがちな高齢者の方を、地域にある温泉施設に誘って、交流してもらう。そして、せっかくある地元の温泉施設を有効活用し、地元民の利用を促す。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・定員15名程度 ・1回500円で入浴と食事を提供する。 ・交通手段のない人には無料送迎 ・内容は、コミュニティナース、福祉担当職員を中心に健康に関する話、体操、ゲームや歌などで楽しむ。 ・食事と入浴を済ませたら、雑談などをして自分の好きな時間に帰宅できる。	
入間	1. 事業名	入間花田植え
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域活性と交流人口の拡大、農村食文化の伝承
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 農村文化伝統芸能「いるま花田植え」を地区住民老若男女120名の参加で継承し、披露している。	
奥出雲町 布勢	1. 事業名	地域支援ボランティア事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域課題解決に向け、地域住民の自立 及び 連帯の意識向上を図る。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・学校や地域における子ども活動の事前準備(下草刈りなど)。 ・学校や地域における子ども活動が安心安全に行われるための見守り。 ・学校や地域における子ども活動の支援(主たる学習の補助)。	
三成中央	1. 事業名	炭焼き体験学習
	2. 事業の目的 ・ねらい	炭焼きの歴史、先人の知恵を学ぶとともに世代間交流を図る。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 小学生が、地域で炭を焼く「やま子会」の指導により、炭焼きの一部を体験し、炭の世界にふれる。	

阿井	1. 事業名	阿井歴史探検	
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の歴史を高年齢者より口碑伝承してもらい、地元の知らなかった歴史・文化などを学ぶ 親子と地域の方との交流をつうじて、コミュニケーション力を向上	
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	1、集合後、はじめの会の開催 2、バスに乗車、現地に向かいバスの中でも地元講師より説明を受ける 3、現地を訪ね、その箇所でも歴史・文化の講話を聞く(数か所を廻る) 4、バスから降りて、終わりの会(ふりかえり・感想等)の開催	
三沢	1. 事業名	三沢地区健康づくり講座	
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域にセラバンド教室を開設して、健康づくりを継続する。	
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・地域の女性からの要望があり、福祉振興協議会の中の福祉推進部へ働きかけ平成28年度の「健康づくり講座」で取り上げて貰いました。 ・希望者の人数が多数ならば公民館講座の開設で来れば地域の健康づくりに繋がるとアンケートを取りました。 ・多数の希望がありましたが希望の時間等が重ならず講師の先生の空いている曜日と日時となり29年度から第二、第四、水曜日に開催することになりました。 ・話しを聞き徐々に参加人数も増えてきています。	
奥出雲町	鳥上	1. 事業名	青少年事業「よりみちカフェ」
		2. 事業の目的 ・ねらい	コミセンで学童 宿題を済ませてみんなで楽しむ。異年齢交流。
		3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	* 学校帰りにコミセンに寄って夕方まで過ごす。 * 宿題を済ませておやつを作り、おやつを食べる。 * 夕方まで子ども同士で遊ぶ。
横田	1. 事業名	子どもチャレンジ教室	
	2. 事業の目的 ・ねらい	ふるさと横田の「もの」「ひと」「こと」を生かした宿泊体験教室を通してふるまい向上を図り、思いやりの心、感謝の心を培う。	
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・滝遊び ・オオサンショウウオの観察 ・鮎のつかみ取り ・非常時の炊飯 ・映画会 ・温泉入浴 ・ラジオ体操 ・工作教室	
八川	1. 事業名	八川公民館通学合宿	
	2. 事業の目的 ・ねらい	家庭を離れ共同生活をしながら学校へ通うことで家族のありがたさやコミュニケーションの大切さを知る。また、もらい風呂等で地域の方にお世話になり、ふるまいや礼儀作法を身をもって体験する。	
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・公民館に泊まり、学校へ通い、食事・身の回りのことはすべて自分たちで行う。 ・お風呂は近所の家庭へもらい風呂に出かける。	
馬木	1. 事業名	子ども神楽の伝承	
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域も伝統芸能である小森神楽の継承(馬木小学校が取り組んで4年)神楽の練習や発表えお通して、児童と地域の人とのふれあいを大切にする。年間の活動を通して、礼儀や挨拶などのふるまいを身につける。	
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	1 小学校6年生全員が総合学習として馬木公民館で練習を実施。(平成28年度は、男児5人、女児3人) 2 地域の伝統芸能である小森神楽の継承 3 指導は地域住民にしてもらう 4 演目は清めの舞、湯立ての舞、柴取りの舞の3演目 5 発表は、小馬木八幡宮例祭(9月15日)、大馬木天満宮例祭(10月25日)、馬木地区文化祭	

頼原	1. 事業名	町歩き(佐見地区 史跡・名所めぐり)
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域を歩き「地域資源」を再認識し故郷の再評価をはかる
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 1.小地域の歴史(郷土史・伝承)・史跡・特産品・絶景ポイント等地域の特色を学ぶ 2.案内人(講師)は地元の方をお願いし、事前に打ち合わせを行う 3.事前の打ち合わせを基に絵地図を作製し、ポイントの解説を絵地図に掲載する 4.順次、公民館エリア内(10地区)の絵地図を作製する 5.地域の埋もれた歴史や伝承を後世に伝える	
志々	事業名	住民交流「いちりナイトウォークラリー」
	2. 事業の目的 ・ねらい	ほたる舞うふるさとの夜を楽しみながら交流する夜の大型散歩(ポイントに用意された地域にちなんだクイズやゲームをグループで楽しみながら4キロ歩き、他の参加者の皆さんと得点を競うと共に交流する。また、ボランティアの用意した夜食を参加者全員でいただく総勢200名
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 1.地域の史跡にちなんだクイズや場所を利用したラリー 2.スタッフ50人は、地域からのボランティア(子どものころにラリーに参加した子どもたちがスタッフとして関わる) 3.事前エントリーが必要で、参加者は高校生以下は大人が同伴する。1チーム3人から6人で編成(30チーム位) 4.コマ図により順序良く4キロを歩き、設定時間得点とゲーム、クイズ得点の合計で、賞を競う。 5.参加賞は、手芸サークル支援の木エアクセサリー、夜食は、二代目ボランティアサークルの手作りそうめん 6.高齢者等を対象にしたリフレッシュコースもあります。(歩くのが難しい参加者を対象にした座って身体を動かすコースです。)	
飯南町 赤名	1. 事業名	親子で防災キャンプ
	2. 事業の目的 ・ねらい	親子で防災キャンプを通して防災に関する意識をもってもらう。今後の地域リーダーの育成
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 町の避難所に指定されている公民館でダンボールを使って各家族で寝るスペースを作り、参加者同士で助け合いハイゼックスを使いご飯を作る。町で想定される災害について4つのグループに分かれてのグループワークと災害に関するDVDの鑑賞	
来島	1. 事業名	きじまゼミ事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	18歳以上の住民を対象に、地域のこと、生活の知恵、文化・歴史など様々な学習の機会を提供することで、参加者の故郷に対する意識と知識を深め、故郷に愛着を持ってもらうことを目的とする。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・吉岡長太郎フィルムと活動写真弁士・・・飯南町にとどまらず、県内外に活動写真の上映に回られた吉岡長太郎さんの生い立ちを学び、残されたフィルムを活用して活動されている活動写真弁士さんの発表を視聴した。 ・HUG体験会・・・東部社会教育センターから青山氏をお招きして、地域住民(自治区長、自治会長、サークル代表者、一般参加者)に避難所運営を疑似体験してもらった。参加者からは様々な意見が出たが、それをもとに参加者同士の意見交換・交流が深まり、防災を材料に地域のことを考えるととても良い時間になった。 ・片付けは哲学だ！・・・生前整理アドバイザーの資格を持っている住民さんに講師をお願いして、片付けのコツと小さな片付けが人生設計や終活に繋がっていくことを講義してもらった。	
谷	1. 事業名	通学合宿「かじかクラブ」
	2. 事業の目的 ・ねらい	自ら生活体験(炊事・洗濯・掃除)をすることで、自立して生活する力を養う。また、共同生活を通して他人への思いやりを持ち人とともに生きる力を身につける
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・交流施設『谷笑楽校』に3泊4日泊り学校へ通学する。 ・お風呂は近所でもらい湯を行い地域の方と触れ合う。 ・食改の方にもお願いして食育の指導を受けながら夕ご飯を作る。 ・最終日は、地域内にあるやまめの養魚場で親子活動として、釣竿作りと、やまめ釣りを親子で一緒に行い、捌いて焼いて一緒に食べる。	

浜田	1. 事業名	八右衛門の実像と謎
	2. 事業の目的 ・ねらい	郷土の歴史上の人物を知ると共に、その人物が盆踊り口説き唄に取り上げられている事を通して地域の盆踊りを学び、参加して地域を活性化すると共に次世代へ伝承していくきっかけにする。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	○「八右衛門の実像と謎」講師による講演 ○八右衛門の盆踊り体験(口説き同好会による踊りと太鼓、口説き唄の体験) ○各地域の盆踊りの日程等の情報提供と当日の取材
石見	1. 事業名	地域デビュー応援講座
	2. 事業の目的 ・ねらい	豊かな経験を生かして、地域でいきいきと活動するヒントを見つけいただき、地域ボランティアとして学校支援や地域の活動に参加しようとする気持ちを持ってもらう。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
	第1回「自分らしく生きるとは」絵本の読み聞かせを通して地域を元気に	
	第2回「郷土料理を作ろう」角ずし・吸い物・和え物 第3回「絵本の読み聞かせ」親子読書の大切さの話 読み聞かせの技術的な指導など 第4回「昔あそび」(子どもの頃に戻ってみよう) こま回し・けん玉・お手玉・あやとり・車輪回し 第5回「地域ボランティアとは」経験者の話を聴く	
長浜	1. 事業名	旬を味わう会
	2. 事業の目的 ・ねらい	高齢者の活躍の場を設けるとともに地域の人に公民館に親しんでもらい新たなつながりを作り、交流を深める
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・旬の食材を用いた料理を作り昔ながらの季節感を大事にした生活を知る ・懐かしい郷土料理の作り方を参加者同士で教え合うことで次世代へ伝承する ・回を重ねるごとにそれぞれの役割を果たす活動に発展する
浜田市 周布	1. 事業名	三世代交流事業「竹を使って 昔あそびをしよう！」
	2. 事業の目的 ・ねらい	地元の山で取ってきた竹を使って、シニア世代の指導のもとナイフを使い、親子で体験活動をする。核家族が多い中、三世代交流及びコミュニケーションを図る。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	◎普段ほとんど使ったことのない鋭利な刃物を使って工作をする。 ◎竹とんぼ・竹の水鉄砲・竹馬・竹ぽっくりなど 各コーナーに分かれシニア世代(指導者)の方と作業する。 ◎完成した竹のおもちゃを使ってみんなで遊ぶ。
美川	1. 事業名	ふるさと再発見事業(黄長石霞石玄武岩観察ウオーク)
	2. 事業の目的 ・ねらい	浜田市立第四中学校区内に国内で唯一分布する、黄長石霞石玄武岩の構成と成り立ちについて考察し、天然記念物の価値観構築と継承を図る。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・浜田市立第四中学校1年生の理科の時間 1日目は桑田龍三先生を招き勉強会を実施。 ・2日目は、地域にある黄長石霞石玄武岩・花崗岩・閃緑岩の観察のため、桑田龍三先生とともに現地へ行き、説明を聞き観察をした。
大塚	1. 事業名	納涼の夕べ(キャンドルナイト)
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の方との交流会として、沖の漁火と陸のともし火の饗宴で涼んでもらう。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・キャンドル設置 ・そうめん流し ・カキ氷 ・キャンドルナイト(灯りの祭典)
国府	1. 事業名	サケプロジェクト
	2. 事業の目的 ・ねらい	地元で長年取り組んでいる放流活動に公民館が関わる。学校も一緒に取り組み、それを地域住民に発信することで、地域資源を活用しながら地元の活動に関心を持ってもらい、大人も子どももふるさとへの愛着を深める。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	地元の小・中学生、地域住民が、長年サケの放流に取り組んでいる地域の団体から活動の様子やサケの生態、育て方を学び、各学校や公民館でサケの卵の孵化～稚魚の育成までを自分たちで体験する。大人と子どもと一緒に川へ放流し、各学校で活動体験を振り返る。

雲城	1. 事業名	小さな郷づくり推進モデル事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	小さな単位(集落単位)で協議し住民自ら地域課題を考え、その解決に向けて考える気運を醸成する。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・地元住民代表、先進の地元住民代表、公民館、行政、中山間センター等で企画会 ・地域の集会に出掛け、広報 『おでかけ公民館』と題し集落に出掛け、先進地域のモデル事業を発表した後、ワーキング形式で住民が班毎に別れファシリテーターのもとに地域課題を話し合う。班ごとに発表し、集落は集落で持ち帰り代表が話し合う。 ・企画会のメンバーで持ち帰った地域課題をもう一度話し合い集落に返す。 ・まちづくり委員会と連携し支援を続ける。	
今福	1. 事業名	幻の広浜鉄道ウオーク大会
	2. 事業の目的 ・ねらい	広浜鉄道には旧線、新線のトンネル橋梁、橋脚等の遺跡が残っているが地元の方でも関心を持っている人が少なく土木学会で認定されていることもあり地域の宝として地元へ伝え今後地域としてどう生かしていくか考えるきっかけづくりとする。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・運営推進委員で実行委員を立ち上げ協力依頼 ・打ち合わせ会議やコースの整備のための草刈り実施 ・コース説明等の事前学習 ・ウオーキング前日は役割分担確認や準備 ・ウオーキング実施 ・事業の振り返り	
波佐	1. 事業名	法事料理を作ろう
	2. 事業の目的 ・ねらい	家庭で作ることが少なくなった法事料理を地域の高齢者から学ぶ。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・(事前に法事料理の内容について話し合いをする。) ・法事で使用する器について説明 ・グループに分かれて料理を作る。 ・食べる前に高齢者から法事についての説明を受ける。 ・会食をする。 ・食後振り返りをする。	
浜田市 小国	1. 事業名	おぐにふるさと学校
	2. 事業の目的 ・ねらい	・少子高齢化の中、若者参加と地域住民が話し合いを重ね子供や親を事業に取組んでいこうとする意識を高める。 ・『ふるさと』を愛し地域住民に継続する力をつける ・人口減少、高齢化進行の中、地域住民に元気・やる気を出させる。 ・若者の積極的参加と地域住民の事業運営への力をつける。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 『星空観察と川遊びをしよう！』 ・親子キャンプ ・飯ごうでご飯を炊き親子で夕食作り ・星空観察 ・就寝(子 親 推進委員) ・朝食作り(釜でご飯作り 親子で) ・川の生き物観察(年齢に応じた観察) ・川遊びを体験(川下り 推進委員が講師) ・参加者全員で昼食を食べながらの交流(アンケート)	
久佐	1. 事業名	集うデーサロン
	2. 事業の目的 ・ねらい	高齢者の社会的孤立の解消や、自立生活の助長を図ることを目的とする。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・脳トレやゲーム ・おしゃべり ・昼食交流会 ・骨粗しょう症予防のお話し	
美又	1. 事業名	防災について考えるつどい
	2. 事業の目的 ・ねらい	・防災に備えるにはどうするのかを、地域住民と考え、地域住民の防災意識を高める。 ・防災を通して、住民間のコミュニケーションが深める。 ・主体的に動くリーダーの育成とサブリーダーの発掘・育成 ・自主防災組織へと活動を繋げる。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・企画の話合いを行う ・「防災を考える集い」の開催 ワークショップを行う「災害が起きたら心配なこと不安なことは」 「課題解決の案(自分のできること、地域でできること、自主防災でできること)」 ・住民同士、自主防災組織それぞれの立場で、防災について考える。	

	1. 事業名	第9回 わいわい健康ウォーキングin今市
	2. 事業の目的 ・ねらい	・今市地区構成自治会(4つ)の地区を超えた異年齢間交流と見過ごしていた地区の自慢処再発見 ・ワイワイがやがや歩く事による心地よい有酸素運動から生ずる健康への自覚 ・自治会廻りの輪番制から育まれる自治会構成住民の熱意と団結の行動力
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	今市 ①今市地区(今市・坂本・丸原・南高台)を毎年自治会輪番でそれぞれの自治会エリアをウォーキングで廻る。チラシ等で参加募集。参加費、一人500円。 ②輪番自治会と公民館、まちづくり推進委員会、今市地区社協、今市地区食改など今市地区内の多くの団体が側面から事業を共に創る事により自治会の負担軽減と団体間の親睦協働に対する間口が広がる。 ③日常生活では車で通過したり、自治会間では敢えて往来がされず承知されずにいた所・物・事象など地元の人には何でも無いコトに参加者が感銘を受け再発見に繋がっている。 ④軽食を提供するが、輪番自治会の特産・地物で賄い「地産地笑」を図る。
木田	1. 事業名	木田さんぽ♪
	2. 事業の目的 ・ねらい	長めの距離を歩くことで健康促進と同時に、地域の危険箇所や空き家のチェックなどをして、参加者が自分の地域の現状や課題に気付く。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・木田地区の5 ^{キロ} 程度の距離を散歩 ・参加者が事前に歩きたいところを地図にし、チェックを入れながら歩く ・昔を知っている人に当時のようすを聞く
和田	1. 事業名	ふるさと再発見事業「和田地区のウォーキングコースを作ろう！」
	2. 事業の目的 ・ねらい	地区内にはウォーキングコースが1つしかない。まちづくり委員会課題解決事業と共催し、①健康づくり、②地区内を知る、③地域の様子を後世に残す を目的としてウォーキングコースを作る。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	和田 1、ウォーキングコース作成を視野に入れて昨年度「和田地区丸わかりマップづくり」を公民館事業で実施した。 2、まちづくり委員会健康スポーツ部会と4地区すべてを歩くウォーキングコースを作成 3、マップに地域の名所などを書き込み歩きながら地域を知ることができるようにした。 4、作成した「和田地区健康ウォーキングマップ」を全戸に配布した。
都川	1. 事業名	あさひ健康ウォークin都川「八戸川散策(幻の戸川発電所遺構)」
	2. 事業の目的 ・ねらい	都川の歴史遺産「幻に終わった戸川水力発電所」の遺構を知るとともに、健康づくりを併せ、歩いて体感する。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・コースを整備し、水路跡や隧道を歩いて巡る ・美しい八戸川を巡り、環境保全や生き物について学ぶ
市木	1. 事業名	ふるさと地域再発見事業「幻の戸川発電所探訪」
	2. 事業の目的 ・ねらい	大正時代、先人の壮大なロマンの遺跡を探訪する。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	5本ある隧道の3本を見学、発電所建設計画地の見学。
杵束	1. 事業名	健康ウォーク
	2. 事業の目的 ・ねらい	町内の豊かな自然、景観などを今一度見つめ直し、交流の広がりを求める。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	公民館便りや無線放送で住民に周知する。杵束まちづくりと協賛で行い、下見など事前準備を行なった。当日はあいにくの天候で期待していた絶景を見ることはできなかったが、雨の日ならではの違った風景を見ることができ、お互いが協力し合い、思いやりの気持ちを持って交流が深まったと思う。
安城	1. 事業名	ハッピーマジスクール
	2. 事業の目的 ・ねらい	・放課後子ども教室と連携し、長期休暇中の子どもの居場所づくりの一環とする。 ・中学生が企画・運営に携わることで、参画意欲を高める。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・放課後子ども教室「マジスクール」の1日版。小中学生が勉強、昼食・おやつ作り、レクリエーションを行う。 ・中学生が1日のスケジュールを計画し、参加募集のチラシを作成。 ・当日の進行も中学生が行う。

三隅	1. 事業名	三隅地区生涯学習推進セミナー「みすみの名木巨樹めぐり」
	2. 事業の目的 ・ねらい	市町村合併前の「三隅町指定名木」に再び光を当てて、その名木の持つ歴史と守っている方々の想いを知ることを目的とする。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	三隅町指定の名木15本のうち7本を訪ね、管理されている方々から、木の歴史を聞き木の持つパワーを感じた。残りの名木は30年度の事業とした。
三保	1. 事業名	きらめき子供体験教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	子供達が地域に関心を持ち、親以外の大人とのかかわりを持つこと
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・歌あそび……乳幼児から高齢者まで幅広い年齢層対象に、専門家を招いて実施 ・軽スポーツ……体育指導員のもと、ペタンクやクロリティ、スカットボールで親睦する ・書き初め会……書き初めの作品を指導者のもとで書き上げる。その後全員で昼食をいただく ・灯ろう作り……灯ろうまつりに流す灯ろうをそれぞれの想いをこめて作成する ・海遊び……地域の資源である綺麗な海で夏休みに思いっきり遊ぶ
浜田市 岡見	1. 事業名	うちわ祭り
	2. 事業の目的 ・ねらい	多世代が協力し、小中学校、各種団体などを巻き込み、地域のつながりを深める。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習地域推進委員会が中心となり開催する夏祭り ・推進委員会、各種団体、サークル、などが屋台を出店する。 ・地域で活動する団体、保育所などの出し物を披露してもらう。
黒沢	1. 事業名	かっぱランド夏祭り
	2. 事業の目的 ・ねらい	日頃はなかなか体験する事が出来ない自然との触れ合いの機会の提供。公民館を中心に地域内外の人々の集いの場を展開。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>第1部 川遊び</p> <p>○いろいろな川遊びに参加する。</p> <p>いかだ下り・飛び込み・魚釣り・かっぱのお尻相撲・川の生き物観察など</p> <p>第2部 夜祭り</p> <p>・神楽・大学生専門学校生との交流・一緒に楽しむ屋台体験・マイピザ体験など</p>
白砂	1. 事業名	PDCA事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域団体(公民館運営推進委員会)の自主性を高める
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・HOOP(親学プログラム)を使ったワークショップ ・夏休み白砂っ子倶楽部とこんにやく作り ・振り返り
大田市 中央	1. 事業名	「石見銀山争奪の歴史」講座
	2. 事業の目的 ・ねらい	大田市内5つの公民館で、石見銀山の歴史を講演会や各地域でフィールドワークなどを行い、遺産を知りそれを大切に守り、後世につなげるよう住民の意識を高めた。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>①平成29年8月2日「奪い合う石見銀山」講演～仲野義文さん</p> <p>②平成29年10月8日「矢滝城の攻防」フィールドワーク</p> <p>③平成29年10月25日「尼子と毛利の激戦場をたずねて」フィールドワーク</p> <p>④平成30年2月24日「岩山城跡と段山城跡巡り」フィールドワーク</p> <p>⑤平成29年12月14日「温泉城跡めぐり」フィールドワーク</p> <p>⑥平成30年3月4日「上野・乙見千軒と鞆ヶ浦を結ぶ銀山街道」フィールドワーク</p> <p>⑦平成30年3月10日「銀山争奪戦の実態と戦国大名」講演～伊藤大貴さん</p>

東部	1. 事業名	「コミュニケーションを考える講座」
	2. 事業の目的 ・ねらい	最近の子どもたちの課題として取り上げられる、次世代を担う子どもたちのコミュニケーション力の向上のためと、ふるさとを思う心の醸成を図るため、この事業を行う。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	コミュニケーション力を身につけるために、グループワーク・トレーニングを取り入れて研修をした後に、地域の文化祭等のイベントに参加し、企画・交渉・計画・準備・実践など、様々な体験を通して、地域の一員としての自覚を促し、更なるコミュニケーション力の向上を目指す。また、体感的なグループワーク・トレーニングを開催することで、異世代間の子どもたちの健やかな人間関係づくりを図り、これからの、学校や地域での活動に生かせるプログラムを展開する。
西部	1. 事業名	心に残る我がふるさと語ろう会(長久編)
	2. 事業の目的 ・ねらい	☆小学生と地域住民が、ふるさとの歴史や現状を映像を觀賞することにより、その魅力や普遍的な価値に気づき、理解を深め、ふるさとの愛着心を持ってもらう。 ☆地域の高齢者にいきいきと活躍してもらう。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	町内の懐かしい写真を集めたDVDを、地域住民と小学生と一緒に觀賞しながら、地域の高齢者に語ってもらう。
三瓶	1. 事業名	三瓶ワクワク交流会
	2. 事業の目的 ・ねらい	三瓶地区の小学校、中学校、保護者、地域住民が交流を通して子どもの成長に合った関わりを学び、子育てについて話し合える関係づくりを築くことを目的とする。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・子育て講演会とワークショップ ・ワークショップを通して、保護者は子どもの考えを理解し、今までの子育てを振り返ってみる。また子どもが自分で考え、行動することの大切さに気づいてもらう。
大田市 高山	1. 事業名	高山4町地域めぐり
	2. 事業の目的 ・ねらい	高山公民館のある高山地域4町をめぐりそれぞれの町の持っている宝を再発見しようとする。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	各町それぞれねらいを持って実施した。 ・(大森町) 地域めぐりとリラクゼーション ・(水上町) 石見銀山街道再発見 ・(祖式町) ダイヤモンド三瓶 ・(大代町) 大江高山自然観察会
温泉津	1. 事業名	どきどきどようび
	2. 事業の目的 ・ねらい	子どもたちの安心・安全な居場所の確保、また地域を担うリーダー育成を目的に、実施している。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	毎月第三土曜日をベースに地域の皆さんの経験や知識・知恵をお借りし、自然体験や伝統文化への参加など、ふるさとのひと・もの・ことを活かした内容を計画・実施している。 ○よこつ池にお魚を釣りに行こう。 ○大きな石はどこからきたの? ○からだトレーニング・英語ゲームで遊ぼう ○汽車に乗って出雲科学館へ行こう ○本物の鉄道模型を教室に走らせよう ○世界のボードゲームをみんなで遊ぼう ○漁師の町・五十猛に路線バスでグロを見に行こう ○ボードゲームをみんなで作ろう
仁摩	1. 事業名	仁摩の郷子ども塾「親子でふるさと再発見!」～仁万の砒化木編～&まとめ塾
	2. 事業の目的 ・ねらい	親子でフィールドワークをする中で仁摩の歴史・文化に触れ、仁摩の魅力を再発見し、次世代へ継承していく。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・小学生の親子を対象に、仁摩町の宝の一つ「仁万の砒化木」から歴史を学び、ESDの視点から環境についても学ぶ。 ・ガイドの方や地域の方との交流。 ・「まとめ塾」として、希望者は活動でわかったこと、気づいたことを新聞やレポートにまとめ、夏休みの宿題として提出。また、地区文化祭で展示発表する。

大田	1. 事業名	子ども手芸教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	針、ハサミ等を使った手芸教室、学校では学べない物づくり。地元小学校の1年～6年生を対象とし、物づくりで達成感、仲間づくり、高齢者と交流した子育ての支援が目的
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・年間15回(手芸)+2回(料理)計17回実施 期間29年5月～30年3月(月1～2回) ・講師はセンター職員1名と高齢者ボランティア8名で29年度は34名の児童を指導、交流した。 ・もの作りはフェルト材を使ってのケーキ、高学年はちりめん材を使ってつるし飾りを作った。 ・作品は年1回のセンター主催の「まちセンおだまつり」で展示し保護者、一般に観てもらった。
川合	1. 事業名	代官いもとコスモスでまちづくり
	2. 事業の目的 ・ねらい	まちづくり世代間交流と施設との交流
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	代官いもの芋苗植え。コスモスの種まき。代官いもの収穫にあわせてのコスモス祭り。
朝山	1. 事業名	シニア講座
	2. 事業の目的 ・ねらい	シニア世代を対象に、地域活動の担い手育成
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・地域の歴史講座(講演会) ・男の料理教室 ・防災、地域交通の視察
富山	1. 事業名	清流保全事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	自然環境の保全・地域資源を再確認するため、事業をととして三世代間の交流をする。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・清流の清掃活動 ・地域資源である清流を活用したイベントを年2回開催
大田市 波根	1. 事業名	キャンドルナイトin波根海岸
	2. 事業の目的 ・ねらい	町内外から参加者が集うことにより地域資源、景観・環境保全を再認識するとともに新たなまちづくりの機運醸成を図る。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	波根海岸へのキャンドル設置・点灯 / 漁火、灯台、キャンドルのコラボレーション / 市内神楽団、地域芸能 / 屋台
久手	1. 事業名	シルバー大学
	2. 事業の目的 ・ねらい	65歳以上の高齢者を対象とした、教養講座。高齢になっても様々なことに興味を持ち、学び、生きがいづくりにつなげることを目的とする。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・童謡や歌謡曲を歌い、楽しむ ・ふるさとについて学ぶ ・健康づくり ・人権講座 ・落語を楽しむ ・自然を学ぶ ・そば打ちの体験 など
鳥井	1. 事業名	自主防災組織設立
	2. 事業の目的 ・ねらい	自主防災組織設立と町民との交流・絆づくり
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・自主防災組織設立するための準備会を設立 ・専門家 防災アドバイザーを講師に招き 自主防災についての勉強会を2回行う ・町全体を対象とした防災に関する実体験研修を広島で行う。
長久	1. 事業名	文化伝承・三世代交流(盆踊り)
	2. 事業の目的 ・ねらい	昔ながらの伝統行事で地区の青年層を巻き込み、若い力で町民参画の町おこしのきっかけをつくる
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	事業主体:長久まちづくりクラブ 取り組み内容 ①役員会 1回 ②準備打合せ 1回 ③口説き、太鼓、踊り練習 3回 ④当日準備 8月15日(火) 50名 ⑤盆踊り8月16日(水) 参加者約300名。役員等スタッフ62名 ⑥翌日後片付け 8月17日(木) 30名

静岡	1. 事業名	美化活動・景観づくり活動
	2. 事業の目的 ・ねらい	通学路等の樹木枝打ち、草刈作業
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・子どもたちが安全で気持ちよく登下校できるように、通学路の枝打ち・草刈作業を行った。 ・小学校サブグラウンド周りや、通学用階段周りの枯れた木の伐採、竹切り、草刈を行った。 ・切り取った竹を粉碎機で竹チップにした。 ・約60人の町民が協力し、高所作業車、チェーンソー、鋸、草刈機等を使い作業した。	
五十猛	1. 事業名	高齢者対策事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	各家庭で、介護活動に直接携わる方の苦勞と、諸問題の解決方法とその支援を行う。(介護をする人の為の研修会。「勉強会」)
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 介護の会(検討・討論会)→介護講習会(研修会)→介護講演会(研修会・認知症サポーター養成講座・模擬実践)	
池田	1. 事業名	三瓶米づくり体験ツアー
	2. 事業の目的 ・ねらい	・交流人口の増加と住民の結束・連携強化を目指した地域力の向上を図る。 ・体験活動を通して、親子の絆の深まりや、田舎と都会の交流を持つ。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 5月中旬、県内外からツアー客を募り、田植え体験をしてもらう。早乙女姿の住民や参加者が田植えをする中、伝統芸能である田植えばやしが披露され、田植えの賑わいと彩りを添えている。地元の食材を使った昼食会、西の原での散策のあと三瓶温泉に入浴。 9月下旬、田植え体験ツアーと同様にツアー客を募り、稲刈りを実施。鎌で刈り結束してハデにかけの一連の作業を通して収穫の喜びを味わう。三瓶周辺で最も景観のよい浮布広場で昼食交流会。その後、西の原で連凧上げ、三瓶温泉入浴。宿泊コースは翌日蕎麦打ち体験。	
大田市 志学	1. 事業名	吊るし雛をつくろう
	2. 事業の目的 ・ねらい	手芸を通して交流の場を作る。吊るし雛作成により地域のひなまつりの開催・運営をめざす。地域おこしイベントへと繋げ女性の活動団体を作る。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・吊るし雛作り 地域の上手な人を講師として迎え一緒に楽しく作成。 ・作品の展示場所として、地域の空き家を利用しひな祭りイベントを開催。 ・カフェの運営も行い、ひな祭りにあう料理や郷土料理などを作り販売。 ・イベントの成功により活動にもより活気が生まれ、地域のイベントへの出店や協力の話しで盛り上がっている。 ・現在は手芸サークルとして継続し自主運営をしている。	
北三瓶	1. 事業名	なつかしの道ウォーキング
	2. 事業の目的 ・ねらい	昔の通学路を歩くことで懐かしい話が出てくる。それが最近の話にもつながり参加者同士の交流になっている。また、現在車両通行止めのこの道を整備することは、非常時の代替道路維持になっている。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ○まちづくりセンターを出発して、新柄自治会地区、旧山口小学校跡を經由して、山の中にある昔の通学路を歩き、佐津目自治会地区へと歩く。 ○途中、ササユリを育てている人の庭を見学する。 ○地域の方が経営する田舎体験施設「子ご美の里」で昼食。 ○佐津目自治会地区では、女性グループが育てている花菖蒲を見る。 ○帰りは、赤字経営が続く地元の定期バスを利用する。	
大森	1. 事業名	ふるさとづくり事業 おおもり学
	2. 事業の目的 ・ねらい	ふるさと石見銀山の歴史的価値を学ぶ。ふるさとに誇りと愛着を持ち未来につなげていこうという意識を共有する。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・おおもり学 講演会「大森まちが出来るまで～歴史からひも解く大森の町並み～」 ・おおもり学 歴史文化講座 石見銀山展 現地研修会開催。 石見銀山資料館⇄古代出雲歴史博物館	

水上	1. 事業名	水上町花田植え
	2. 事業の目的 ・ねらい	郷土芸能の保存・伝承
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 大田市無形民俗文化財である「水上町花田植え」を開催。実行委員会を立ち上げ、地元の小学生・中学生・高校生も多数参加して、囃子や早乙女になり、地域の方などとともに、町をあげて花田植えを盛り上げる。	
大代	1. 事業名	広報誌「ひろば大代」毎月発行
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の活性化、情報発信(毎月大代町出身者の方にも送付)
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・その月にあった行事の情報や感想など毎回地域の方に寄稿していただく。 ・グループ活動の様子や感想・写真・参加募集など ・行事予定やお知らせや健康に関する情報	
温泉津	1. 事業名	温泉津ごあんない講座
	2. 事業の目的 ・ねらい	温泉津地区の歴史、文化、史跡を学ぶ
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 世界遺産である石見銀山を支えた温泉津の歴史を学ぶ 地場産業の発達や、海運の進展による温泉津の盛衰を学ぶ	
湯里	1. 事業名	わんぱくクラブ(通学合宿を含む)
	2. 事業の目的 ・ねらい	子ども達の自主性、協調性を育てる。異世代間交流を通して豊かな人間関係を作ろうとする力を育てる。大人の地域で子どもを育てるという意識を深める。わんぱくクラブOBの居場所づくり。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 1. 通学合宿・・・3泊4日間、児童がまちづくりセンターに寝泊まりしながら通学する事業。食事・健康・風呂・生活等の支援を地域の団体、有志が行う。2. 交通安全の横断幕を交通安全協会、見守り隊といっしょに作成し、交通安全期間中に国道沿いに掲示する。3. 夏休みの宿題を地域の大学生に支援してもらいながら、完成する。4. 他地域(有福温泉の子ども会)の児童と交流する。5. 親子でペットボトルピザを作りながら、途中の時間で親学講座を挟み、親子で有意義に過ごす。6. 地域の老人会と交流し、伝統食の手打ちそばをつくる。7. 地域の別の老人会と交流し、お好み焼きを作って楽しむ。8. 親子でスケートを楽しみながら、6年生を送る会を行い、6年間の感謝とともに、わんぱくクラブ卒業を祝う。	
福波	1. 事業名	世代間交流 夕涼み会
	2. 事業の目的 ・ねらい	世代間交流
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 世代間交流として、地域の方たちとバーベキューを通して地域について語りあいながら交流を深めた。若い方たちにも出てきてもらえるよう、子どもたちも参加できるように変え、家族連れで参加してもらった。ヨーヨー釣りなど子供も楽しめることも考え、保護者の方に協力してもらった。多くの地域の方にまちセンへ来て頂けるきっかけ作りになるように、この先も続けていきたい。	
井田	1. 事業名	旧小学校清掃・奉仕作業
	2. 事業の目的 ・ねらい	子どもから高齢者までの地域住民の交流、地域拠点施設の自主的な保全
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・地域内各種団体への呼びかけ(約130名の自主的参加)・施設内の清掃・施設周辺の草刈り等	
仁万	1. 事業名	仁万・天河内の昔と今
	2. 事業の目的 ・ねらい	仁万・天河内の昔の様子を調査し、後世に残す
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 仁万・天河内の昔の様子を調査し、夏休みに小学生と一緒にジオラマ作成し、秋の文化展で一般展示した。	
宅野	1. 事業名	三世代交流・子育て支援事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	安心・安全な子どもの居場所を設け、地域住民の協力により、勉強・文化活動・地域との交流活動を行うことで、地域愛を醸成する。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 地域ボランティアの協力を得て、子ども教室を開催した。 ・自転車教室・体操教室・料理教室・石見銀山現地研修(老人会)・書初め大会	

大 国	1. 事業名	史跡めぐりウォーキング
	2. 事業の目的 ・ねらい	地元の石見銀山の史跡をめぐる現地学習
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 3月4日「上野・乙身千軒と鞆ヶ浦を結ぶ銀山街道」を皆さんでウォーキング (4班に別れて詳しい説明を聞きながら歩く)参加者 : 54名 コース : 大國まちセン→洞地藏→小笠原家→本田平屋敷跡→五輪原の宝きょう印塔→人切岩→口屋 峠→乙身神社跡→オノ峠→大國まちセン	
馬 路	1. 事業名	地域まちづくり事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	国指定天然記念物「琴ヶ浜」と世界遺産石見銀山「鞆ヶ浦」の地域資源の再確認と情報発信
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 琴ヶ浜と鞆ヶ浦周辺をドローンを活用した映像でDVDを製作。 (神戸学院大学との連携により同大学の放送部員のナレーション付「海から見た鞆ヶ浦周辺」と松江市在住の歌手による楽曲(馬路地区イメージソング)入り「空から見た鞆ヶ浦周辺」の2本を作成。) 次年度(平成30年度)に、馬路地区のホームページ及びフェイスブック・ユーチューブを活用し、SNSで情報発信を開始。	
波 積	1. 事業名	江津市出前講座の活用
	2. 事業の目的 ・ねらい	①防災研修 ②みんなで考える人権の集い ③NPO法人 ④皆で支える認知症 ⑤ 介護保険 ⑥フットケア
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ①市総務課、消防署の指導による防災研修 ②人権啓発センターの指導による人権学習と講義 ③政策企画課の指導によるNPOとは何のことかメリットの有無など ④保健師の指導で皆で支える認知症を学ぶ ⑤介護保険について介護が必要になっても安心して暮らすために、新しい総合事業についても学ぶ ⑥済生会江津総合病院の看護師による足を清潔に保持することや手入れなど学ぶ	
黒 松	1. 事業名	ふる里探訪誌作成事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	黒松の歴史を次世代に伝える
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 黒松の歴史を詳細に記録した文献、資料をもとに黒松町民誌を作成する	
江 津 市	1. 事業名	若人応援 ふる里音楽会
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域には音楽に才能がある若者がいる。発表の機会がないので地域住民に知って もらいたい
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・若者対象に実施 ・全国大会で賞をもらった高校生の演奏会 ・高校の吹奏楽部に所属している生徒の 紹介、吹奏楽部の演奏会 ・地元、島根県内で活動しているピアニストの演奏会	
浅 利	1. 事業名	浅利寺子屋教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	家庭学習の手助け、学習意欲を図る。教室をとおして交流、仲間づくり。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 行事や教室に参加し、交流を深め活性化を図る。次の世代への継続。	
松 平	1. 事業名	しめ縄作りとカレー交流会
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の熟練者にしめ縄作りを教えて頂きお正月にお家に飾ろう!!(交流、習得、伝 統行事)昼食を皆でいただき世代間交流の場とする
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 事前にしめ縄づくりの材料の準備、予行練習。当日は熟練者の方にご指導して頂き作る。(親子で習得) お昼は出席者が持ち寄ったカレー材料で(1家族1野菜)で作った。カレーをみんなで頂き交流を深める。出 来上がったしめ縄を自宅に飾りお正月を迎える。その他にゲームをしたりネイチャーレッドと楽しく遊んだ。	

有 福 温 泉	1. 事業名	世代間交流
	2. 事業の目的 ・ねらい	子ども達と地域・高齢者との交流を図る
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 七夕会では子ども達・高齢者の方々と一緒に七夕飾りをしたり、年末の「お楽しみ会」では、子ども達が歳末たすけあい運動で募金に歩いた後、地域の方々とミニ門松やリース作り、昼食やケーキと一緒に食べた後、人形劇や音楽療育で楽しみ、交流を図っている。	
長 谷	1. 事業名	地域コミュニティ実践事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	有害獣(イノシシ)被害の軽減
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・捕獲に携わる人材を地域で公募 ・捕獲班を結成 ・捕獲に必要な資格試験の費用の補助	
市 山	1. 事業名	であい、ふれあい、共に育つ～地域をつなぐ・未来へつなぐ～
	2. 事業の目的 ・ねらい	子どもの体験活動を通し、子供には地域の人とのふれ合いながら地域を愛する心を育む。大人には自分の経験を活かして子供とふれ合い、楽しみながら活動する(居場所を見つける)
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 5月:ミーティング ふりきゅうクラブ(グラウンドゴルフ交流) 6月:住民対象～ワーク1 ふりきゅうクラブ(・竹で作る遊び道具/竹馬・水鉄砲・七夕かざり) サタデースクールに合わせて読書会活動(読み聞かせ)毎月 7月:ラジオ体操でふれあおう～8月 *プレーパーク(合同開催) 夏休みの居場所(施設開放) 8月:夏休み教室 サタデースクールサポーターによる夏休みの宿題サポート 9月:住民対象～ワーク3 (子どもに伝えたい地域の魅力) ふりきゅうクラブ(まち歩き、クイズラリー) 11月:ふりきゅうクラブ(座禅体験) 1月:とんど焼き(伝統行事と行事食を伝える世代間交流) 2月:ワークショップ(振り返りと次年度計画)	
川 戸	1. 事業名	大学生による川戸地域フィールドワーク
	2. 事業の目的 ・ねらい	JR三江線の廃止を見据え、地域資源の発掘や、地域の魅力を地域外の学生の視点で捉え、学生と地域住民が共に活動することで地域の活性化に繋げていく。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 1. 8月に立教大コミュニティ福祉学部 原田ゼミ15名、金城学院大国際情報学部 畠山ゼミ3名、島根県立大 鉄道研究会5名と地域コミュニティ総合企画部及び地域住民で川戸地域フィールドワークを実施 2. ヒアリング&意見交換 3. JR三江線にて江津市中心部視察 4. 意見交換&ふりかえり 5. 実施期間:8月2日～8月4日 6. 江津市地域おこし協力隊の宇野さんに総合企画部と県大・他大学との調整役を依頼	
谷 住 郷	1. 事業名	小学校振替休日支援「すみえっこクラブ」
	2. 事業の目的 ・ねらい	小学校の振替休業日に公民館を一日開放し、子ども達が地域の「ひと・もの・こと」にふれる体験活動を、異年齢や地域の大人と一緒に体験することでの世代間交流。また、活動を通じて地域への愛着心が深まること。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・グラウンドで茶摘み、試食会 ・昔あそび交流会 ・人権講演会 ・川遊び ・ぐるぐるアート ・俳句教室 ・料理教室 など	
川 越	1. 事業名	世代間交流事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	青少年の地区民意の高揚を図り、よりよい環境づくりを推進し、ふれあいの場を広げ、地区民が手を取り合って、次世代を担う青少年を心豊かにたくましく育てる
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・世代間交流クッキング ・世代間交流ウォーキング ・世代間交流グラウンドゴルフ	

川本中央	1. 事業名	サマーキャンプ
	2. 事業の目的 ・ねらい	自然での遊びを満喫し、初めての地での自然体験や、学校ではできない体験活動を行い、ふるさとの魅力を知る。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・竹細工(箸と器の作成) ・野菜収穫 ・川遊び(鮎の掴み取り) ・テントでの宿泊 ・魚釣り ・食事づくり	
川本北	1. 事業名	ふれあい合宿
	2. 事業の目的 ・ねらい	子ども達が共同生活体験の中で、自分で考え自ら行動し、自分たちの地域を学ぶ。子ども、家族、地域の人とのふれあいをとおして連帯意識の向上を図る。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・夕食、朝食、昼食づくり ・釣り竿づくり ・川遊び ・花火、きもだめし	
川本西	1. 事業名	学習発表会
	2. 事業の目的 ・ねらい	西公民館サークル団体の発表の場
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・高校生の体験発表 ・三江線のSL機関車 ・おもてなしサロンの取り組み ・サークル団体の発表 ・少年補導員と青年部のテレビゲームと凧づくり	
沢谷	1. 事業名	チャレンジ教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	年間10回の教室の中で、文化・芸術・ふるさと・健康・人権など毎回メニューを変えて実施し、参加者に多岐にわたって学習と体験をしていただく。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・銀山街道町歩き学習 ・防災の知識学習 ・歌人の足跡を訪ねる学習 ・アクセサリづくり体験 ・グラウンドゴルフ体験 ・歴史を活用した地域づくり研修 ・簡単な手話学習 ・人権学習 ・パンづくり体験 ・かずら細工体験	
君谷	1. 事業名	親子でスタードームづくり
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域に小学校、保育所が無くなったことから、希薄になっている保護者世代の繋がりを深め、団結力を高める。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・竹ひごと和紙で、直径30センチのスタードームを作る ・出来上がったドームにライトを入れ、点灯する ・夕食を食べながら、ドームの灯りを観賞する	
美郷町 都賀	1. 事業名	やってみなくちゃわからない！親子でひなん所体験！
	2. 事業の目的 ・ねらい	・災害に対する心構えができるようになる ・被災する大変さを体験し、被災者への思いやりの気持ちを育てる
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 対象：小・中学生とその保護者 会場：美郷町立大和小学校 体育館 ①実際に町で使用している避難者カード記入 ②家族ごとにダンボールを10枚渡し、そこで暮らすことを想定してそれぞれが避難スペースを作り、全員で見せ合う ③断水・停電を想定した節水クッキング(メニュー：親子丼、野菜スープ) ④自分で作った避難スペースで食事 ⑤非常時用のトイレ、ダンボールベッドなどの組み立て、使用体験	
比之宮	1. 事業名	蟠龍峡で火・水・木・食を楽しもう！パート3
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の自然体験活動を通して、地域の良さを知る。災害時を想定し不便さを経験させる。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・テント張り ・飯盒炊飯 ・水遊び ・魚釣り ・ドラム缶風呂 ・きもだめし ・牛乳パックでホットドックづくり ・手打ちうどんづくり ・燻製づくり体験 ・フォークダンス ・ゲーム ・キャンプファイヤー ・ラジオ体操 ・スラックライン ・子ども会育成会のBQ(スイカ割り、花火) ・ふりかえり(健康チェック・アンケート記入) ・お別れの集い	

美郷町	都賀行	1. 事業名	わんぱく教室
		2. 事業の目的 ・ねらい	地域資源を活かした自然体験を通して、この地域での楽しい思い出をつくる。
		3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	ペタンク大会 鮎のつかみ取り 昼食(獲った鮎の塩焼き) トランプゲーム 星の観察
阿須那	阿須那	1. 事業名	阿須那公民館に泊まろう
		2. 事業の目的 ・ねらい	子どもが家庭を離れ、地域の大人たちと故郷を知る交流をすることで、地域に育てられていることを体感し、郷土愛を育むことを目的。地域に残るかUターンになるきっかけづくり。
		3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	夏休みの平日を使って、両親から離れて公民館に1泊2日の合宿をする。その日程の中には山川大地に触れ、昔から伝わる技術などを体験する。平成29年度は「竹細工」「そうめん流し」「三江線ドミノ」を、活動推進員や地域の色々な方々と一緒になって事業を実施した。
邑南町	口羽	1. 事業名	ときをこえて、いざ、志道の里へ 口羽道良のふるさとをたずねて
		2. 事業の目的 ・ねらい	地域資源を活用した、魅力ある「ふるさと」「人」づくり。人とのつながりを担う公民館。志道広良と口羽道良(親子とされる)が戦国時代に生き抜いた背景をテーマに講演会やゆかりの地を訪ね、郷土学習や両地域の交流を行う。
		3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	邑南町口羽地区には琵琶甲城と称し伝わる毛利元就の重臣、口羽道良氏ゆかりの山城跡や菩提寺などが伝わっている。この口羽道良は、安芸国志道村(現広島市白木町 父は志道広良とされる)から当地に配されて以後、志道道良から口羽氏を名乗った歴史がある。口羽公民館と広島市白木公民館とタイアップして、平成29年度については、口羽から白木を訪ね、白木公民館を会場に岸田裕之(広島大学名誉教授 中世史)の講演や、白木の郷土史研究をされている方々から、志道氏にゆかりの地を案内していただき、また、白木と羽須美地域の交流を行った。 7月1日(土)午前10時から午後4時30分まで。主催:口羽公民館/共催:阿須那公民館・はすみ史楽会・白木公民館・てくてく中郡古道プロジェクト。しまねがめざす「地域力」醸成チャレンジプロジェクト(県補助事業を活用)
田所	田所	1. 事業名	地域学校「ハンザケ」
		2. 事業の目的 ・ねらい	地域の子ども達に、地域資源(ひと・もの・こと)による体験活動を通じて「世界へも羽ばたける力」を地域総がかりで育成する。
		3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	平成29年度テーマ～おもしろかかしをつくろう～ 第1回 どんなかかしを作るかみんなで意見を出し合い考えた。 第2回 アイデアをもとに必要な材料を考えた。 第3回 実際にかかしの作成に取りかかった。 第4回 かかしを完成させて、ハンザケ祭り(公民館祭り)で展示した。
出羽	出羽	1. 事業名	地域学校「出羽わんぱく学校」
		2. 事業の目的 ・ねらい	いろいろな体験活動を通して、◆心豊かでたくましい子どもの育成 出羽のヒトモノコトにたくさん触れて、◆郷土愛の醸成 地域のたくさんのヒトに関わってもらい、◆地域教育力の醸成・向上 をめざす
		3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	★農作業体験(農協・自治会・ふるさとの味研究会・地元農家さん) サツマイモ・ジャガイモ・白菜 ★自然を知る体験(ハンザケ自然館・自治会・瑞穂山の会) ハンザケ救出大作戦 山登り ★木とふれあう体験(自治会) 木のおもちゃ作り・薪割り体験・植樹

高原	1. 事業名	藤見のお茶会
	2. 事業の目的 ・ねらい	高原公民館の藤の花がきれいな時期に、お茶会を開き、公民館などの活動の発表の場、地区内外の方が公民館に訪れる機会の創出。子どもたちが学んだことを活かす場の創出
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館文化部主催、公民館抹茶教室グループ共催。 ・平日に開催することにより、小学校、保育園が参加しやすい。また地区内外の福祉施設等の方も職員体制がとりやすく外出しやすい日程にしている。 ・抹茶だけでなく、公民館大正琴教室や尺八の生演奏を随時行う。 ・会場には28年度にできた手芸教室の皆さんで作られた鯉のぼりを飾った。 ・10時から15時の開催時間中、約220人が来館された。
布施	1. 事業名	若者育成
	2. 事業の目的 ・ねらい	若者が地域参画していくため、若者の力を育成する
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・若者のやりたいことを若者自身で企画、運営してもらい、目標・目的を設定するよう公民館側から促す ・登山 ・ピザ作り ・懇親会
邑南町	1. 事業名	地域学校～鮎のつかみ捕り～
	2. 事業の目的 ・ねらい	子ども達にふるさとの良き思い出を作るとともに、指導のため高齢者にも参加してもらい地区内での親睦を深めるため。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	公民館前の八戸川に単管を組んで網を張って鮎を放し、つかみ捕りをさせる。捕った鮎は昼食とするため炭で火を起す。地区内の大人と子どもが協同して取り組む事業。
邑南町	1. 事業名	矢上高校チャレンジ体験
	2. 事業の目的 ・ねらい	地区の小学生に普段関わりの少ない県立矢上高等学校での体験学習をすることで、高校の先生や生徒との交流を図り矢上高校への興味関心を高める。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ○町立矢上小学校4～6年生が対象 ○産業技術課の先生によるパン作り体験 ○授業(科学実験授業)体験 ○東京大学通信授業体験 ○クラブ活動体験
中野	1. 事業名	中野地区地域学校
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域のひと・もの・ことを知り、再認識し、地域への誇りと愛着を持つ地域を支える若者づくりと地域教育力の醸成
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・まきもちづくり(郷土料理を作り、まき柴の葉がどこに生えているか探しに行った) ・ふるさとを知ろう(地域にあるものを学び、高齢者と昔の遊びを体験し交流した) ・角寿司をつくらう(郷土料理を作り、伝統的な食文化を学ぶ) ・もちつき交流会(昔ながらの方法による餅つきで地域の方と交流する。ついた餅は独居高齢者へ手紙をつけて配る)
井原	1. 事業名	井原を知る勉強会
	2. 事業の目的 ・ねらい	井原のことをいっしょに勉強しませんか。みんなで勉強し、みんなで井原の情報を共有化し、子どもたちに伝える。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> 勉強会の内容を冊子に残し、「井原ふるさと教科書」として活用する。 ●井原の山城 ●心のふるさと 井原 ●樹木の和名とその方言名 ●百年前の井原、そして今(井原村誌に学ぶもの) ●祖父から聞いた昔の井原
日貫	1. 事業名	日貫地区地域学校
	2. 事業の目的 ・ねらい	当地区の子ども達へ地域資源を生かした体験活動を行うことで、愛郷心を養い、将来の地域を担う人材の育成を行う。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・そばの実植え体験 ・稲刈り、はで干し体験 ・脱穀、もみすり体験 ・そばの実収穫体験 ・もちつき体験 ・そば打ち体験

邑南町	日和	1. 事業名	地域学校「日和子ども塾」
		2. 事業の目的 ・ねらい	地域のヒト・モノ・コトを存分に活用し、地域の方達が主体となって子ども達に体験活動を提供し、地域の魅力を子どもたちに伝えていく。
		3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・そば打ち体験・・・そばの実を挽くところからそば打ちを体験する。 ・日和グルメ作り体験・・・田舎料理づくりを体験する。 ・炭の窯出し体験・・・焼かれた炭を炭窯から取り出すところを体験する。	
益田	益田	1. 事業名	ハリエンジュ教室
		2. 事業の目的 ・ねらい	中世の豪族「益田氏」と寺社の関係を学ぶ
		3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ①山城と居館 ②益田氏と医光寺・萬福寺 ③益田氏と妙義寺・泉光寺 ④美術館の石見の戦国武将展	
高津	高津	1. 事業名	たかつみらいゆめキッズプロジェクト
		2. 事業の目的 ・ねらい	子どもたちの自己肯定感を高め、意欲を引き出すこと。また失敗し悔しいという感情を持つこと。そして上級生は「下級生のお手本である」という自覚を持つこと。
		3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・スポ少所属の6年生児童が運動あそびのプログラムを企画実施。ちびっ子たちに身体を動かす事の楽しさを伝える。プログラムを考えるサポートを大人がする。 ・事前研修を受け、6年生はチームで行動する。本番は大人は一切手を出さない。トラブル対処も子どもたち同士で解決するよう促す。 ・企画発起人の監督は、主体性を持って行動する6年生の様子を若手コーチ達と共有し、若手コーチの意識改革も裏の狙いとして持っている。 ・スポ少はスポーツを通して「地域で子どもの育ちを支える」という本来の目的に、チームとして立ち返った。	
益田市	安田	1. 事業名	親子で！ハロウィンパーティー
		2. 事業の目的 ・ねらい	親子の絆を深め、知らない人と友達になり、大勢で集まる楽しさや公民館のことをもっと知ってもらいたいという思いで、北仙道・種・安田の3地区の主事がメインで計画。
		3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 親はゆっくりお菓子作り、子供は楽しくハロウインの飾りつけや小物作り、最後に親子でパーティーを行った。中高生スタッフが小さな子供さんに付き添い会場の飾りつけをすることで、親は心配することなくお菓子作りに専念することができた。今回参加していただいた家族が次回の親子事業の参加申し込みをしてくれたり、次に繋がる一步になったのではと思う。また、事業の準備では、各館ごとに役割をあて準備することで、大変ではあったがスムーズに進めることができた。主事同士の交流も深まったように感じる。	
種	種	1. 事業名	寺子屋
		2. 事業の目的 ・ねらい	子供(小学生)の見守り
		3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・毎週月、水、木曜日開所 ・宿題、スポーツの指導 ・ふるさと教育	
北仙道	北仙道	1. 事業名	写真教室・子ども会
		2. 事業の目的 ・ねらい	地区内の行事や、風景の撮影と地区の子供達とのふれあいを目的とする。
		3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・年4回の写真教室(今回は子ども会との共催) ・地区の文化祭で作品を展示する事を目標とする。 ・子ども会と共催し、子供達と一緒に撮影会を行なう。 ・子供達と文化祭の展示用に写真を利用した作品を作成する。 ・市の歴史民俗資料館開催の「故郷写真展」に出品	

豊川	1. 事業名	はちみつピザ作り
	2. 事業の目的 ・ねらい	地区外の親子と豊川地区の小・中・高生が参加し、ピザを作りながら交流を図る
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・豊川小学校には、地域の方々と子供たちが一緒に作ったピザ窯があり、それを使用してピザ作りを行う ・地区外の親子21名豊川小の児童16名地元の中高生7名の参加があった ・中高生はスタッフとして参加し、ピザの作り方を指導 ・地元豊川で採れたはちみつを使ってのはちみつピザを作り、合計70枚を焼いた ・地元ではちみつを作っている方に講師として来てもらい、はちみつクイズも併せて開催	
真砂	1. 事業名	食育活動
	2. 事業の目的 ・ねらい	高齢者の生きがいづくりと経済力の向上を目指すことで地域を元気に
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・市内4保育所への給食食材提供 ・市内スーパーでの販売 ・レストランへ食材提供 ・トワイライトエクスプレス瑞風の食材提供	
豊田・西益田	1. 事業名	ダンボールハウス作り教室(夏休み、小学生対象)
	2. 事業の目的 ・ねらい	・建築関係の職種に興味関心を持つ。 ・普段接することの少ない女性の働く姿を見ることができる。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・益田市建築士会女性委員会の方が作られた建物紹介シートを見ながら、建物の特徴などの説明を聞き、それをふまえて自分が作る建物のテーマを決め、スケッチする。 ・女性委員会の方に傍についてもらい、制作する。 ・昼食のカレーライスを食べながら交流した。 ・午後からお家見学会。建築士の方がサポートし、一人ひとり工夫したところや感想を発表した。 ・最後に「ダンボールハウス建築士免許証」を発行した。	
二条	1. 事業名	おたのしみわくわく教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	気軽に公民館に来てもらえるようにする。色々なことを体験してもらう。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 年間5回程度行っている教室で、内容は毎回違ったものを行った。 ①防災教室②運動、おもちゃ作り③キャンドルホルダー作り④人権研修⑤オセロ大会	
小野	1. 事業名	ひとまるの里・小野っ子「通学合宿2017」
	2. 事業の目的 ・ねらい	子どもたちが親元を離れ、異年齢集団での共同生活や地域の大人との交流・体験活動しながら通学することで「基本的な生活習慣や社会性」を身に付ける
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・小学5～6年生を対象 ・3泊4日で公民館に寝泊まりし学校へ通う ・地域の子育てボランティア(若者・中学生含む)の支援を受けながら実施する ・食事作り、後片付け、洗濯、掃除、地元の人との交流活動、もらい風呂、自分の持ち物の整理・整頓、布団敷・片付け、等々を経験させる ・地域の方々が野菜や果物等の差し入れをしてくれ、支えてくれる	
東仙道	1. 事業名	宿泊研修
	2. 事業の目的 ・ねらい	小学校1年生から6年生までを対象とし、1泊2日を共に過ごし、互いに助け合い、人を思いやる気持ちを大切にす。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 1. 匹見峡で、川遊びをしたり巨大迷路で楽しんだ。 2. 公民館に帰り、地域の方と一緒にそうめん流し、肝試しを行った。 3. 美都温泉にて入浴。 4. 翌日、リサイクルセンターにてゴミ処理の研修を受け、リサイクルうちわの作成を行い、センターのブルーベリー畑にて摘み取りを行った。	

都茂	1. 事業名	防災教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	防災訓練などの具体的な行動を通じて、防災意識の向上と隣近所での助け合いの精神を再認識する。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・防災のプロに学ぶ！「もしも」に備える防災教室 ・12月10日実施 ・2自治会と連携して避難訓練を実施 ・災害時に役立つ知識の習得 ～防災士による講演、心肺蘇生法の訓練 ・体験活動の実施 ～炊出し、消火訓練など	
二川	1. 事業名	県事業「地域課題解決型公民館支援事業」
	2. 事業の目的 ・ねらい	地区内だけでなく、地区外の方と交流する事で地域の活性化を計る
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 * 協働の精神による紙芝居作成 * 商品化と新製品 * 食文化の伝承 * 柚子の館(仮称)リノベーション	
益田市 匹見上	1. 事業名	夏休み体験
	2. 事業の目的 ・ねらい	小学生が活動を通して長い夏季休暇を有意義に過ごすことで保護者が安心して働けるような子どもの居場所を作る。地域住民が指導者・支援者として小学生と交流し、これまで培ってきた技術の継承を行って地域の絆を深める。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・開催期間：7月25日～8月25日の月一金曜日(8月11日～20日：お盆周辺期間は除く) ・対象者：夏季休暇中地区内にいる小学生 ・開催時間：午前9時～12時(9回)、午前9時～午後3時(4回)、1泊2日(1回) ・内容：レクリエーションスポーツ・海釣り・発電所施設見学・藻塩づくり・お手玉教室・まち歩き・工作教室・絵手紙教室・木工教室・料理教室・宿泊体験・広島市被災地見学等について、地域住民が指導・支援者となって小学生に体験の場を提供する。	
匹見下	1. 事業名	こんにゃく作り体験
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の食べ物を作ってみよう ・「こんにゃくを作ったことがないから、作ってみたい」という方がおられたので、地域の方を講師に迎え、地域の食材づくり、調理方法を学ぶ
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・こんにゃくを作ってみる 1)こんにゃくいもを茹でる 2)ミキサーでつぶす 3)練る(寝かせる) 4)成形する 5)茹でる(完成！)	
道川	1. 事業名	道川親睦交流会
	2. 事業の目的 ・ねらい	道川地区民が一堂に集い、共に学び、住民相互の連帯感を深め、より良い地域を目指して、実践していく活力を養う場とする。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・講演会：演題「地域の可能性を信じて！」～とにかくやってみようよ～ (講師：地域自治組織 ときめきの里真砂 会長大庭完様) ・道川再発見(地域で取り組んでいる防災活動等の紹介) ・昼食交流会・アトラクション(益田翔陽高校吹奏楽部)	
津和野町 津和野中央	1. 事業名	地倉沼 チョウジソウ(丁字草)観察会
	2. 事業の目的 ・ねらい	全国でも数少ない丁字草の群生地である地倉沼について知る。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・出発前に参加記念のワッペンを配布。 ・徒歩班・車両班に分かれて地倉沼まで登る。 ・山道に生える山野草の説明を受けつつ、山の中の風景を楽しんだ。 ・地倉沼や丁字草についてのお話を聞く。 ・講師先生の説明を聞きながら、地倉沼を観察して歩く。 ・沼には水がなかったが、水の流れている箇所木の枝にはモリアオガエルの卵が数個あった。 ・丁字草は、群生はしていたが見ごろは少し過ぎており元気がなかった。 ・丁字草が群生しているのが貴重であるということもあり、参加者はそれぞれ写真を撮ったり質問をしたりして楽しんでいた。 ・地倉沼を一周した後、各自で地倉権現へお参りをした。 ・昼食は地倉権現の下でとり、千倉沼を守る会の皆さんより参加者の方へお餅が配られた後下山した。	

津和野	1. 事業名	青野山ハイキング
	2. 事業の目的 ・ねらい	登山を楽しみ、山野草を見て触れて青野山の自然を感じる。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの参加を促すために5月5日のこどもの日に開催しているということもあり、多くの子どもの参加があった。 ・十数年ぶりに天神山コースを復活させ、青野嶺で青野嶺コースと合流して頂上を目指す形の2コースでハイキングを行った。 ・各コースの出発前に参加記念のワッペン・飴を配布。 ・登山中、山野草の宝庫の名に相応しく山道付近にはたくさんの山野草が生えていた。 ・県自然観察員の方から山野草の説明をいただきながら、登山を行った。 ・参加者は思い思いに話したり、景色を楽しんだりして1時間半程度で山頂に到着。 ・子どもを対象に山道に宝探しとしてナンバーカードを隠し、昼食をとった後、見つけたナンバーカードを山頂でお菓子と交換し、記念撮影を行って下山した。
小川	1. 事業名	めだか学級 国際理解講座
	2. 事業の目的 ・ねらい	日本で暮らす外国人の方への理解や、外国人の方とのコミュニケーションを深めるための方法を考える場の提供
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	外国人講師を招いて、映像を交えながら自身の体験談や日本語の難しさなどについて話してもらう。実際に外国人の気持ちになって「英語だけ」の時間を設けたり、「動名詞を省いた日本語」の時間を体験してもらうなどを取り入れた講座で、お茶をかこんでカフェスタイルで行った。この会が初めてで毎年開催を計画している。
津和野町	1. 事業名	作って遊ぼう
	2. 事業の目的 ・ねらい	簡単な遊び道具(おもちゃ)を作り、それらを使って皆で、一緒に遊ぶことで、体を使って遊ぶ楽しさを体験し、親子で一緒に作業をすることで絆が深まる。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	身近にあるものでおもちゃを作った。スーパーボールとスライム、傘袋ロケットを作った。親子で作ってもらいスーパーボールは弾ませてみたりスライムは感触を楽しんだ。傘袋ロケットは、誰が一番長く飛ばせるかを競って遊んだ。
木部	1. 事業名	高齢者運転免許更新時における認知テスト体験会
	2. 事業の目的 ・ねらい	法改正による、高齢者の方の免許更新時の変更点の確認、理解。能力把握。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・免許更新時に実施される認知テストを、本番と同じように受ける。 ・採点をして、自分の能力を把握する。(記憶力の低下など) ・採点点数によって変わってくる、講習時間や、料金の確認。 ・警察の方からのお話。(免許返納制度など)
日原中央	1. 事業名	キッズえいかいわ
	2. 事業の目的 ・ねらい	ALTを活用して、生の英語に触れる機会をつくり、発音、会話を楽しく学ぶ。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	フォニックス練習 えいごボート演習 アルファベットゲーム ゴーフィッシュ 英語の歌(曜日等) 月の英語ゲーム等
日原	1. 事業名	地区民運動会
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域住民が一同に会し競い合うばかりでなく楽しみ輪になりふれあう。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	特色:今年度初めて中学生運営委員を設置し、その生徒たちの活躍の場として、ラジオ体操お手本、器具係などの役員として運営進行に務めてもらった。新種目大縄とびを中学生からの提案で協議に取り入れた。地域住民から称賛を得た。
滝元枕瀬	1. 事業名	ふるさと歴史散歩
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域についての理解を深め、ふるさとを愛する気持ちをはぐくむ
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・地元の歴史研究家を講師に招き、テーマを設け古い道を歩いたり史跡を訪ねる。 ・探訪後は公民館で座学と振り返りをする。

池河	1. 事業名	防災講座
	2. 事業の目的 ・ねらい	避難時・避難所での対処法を身近なもので体験、映像や講師のお話でより身近に感じてもらう
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・災害時の備えとして家庭用備蓄品と公民館にある備蓄品について(試食用として公民館備蓄品を配布) ・映像での災害の状況・体験者のおはなし ・災害時高齢者生活支援講座 ・実技として、*ホットタオル*毛布ガウン*風呂敷リュック*即席足湯*リラクスマッサージ	
商人・ 浜村	1. 事業名	認知症サポーター講習
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域内でお互いをサポートし合う体制作り
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 町の職員を講師にサポーター認定の講座を依頼する。	
津和野町 左鏡	1. 事業名	川の学習
	2. 事業の目的 ・ねらい	当事業は左鏡小学校が行っていたが、閉校により中止ではなく公民館で引き継ぐことにした。H22~25年の4年連続水質日本一の高津川の資源の豊かさとともに危険性も認識する。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ①プールにはない川で遊ぶ楽しさの反面、事故の危険性も体験する。②毛掛け網で魚を獲る ③繰り込網漁で使う川船に乗る ④獲れた魚を食べ比べる	
須川	1. 事業名	すがわを歩食う会
	2. 事業の目的 ・ねらい	60代以下の世代に運動に関心を持って取り組んでもらう。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・講話:ウォーキングの効果、注意点、正しい歩き方など(講師:健康運動指導士) ・ウォーキング 須川地域内約5.8kmのコース ・ウォーキングコースの途中に柿、焼き芋などを用意し、須川のおいしい物を味わいながら楽しく歩いてもらう。 ・ゴール後には全員で昼食。	
青原	1. 事業名	徳城峠ウォーキング
	2. 事業の目的 ・ねらい	百景図の絵図と同じ眺望を眺め、改めて故郷の存在の大きさを知り、大切に思う心を育む。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・地域住民の協力により眺望を遮る木の伐採や下草刈りを行った。 ・津和野藩主の入城ルートをウォーキングして津和野百景図に描かれている青野山・日本海に浮かぶ高島など絵図と同じ眺望を確認した。 ・ヘルスメイト青原班の協力で当時のお菓子「蓬莱糖」を再現した。 ・特定された茶店跡で「蓬莱糖」を参加者全員でいただいた。	
吉賀町 六日市	1. 事業名	子どもわくわく教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	小学生を対象に地域の人、もの、ことに触れ、地域の良さを体感する。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・川たんけん(中学生、地域の方による活動の見守りボランティア)、高津川の生き物調査 ・科学実験教室 ・お弁当作り ・石アート	
柿木	1. 事業名	小学生寺子屋修行
	2. 事業の目的 ・ねらい	2泊3日の集団生活を通して規律、感謝、奉仕、我慢の精神や大切さを学ぶ。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・寺でお坊さん修行を行う。(座禅、お勤め、茶道、お経の練習等、空いた時間にも勉強を行う。) ・滝修行 ・食事作り ・過去に参加した中学生がボランティアスタッフとして活動を支える。	

蔵木	1. 事業名	蔵木音頭作成
	2. 事業の目的 ・ねらい	音頭作成のプロセスを通して、地域の魅力を再発見し、同時に地域活性化にもつなげる
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	「もっと蔵木地域を元気にしたい」、「もっと蔵木地域を好きになってほしい」、「蔵木地域の良さを広めたい」、そんな思いから住民や関係者の手づくりで音頭を作成し、CD化した。 歌詞作成では、地域全体にキーワード募集をし、それらを盛り込むこととした。このプロセスを通して住民それぞれが地域の魅力を再認識した。また、振り付けも作成し、住民に長く愛される財産とし、地域の活性化に寄与するべく今後も活動を行う。 次年度においては、映像化しDVDを作成し、広く蔵木地域の魅力を発信する計画である。
吉賀町 朝倉	1. 事業名	田んぼの生き物調査
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の豊かな自然について学ぶ
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・有機栽培の水田や水路でどんな生き物が生息しているか調査を行う。 ・調査により、多様な生き物が生息できる豊かな環境があることを知る。
七日市	1. 事業名	つるかめ倶楽部
	2. 事業の目的 ・ねらい	高齢者を対象に「笑おう、食べよう、話そう」をモットーに、自分たちの楽しみを自分たちで作り出す。また、高齢者の引きこもり防止や認知症予防にもつなげる。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・午前の活動として、皆で協議し献立を決定し、昼食を作る。 ・午後の活動として、公民館職員と相談の上、自分たちに必要な学びのプログラムを実施する。 例：オレオレ詐欺講座、AED講習等々
隠岐中央	1. 事業名	徒歩旅行
	2. 事業の目的 ・ねらい	共同生活を通して友情を育んだり、協力する力や自主性を育てたり、地域の方と交流し、ふるさとの自然や文化・産業について学び、体験したことでふるさとを愛する心情を育てる。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・徒歩で長距離を移動する。(苦しい事に耐える、やり遂げる充実感) ・宿泊体験(協力・調理体験) ・地域の方々との交流(クロリティー大会・ミニ運動会・地域探索)
隠岐の島町 布施	1. 事業名	サマー合宿
	2. 事業の目的 ・ねらい	①子ども達が平素異なる生活環境での集団宿泊活動を通じて、基本的な生活習慣や公衆道徳について望ましい体験を積みお互いに思いやり共に協力し合ったりするなどの人間関係を築く態度を育てる。 ②子ども達がふるさとを愛し、地域の一員として地域に貢献したり地域を大切にしたりする心を培う。 ③自治会及び公民館との連携を高めながら布施中村地区の「ひと・もの・こと」を活用し夏休み中に、地域資源を活用した学習・スポーツ・自然体験等集団宿泊活動を行う。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・ジオパーク学習&マリンスポーツ体験(環境学習&マリン体験学習) ・異世代間スポーツ交流(ニュースポーツ等)・釣り体験&魚さばき体験(アジ釣り・三枚おろし等) ・地域郷土学習(農作業手伝い・座学学習)・小学生料理実習食事実習補助・配膳食器洗浄等(朝・昼・晩)

五箇	1. 事業名	五箇地区冬期体力づくり教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	広く町民の強靱な精神力と体力増進への意欲と態度を養うと共に、より地域を愛し、ふるさとに誇りを持ち守っていきこうとする未来の指導者育成並びにふるさとを愛する人材育成を目的とする。
五箇	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・開催期間 平成30年1月21日～1月27日 ・開催時間 稽古 午前6時30分～7時30分 朝食 午前7時30分～8時 ・開催種目 柔道、剣道、ジョギング、サッカー、卓球 ・開催場所 五箇生涯学習センター、五箇町民体育館、五箇中学校体育館・運動場、五箇小学校運動場、隠岐の島町五箇支所分庁舎、五箇地区内の町道・県道の歩道 ・参加資格 隠岐の島町内在住の幼児(保護者同伴)から一般まで(年齢制限なし)
	1. 事業名	ふるさと再発見 // 都万の里 //
都万	2. 事業の目的 ・ねらい	地域や次の世代を担う // 隠岐びと // を育てる
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・素もぐり⇒竹とんぼ作り(荒天のため) ・交流ゲートボール ・サザエカレー作り ・ロープワーク ・大敷網見学 ・サザエ網はずし体験 ・海辺の観察会 ・海遊び⇒サザエ調理(荒天のため) ・シーカヤック体験 ・ジオパーク学習
海士町	1. 事業名	ふるさと再発見ツアー
	2. 事業の目的 ・ねらい	海士の歴史や伝統文化、自然を語ることができる人づくりをめざす
中央	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・ホテル舞う隠岐神社へ行き、後鳥羽天皇のこととホテルのことについて学ぶ ・福井地区、保々見地区のことを知ろう ・ジゲのおっちゃんたちと歩いて知る ・島前神楽の魅力と社家について学ぶ
	1. 事業名	図書館を核とした人づくり事業(「いかあ屋応援団」活用事業)
西ノ島町	2. 事業の目的 ・ねらい	本町における課題の一つに地域づくりに主体的に取り組む人材が減少しつつあることがあげられる。これまでも中央公民館を拠点に地域づくりを担う人づくりに向けた取組を続けてきたが、新たな動き出しが見いだせない状況であった。そこで、今年、開館するコミュニティ図書館(愛称:いかあ屋)を新たな拠点として、図書館と協働するサポーター「いかあ屋応援団」を結成することで、世代を超えた交流の機会を作るとともに、主体性を持った人づくりを進めていく。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	月に1回、図書館をテーマにした集まり(縁側カフェ)を開催する。縁側カフェに集まる住民には「いかあ屋応援団」として、図書館の在り方や運営等について考えてもらったり、周辺環境美化等への協力をしてもらったりする。また、ライブラリーフェス(図書館イベント)の企画・運営にも携わってもらう。「図書館のサポート」という具体的な活動目標を提示することや図書館という集う場が設定されることで、住民が集いやすい状況が創出できる。また、集った住民には、環境整備やイベント企画など、読書活動推進に留まらない多様な創造活動に取り組んでもらう。
知夫村	1. 事業名	大人と子どものスポーツ教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	大人と子どもがスポーツを通じて交流し、生涯スポーツの普及、健康増進を目指す。
知夫村	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> * スポーツ推進委員が中心となって、生涯スポーツの種目を3つ選定し、当日も役員として教室の運営を行った。 * 島根県スポーツ鬼ごっこ会長に講師を依頼し、小学生から大人までがスポーツ鬼ごっこを通して、体力づくり・世代交流を行った。 * 島根県スポーツ吹き矢会長に講師を依頼し、小学生から高齢者までがスポーツ吹き矢を通して、健康増進・世代交流を行った。 * 隠岐の島町スポーツ推進委員に講師を依頼し、小学生から高齢者までがカローリングを通して、健康増進・世代交流を行った。

平成30年度 島根県公民館等実態調査

このアンケートは、県内の公民館等の現状等について調査し、県内の公民館等をはじめとする社会教育関係団体・関係者相互の情報共有及び連携等のための基礎資料にすることを目的としています。

つきましては、ご多用のところとは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

－ 記入にあたってお読みください －

- 【1】 本調査の「公民館等」とは、社会教育法上の公民館だけでなく、市町村条例によって設置された実態として公民館の機能を担うコミュニティセンター、交流センター、まちづくりセンター、地域コミュニティー交流センター等を意味します。
- 【2】 本調査では、平成29年度(平成29年4月1日～平成30年3月31日)の状況をお答えください。
- 【3】 回答内容について、照会させていただく場合もありますので、調査票の「記入者」の欄に、市町村名・施設名・職名・名前のご入力をお願いします。
- 【4】 回答は、質問内容にしたがって回答欄に入力していただくか、選択肢を選択してください。**黄色の枠は直接入力**をしてください。**青色の枠は、番号や○等を選択**してご記入ください。
- 【5】 問14については、**別紙1**にご記入ください。**別紙2【学習内容の具体例】**を用いて、学習内容の分野と番号をお答えください。
- 【6】 選択肢のある問で、「その他」を選ばれた場合は、[]内にできるだけ具体的な内容をご記入ください。
- 【7】 問19については、提出されたものを、そのまま調査結果として公開いたします。
- 【8】 平成28年度まで、調査しておりました基礎調査(対象地区、業務、運営費、審議会等の設置、職員の勤務体制)については、3年に1度としました。(次回、平成31年度実施予定)
- 【9】 ご記入いただいた調査票は、各市町村所管課へ**電子メール**にて、**6月25日(月)までに**提出してください。
- 【10】 調査結果は、冊子にしたものを配付いたしますとともに、島根県立東部・西部社会教育研修センターのホームページに掲載いたします。(平成30年10月頃を予定)

【本件担当】

平成29年度 島根県公民館等実態調査

【記入者】

市町村名		施設名	
職名		名前	

※記入者の方に、後日、回答内容についてお伺いする場合がありますので、ご承知おきください。

平成28年度(平成28年4月1日～平成29年3月31日)のことをお答えください。

利用状況について

問1 貴施設の利用を許可した団体数及び利用者数の のべ人数を直接入力してください。

区分		団体数(団体)	利用者数(人)
団体利用	青少年団体		
	成人団体		
	高齢者団体		
	その他の団体		
個人利用			

- ▼ 青少年団体 :主として20歳未満の青少年で構成される青少年の活動を主目的とする団体。
(例:スポ少、子ども会、子ども習字教室等)
- ▼ 成人団体 :主として成人(20歳以上65歳未満)で構成される団体
- ▼ 高齢者団体 :おおむね65歳以上の高齢者のみで構成される団体
- ▼ その他の団体:上記以外の年齢区分に限定されない団体。
例えば、青少年・成人・高齢者と複数の年齢区分の人が混在する団体など。

職員の研修状況について

問2 貴施設では、独自で貴施設に所属する職員の資質・能力を高めるための職員研修を実施しましたか。
(青色の枠から該当する番号を選んでください。)

① 実施した	[問3へお進みください]	問2	
② 実施しなかった	[問4へお進みください]		

問3 問2で、[①実施した]を選択された方へ、実施した職員研修についてお答えください。

- (1) 職員研修の実施回数 回
- (2) 実施した研修内容を選んでください。(複数回答可)
(該当する「研修内容」の青色の枠から[○]を選択してください。)
(「その他」を選択した場合は、内容を黄色の枠に直接入力してください。)

研修内容	該当	研修内容	該当
① 生涯学習・社会教育に関する知識(概論)		⑫ 地域づくり・まちづくり	
② 学習プログラムの立案		⑬ 青少年教育について(キャンプ、野外活動、自然体験活動等)	
③ 生涯学習・社会教育事業評価		⑭ 情報提供・学習相談	
④ 広報・公聴及びPR		⑮ 生涯学習・社会教育に関する実践事例	
⑤ ワークショップの運営		⑯ 学校・家庭・地域の連携・支援	
⑥ 学習成果の活用		⑰ 職業教育・キャリア教育の推進・支援	
⑦ 地域資源の発掘・整理・活用		⑱ 関係団体との連携・ネットワークづくり	
⑧ 学習ニーズや地域課題の把握・調査法		⑲ 家庭教育支援	
⑨ 体育・スポーツ・レクリエーション		⑳ グループ・サークルの育成・支援	
⑩ 情報機器の活用		㉑ 地域におけるボランティア活動活性化	
⑪ 人権教育		㉒ 地域の指導者・リーダー育成	
㉓ その他	<input type="text"/>	具体的に	<input type="text"/>

平成28年度(平成28年4月1日～平成29年3月31日)のことをお答えください。

問4 貴施設の職員が貴施設以外の外部の研修に参加しましたか。
(青色の枠から該当する番号を選んでください。)

- ① 参加した [問5へお進みください]
② 参加しなかった [問6へお進みください]

問4

問5 問4で[①参加した]を選択された方へ、参加した研修内容を選んでください。(複数回答可)
(該当する「研修内容」の青色の枠から[○]を選択してください。)
(「その他」を選択した場合は、内容を黄色の枠に直接入力してください。)

研修内容	該当	研修内容	該当
① 生涯学習・社会教育に関する知識(概論)		⑫ 地域づくり・まちづくり	
② 学習プログラムの立案		⑬ 青少年教育について(キャンプ、野外活動、自然体験活動等)	
③ 生涯学習・社会教育事業評価		⑭ 情報提供・学習相談	
④ 広報・公聴及びPR		⑮ 生涯学習・社会教育に関する実践事例	
⑤ ワークショップの運営		⑯ 学校・家庭・地域の連携・支援	
⑥ 学習成果の活用		⑰ 職業教育・キャリア教育の推進・支援	
⑦ 地域資源の発掘・整理・活用		⑱ 関係団体との連携・ネットワークづくり	
⑧ 学習ニーズや地域課題の把握・調査法		⑲ 家庭教育支援	
⑨ 体育・スポーツ・レクリエーション		⑳ グループ・サークルの育成・支援	
⑩ 情報機器の活用		㉑ 地域におけるボランティア活動活性化	
⑪ 人権教育		㉒ 地域の指導者・リーダー育成	
⑬ その他		具体的に	

問6 問4で[②参加しなかった]を選択された方へ、理由を選んでください。(複数回答可)
(該当する「理由」の青色の枠から[○]を選択してください。)
(「その他」を選択した場合は、内容を黄色の枠に直接入力してください。)

理由	該当
① 開催時期・日程のあうものがないから	
② 開催会場の近いものがないから	
③ 研修における学習内容に適当なものがないから	
④ 参加経費の負担が難しいから	
⑤ 職員が研修に参加した場合、貴施設の業務に支障をきたすから	
⑥ 研修の必要性を強く感じないから	
⑦ 市町村や管理職の研修に対する理解が少ないから	
⑧ その他	

具体的に

平成28年度(平成28年4月1日～平成29年3月31日)のことをお答えください。

運営方針や年間計画について

問7 貴施設には、運営方針や年間計画がありますか。
(青色の枠から該当する番号を選んでください。)

- | | |
|------|--------------|
| ① ある | [問8へお進みください] |
| ② ない | [問9へお進みください] |

問7

問8 問7で[①ある]を選択された方へ、運営方針や年間計画を公民館運営審議会(運営委員会)等に説明する機会がありますか。
(青色の枠から該当する番号を選んでください。)

- | |
|-------------|
| ① 説明する機会がある |
| ② 説明する機会がない |

問8

地域課題について

問9 貴施設では、地域課題を把握していますか。
(青色の枠から該当する番号を選んでください。)

- | | |
|-----------|---------------|
| ① 把握している | [問10へお進みください] |
| ② 把握していない | [問12へお進みください] |

問9

問10 問9で[①把握している]を選択された方へ、地域課題の把握方法で該当するものを選んでください。(複数回答可)
(該当する「理由」の青色の枠から[○]を選択してください。)
(「その他」を選択した場合は、内容を黄色の枠に直接入力してください。)

理由	該当
① 住民アンケート(調査票等による)	
② 住民への聞き取り	
③ 住民等を対象とした学習活動において明らかにしている	
④ 公民館等職員の協議や話し合いで決めている	
⑤ 教育委員会や自治体等が地域課題を示している	
⑥ その他	

具体的に

平成28年度(平成28年4月1日～平成29年3月31日)のことをお答えください。

- 問11 問9で[①把握している]を選択された方へ 把握している地域課題で、該当するものを5つまで選んでください。
 (該当する「把握している地域課題」の青色の枠から[○]を選択してください。)
 (「その他」を選択した場合は、内容を黄色の枠に直接入力してください。)
 (選択肢の35項目は、昨年度のこの調査で回答された地域課題を類型化したものです。)

把握している地域課題		該当
1	子どもの居場所づくり	
2	青少年育成活動の充実	
3	青少年の地域参画	
4	青壮年層の地域活動への参画	
5	高齢者の居場所づくり(活躍の場づくり)	
6	世代間交流	
7	公民館活動の充実	
8	地域住民同士の絆づくり	
9	地域と学校の連携・協働	
10	次世代の人材育成(リーダー育成)	
11	明るく住みよいまちづくり(人権尊重)	
12	防災意識の高揚	
13	伝統文化の継承	
14	地域資源の掘り起こしと活用	
15	情報発信の充実	
16	子育て環境の整備	
17	健康づくり活動の推進	
18	高齢者の生活支援・介護予防	
19	ひきこもり対策	
20	安心・安全なまちづくり(交通安全・不審者対策等)	
21	自主防災組織の立ち上げ	
22	災害時要支援者対策	
23	環境・景観保全	
24	有害鳥獣対策	
25	定住対策の強化	
26	空家対策	
27	交流人口の拡大	
28	婚活事業	
29	特色ある産業・特産品の発掘、開発	
30	働く場の確保・企業誘致	
31	買い物・通院等交通弱者対策	
32	地域全体で活動していく意識の向上・仕組みづくり	
33	地域の各種団体の連携	
34	自治会加入率の向上	
35	インフラの整備	
36	その他	

具体的に

平成28年度(平成28年4月1日～平成29年3月31日)のことをお答えください。

実施する事業等の実施状況について

問12 貴施設が主催する教室・講座や事業を実施しましたか。
(青色の枠から該当する番号を選んでください。)

- | | | | |
|-----------|---------------------------------|-----|--|
| ① 実施した | [問13へお進みください] | 問12 | |
| ② 実施していない | [以上で終わりです。問13～19の回答は無記入をお願いします] | | |

問13 問12で[①実施した]を選択された方へ、実施した教室・講座や事業についてお答えください。
(1) 主催する教室・講座や事業について、事業計画や企画書を作成していますか。
(青色の枠から該当する番号を選んでください。)

- | | | | |
|-----------|--|--------|--|
| ① 作成した | | 問13(1) | |
| ② 作成していない | | | |

(2) 貴施設が主催する教室・講座や事業について、広報活動を行っていますか。
(青色の枠から該当する番号を選んでください。)

- | | | | |
|----------|------------------|--------|--|
| ① 行っている | [問13(3)へお進みください] | 問13(2) | |
| ② 行っていない | [問14へお進みください] | | |

(3) (2)で[①行っている]を選択された方へ、どのような方法で行っていますか。(複数回答可)
(該当する「広報活動の方法」の青色の枠から[○]を選択してください。)
(「その他」を選択した場合は、内容を黄色の枠に直接入力してください。)

広報活動の方法	該当
① 貴施設が発行するたより	
② 所在する市町村が発行する広報誌	
③ ポスター・チラシ	
④ ホームページ・ブログ	
⑤ ツイッター、フェイスブック等	
⑥ 自治会等での説明	
⑦ その他	

具体的に

問14 問12で[①実施した]を選択された方へ 貴施設が主催された教室・講座や事業すべてについてお答えください。(「学習内容」「対象」「協力団体の有無」「回数」を別紙1に記入してください。)

※ 学習内容については、別紙2の【学習内容の具体例】を参考にし、分野・番号を選択肢よりお選びください。

(学習内容、実施形態を選択してお答えください。)

※ 1つの教室・講座につき1回だけ回答してください。

[別紙1]に記入してください

ふるさとに関して学ぶ事業について(問12で[①実施した]を選択された方)

問15 問14で回答した教室・講座、事業のうち、子どもや大人を対象としたふるさとについて学んだり、体験したりする事業がありますか。
(青色の枠から該当する番号を選んでください。)

- | | | | |
|---------|---------------|-----|--|
| ① 事業がある | [問16へお進みください] | 問15 | |
| ② 事業がない | [問17へお進みください] | | |

問16 問15で[①事業がある]を選択された方へ、ふるさとに関して学ぶ教室・講座や事業の数を入力ください。

ふるさとに関して学ぶ教室・講座や事業の数

平成28年度(平成28年4月1日～平成29年3月31日)のことをお答えください。

事業評価について(問12で[①実施した]を選択された方)

問17 貴施設が主催する教室・講座や事業に対する事業評価を行いましたか。
(青色の枠から該当する番号を選んでください。)

- | | |
|-----------|---------------|
| ① 実施した | [問18へお進みください] |
| ② 実施しなかった | [問19へお進みください] |

問17

問18 問17で[①実施した]を選択された方へ、行った事業評価についてお答えください。

- (1) 事業評価はどのように行いましたか。(複数回答可)
(該当する「事業評価の実施方法」の青色の枠から[○]を選択してください。)
(「その他」を選択した場合は、内容を黄色の枠に直接入力してください。)

事業評価の実施方法	該当
① 公民館等職員による評価	
② 事業参加者による評価	
③ 評価委員会等を設置して評価	
④ その他	

具体的に

- (2) 評価結果を次年度の主催する教室・講座や事業に活かしていますか。
(青色の枠から該当する番号を選んでください。)

- | |
|-----------|
| ① 活かしている |
| ② 活かしていない |

問18(2)

特色ある事業や教室・講座について(問12で[①実施した]を選択された方)

問19 平成28年度に実施した、貴施設の特色ある事業や教室・講座等について1つを下表の黄色の枠に直接入力してください。

1. 事業名	
2. 事業の目的・ねらい	
3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	

以上で終わりです。
お忙しいところ、ご協力ありがとうございました。

送付される際は、「別紙1(問14)」もあわせて送付くださいますようお願いいたします。

(別紙1) 公民館等実態調査

問14

貴施設が主催する教室・講座や事業すべてについて、お答えください。
学習内容、対象、協力団体の有無、実施回数をそれぞれ記入してください。

【記入にあたって】

- 施設名と記入者も記入してください。
- 学習内容については、「分野」「内容番号」欄に(別紙2)の<学習内容の具体例>を参考にし、選択肢より選んでください。
- 「地域課題」欄には、教室・講座や事業で地域課題の解決をテーマにしている場合、「○」を選んでください。「協力団体」欄には、教室・講座、事業の協力団体の有無を選んでください。
- 「対象」「実施回数」欄には、直接記入してください。
- 教室・講座、事業1つにつき、「分野」「内容番号」を1つだけお答えください。
- 記入欄が足りない場合は、用紙をコピーしてお答えください。

施設の名称

記入者

番号	学習内容			対象	協力団体	実施回数
	分野	内容番号	地域課題			
例	I 家庭教育・家庭生活	3読書・読み聞かせ	○	親子	有	12
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						

17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
31						
32						
33						
34						
35						
36						
37						
38						
39						
40						

ありがとうございました。

別紙2

＜学習内容の具体例＞

分野	番号	学習内容	該当する学級・講座の例
I 家庭教育 ・ 家庭生活	1	育児・保育・しつけ	家庭教育学級、子育て講座、子育て教室、育児教室
	2	くらしの知恵・技術	実用講座、家庭法律、家計簿、手紙、センスアップ、テーブルナー
	3	読書・読み聞かせ	紙芝居、朗読、親子読書会
	4	生活体験・異年齢交流	通学合宿、合宿通学、子どもフェスティバル、 3世代交流スポーツ大会
	5	自然観察・天体観測	バードウォッチング、野鳥観察会、博物館見学の集い、森林浴、 磯辺の観察会、冬の星座観察会、昆虫教室、地層観察会
	6	野外教育	野外体験教室、ウォークラリー、山村留学、農業体験、米作り、 子どもキャンプ、親子キャンプ、わんぱく村、カヌー教室
	7	健康・成人病予防・薬品	健康講座、健康料理教室、指圧教室、女性学級で健康学、 健康祭り
	8	料理・食品・食生活	子ども料理教室、子育て教室で料理、ハーブ料理、祭り寿司、 子どもクッキング、お正月料理、郷土料理、ティーパーティ
	9	年中行事・冠婚葬祭	お正月ミニ門松づくりとしめ縄づくり、クリスマス会
	10	介護・看護	介護講座
	11	生活設計・ライフプラン	高齢者学級で生活設計、生きがい教室
	12	住まい・住環境	住まいの手入れ講座、カラーコーディネート
	13	安全・災害対策	防災対策、防災マップづくり
	14	洋裁・和裁・着付け	着付け教室、浴衣づくり
	15	ガーデニング・園芸	園芸教室、冬のガーデニング、植物園見学、野菜作り教室、 ハーブ教室、箱庭づくり、家庭菜園
	16	その他	
II 現代的 課題	17	自然保護・環境問題	環境講座、水の施設を訪ねて
	18	資源・エネルギー	エネルギー講座、水資源、食糧問題
	19	国際理解・国際情勢	国際シンポジウム、英語スピーチコンテスト
	20	政治・経済問題	模擬市議会
	21	科学技術・情報化	講演「高度情報化社会」
	22	男女共同参画・女性問題	講演「男女共同参画」
	23	高齢化・少子化	講演「高齢化社会」
	24	福祉社会	手話教室、福祉講座、福祉まつり、展示教室、福祉体験
	25	同和問題・人権教育	人権教育
	26	非行防止・教育問題	青少年問題講演会、教育講演会、青少年教育座談会
	27	商品知識・消費者保護	消費者教育
	28	その他	
III 市民 意識	29	郷土の歴史・人物	郷土史、歴史講座、地域学
	30	郷土の産業	地域講演会、地域産業まつり
	31	郷土の自然	自然誌講座
	32	郷土芸能	お囃子教室、田植え踊り、神楽
	33	まちづくり	まちづくりシンポジウム
	34	ボランティア・NPO	ボランティア体験教室、NPO研修会
	35	金融・年金・保険・税金	講演「税金について」
	36	自治体の行政施策	講演「地域の行政施策」
	37	地域防災対策・安全	防災訓練、交通安全教室
	38	その他	

IV 体育・スポーツ	39	テニス・卓球等球技	リトル大会、テニス大会、バレーボール大会、卓球大会、野球教室
	40	ランニング	ジョギング教室、マラソン大会
	41	スイミング	水泳大会、水中ウォーキング
	42	柔道・剣道等武道	柔道・剣道・空手・合気道・少林寺・太極拳
	43	体操・トレーニング	体操、エアロビクス、竹踏み、ストレッチ教室、ダンベル教室
	44	ニュースポーツ	ゲートボール大会、ティボール、ディスクゴルフ、スポーツチャンバラ、ビーチボール、ターゲットバードゴルフ、30ピッチリトルボール
	45	ゴルフ・スキー・スケート	初心者スケート教室、ゴルフ教室
	46	ハイキング・登山	健康まつりハイキング、ウォーキング体験、トレッキング大会、春のハイキング、ワンデーウォーク、ワンゲル
	47	その他	
V 指導者	48	施設ボランティア養成	施設ボランティア養成講座
	49	各種指導リーダー養成	子ども育成者研修会、子どもクラブ、ジュニアリーダー研修会
	50	団体育成・運営	PTA広報誌づくり教室、子ども会研修
	51	その他	
VI 趣味・けいこ	52	音楽(演奏・演劇)	音楽講座、クリスマス音楽の集い、器楽教室、ギター、ウクレレ、ピアノ、吹奏楽、大正琴、三味線、コーラス、カラオケ
	53	芸術鑑賞(音楽・演劇)	ふるさと絵画展示、コンサート、狂言鑑賞、観劇
	54	映画鑑賞	夏休み親子映画大会、子ども映画まつり、お楽しみ映画会
	55	美術(絵画・版画等)	版画教室、趣味講座の水墨画、絵手紙教室(油絵、彫刻)
	56	華道・茶道・書道	茶道教室、習字
	57	俳句・短歌・川柳	俳句教室
	58	工芸・陶芸	子ども陶芸教室、親子陶芸教室、染色、アトワリ、パンワリ、革細工、ステンドグラス、パッチワーク、刺繍、七宝焼
	59	将棋・囲碁・カルタ	囲碁大会、カルタ取り大会、将棋大会、ゲーム大会
	60	ダンス・舞踏	子どもまつりのダンス、活力増進講座のダンス、社交ダンス、フラメンコ、日本舞踊、ジャズダンス、ヒップホップ
	61	工作	押し花教室、夏休み工作教室、ティッシュボックスづくり、紙飛行機、竹とんぼ、カービング、竹細工、貝細工
	62	写真・ビデオカメラ	デジタルカメラ、デジタル画像処理、グラフィック、写真撮影、ビデオ編集
	63	芸能	マジック、漫才、落語
	64	その他	
	VII 一般教養	65	パソコン教室・IT講習
66		外国語	楽しい英会話体験教室、フランス語講座、ハンガール語講座
67		文学	文学講座
68		歴史	西洋史講座
69		自然科学	自然科学史講座
70		哲学・思想	西洋の哲学者たち
71		心理学・カウンセリング	ロールプレイング、カウンセリング
72		その他	
VIII 職業知識・技術	73	農林水産技術	農業、酪農、栽培漁業、遺伝子技術
	74	工業技術	電気、土木、建築技術、自動車整備
	75	コンピューター技術	ワープロ、表計算、ホームページ作成、ネットワーク管理、コンピュータグラフィック、データベース、デジタル音楽
	76	著作権	著作権講座
	77	リテラシー	新聞の読み方教室
	78	経営・管理・事務	企業経営、事務管理、起業
	79	編集制作	レタリング、イラストデザイン、編集
	80	資格取得	英語検定、ワープロ検定、簿記検定、放送大学
	81	その他	
IX その他	82	発表会・作品展示会	公民館まつり、サークル作品展示会、地区体育祭
	83	放課後支援	放課後子ども教室、子ども広場
	84	その他	利用者懇談会

